

52-R 003

# 総合貿易情報システム調査報告書 (VI)

昭和 53 年 3 月

**JIPDEC**

財団法人 日本情報処理開発協会

この報告書は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助を受けて昭和52年度に実施した「総合貿易情報システムに関する調査研究」の成果を、とりまとめたものであります。





## 序

急変する円高状況のもと、産業界では、海外諸国との市場競争において、厳しい対応がせまられているが、併せて、貿易情報のシステム化、とりわけ、コンピュータ利用による貿易情報の効率的な処理と有効な活用を一層推進することが必須となっている。

当財団が、かねてより調査研究を進めてきた総合貿易情報システムは、貿易業務の流れとともに発生する各種データの共用により、入力作業の省力化、誤記防止、書類作成の迅速化を可能にするものであり、さらには、多くの関係機関が参加した社会的経済的メリットが期待でき、社会情報システムの1つとして形成すべきものである。

総合貿易情報システム調査委員会（COTIS）では、昭和52年度において、これまでの成果である貿易データ共用のシステム構想を実用化の見地から評価するため、モデルシステムによる実験を行い、多くの制約のもとではあるが、一応、実用の可能性を認め、今後における総合貿易情報システムの中核をなすものとの結論を得た。また、総合システム化において重要な役割を担う海運貨物取扱業におけるコンピュータの共同利用システムについて、ジョブ処理、ファイル構造などの基本設計を行った。本書は、昭和52年度における調査研究の成果報告である。

最後に、COTISは、8千万円の費用と100余人に及ぶメンバーを動員し、6カ年にわたる活動を行ってきたが今年度をもって、一応終了することとなった。もとより、貿易データ共用の実用システム開発、欧米で推進中の貿易情報ネットワークに対応する日本国内ネットワーク形成等々、重要な問題が残されており、COTISのような活動の場に期待する声は多い。貿易業界の情報化とともに、コンピュータ利用技術の問題を中心として自由な立場で広い角度からの努力に対

し、内外ともに高い評価を受けてきた。

ここに、長期間にわたって、有益なアドバイスと精力的な活動をして下さった  
COTISメンバー各位に心より感謝の意を表します。併せて、データや情報の  
提供、委員の派遣等で多くのご協力、ご指導を賜りました多くの官公庁、企業、  
さらには、事業費の援助を頂いた通商産業省、日本自転車振興会等々に有難くお  
礼申し上げる次第です。

昭和53年3月

財団法人 日本情報処理開発協会

会長 植 村 甲午郎

## 総合貿易情報システム調査委員会構成

（順不同，敬称略）

|     |         |                               |
|-----|---------|-------------------------------|
| 委員長 | 林 周二    | 東京大学 教養学部 教授                  |
| 委員  | 市 原 博   | 国際電信電話㈱ データ通信部長               |
|     | 伊 藤 栄 一 | 情報処理振興事業協会 理事                 |
|     | 宇 賀 道 郎 | 日本貿易振興会 企画部長                  |
|     | 岡 本 行 二 | 東京芝浦電気㈱ 第一電子計算機<br>第二システム技術部長 |
|     | 小 田 切 貢 | 大蔵省関税局 総務課 電算機通関管理室長          |
|     | 柏 木 正 彦 | 通商産業省 貿易局 輸出課長                |
|     | 菊 池 右 享 | 三菱商事㈱ 調査部長                    |
|     | 北 沢 一 貫 | ㈱東京銀行 事務管理部次長                 |
|     | 功 力 喜久男 | 日本貿易会 企画部長                    |
|     | 小 林 永 門 | 松下電器産業㈱ 東京支社 次長               |
|     | 斉 藤 成 雄 | 通商産業省 貿易局 輸入課長                |
|     | 佐 野 博 康 | 東京海上火災保険㈱ 貨物業務部 次長            |
|     | 芝 辻 正 一 | 三井物産㈱ システム管理部 総合企画室長          |
|     | 鈴 木 秀 郎 | 日本郵船㈱ 情報システム室長                |
|     | 関 収     | 通商産業省 機械情報産業局 情報処理振興課長        |
|     | 高 見 玄一郎 | 港湾経済研究所 所長                    |
|     | 田 村 倉 由 | 日本船主協会 常務理事 業務部長              |
|     | 長谷川 寿 彦 | 日本電信電話公社 データ通信本部 総括部<br>調査役   |
|     | 正 岡 芳 郎 | ㈱三菱銀行 外国業務部 部長代理              |
|     | 松 田 季 彦 | 富士通㈱ システム総括部長                 |
|     | 水 野 幸 男 | 日本電気㈱ 情報処理営業計画本部長             |

|  |         |                      |
|--|---------|----------------------|
|  | 宮 崎 武   | 新日本製鉄㈱ 情報システム部長      |
|  | 山 口 孝 明 | 日本航空㈱ 貨物郵便運送部 調査役    |
|  | 油 井 兄 朝 | ㈱日立製作所 システム技術本部 副技師長 |
|  | 横 田 正 雄 | 日本国際航空貨物輸送業者協会 事務局長  |
|  | 手 島 篤 二 | (財)日本情報処理開発協会 専務理事   |



## 総合貿易情報システム調査専門委員会構成

（順不同，敬称略）

|     |         |                                    |
|-----|---------|------------------------------------|
| 委員長 | 水 野 幸 男 | 日本電気㈱ 情報処理営業計画本部長                  |
| 委 員 | 秋 草 直 之 | 富士通㈱ 第5システム部 部長代理                  |
|     | 安 達 俊 雄 | 通商産業省 機械情報産業局<br>情報処理振興課 課長補佐      |
|     | 五十嵐 顕 二 | 日本電信電話公社 データ通信本部<br>総括部 企画調査担当調査役  |
|     | 伊 藤 昭   | 日本郵船㈱ 情報システム室 課長                   |
|     | 伊 藤 和 男 | 東京芝浦電気㈱ 第一電算機システム支援部<br>第三システム支援課長 |
|     | 上 条 史 彦 | 情報処理振興事業協会 開発振興部長                  |
|     | 亀 井 慶 紀 | 三井情報開発㈱ 社会システム事業本部<br>応用システム部部長代理  |
|     | 北 野 睦 郎 | 山下新日本汽船㈱ 情報システム部長                  |
|     | 櫛 笥 隆 恭 | 日本航空㈱ 情報システム部<br>情報システム訓練課 課長補佐    |
|     | 鈴 木 浩   | 東京海上火災保険㈱ 貨物業務部業務第3課               |
|     | 清 木 栄 二 | ㈱東京銀行 事務管理部 開発第4課部長代理              |
|     | 高 見 玄一郎 | 港湾経済研究所 所長                         |
|     | 寺 本 義 憲 | 通商産業省 貿易局 輸出課 課長補佐                 |
|     | 西 潟 貞 次 | 大蔵省 関税局 総務課 電算機通関管理室               |
|     | 猫 本 春 雄 | ㈱三菱銀行 外国業務部 部長代理                   |
|     | 蓮 田 享   | 三菱商事㈱ EDPシステム部 基本システム<br>チーム課長     |
|     | 林 裕     | 日本電気㈱ 電々システム事業部<br>第2システム部 システム課長  |
|     | 村 井 忠 雄 | ㈱日立製作所 システム技術本部 主任技師               |

|     |         |                          |
|-----|---------|--------------------------|
| 委 員 | 若 林 俊一郎 | 通商産業省 貿易局 輸入課 課長補佐       |
|     | 市 川 隆   | (財)日本情報処理開発協会 技術調査部 調査課長 |

## C O T I S 第 2 専 門 委 員 会 構 成

( 順 不 同 , 敬 称 略 )

|     |         |                                    |
|-----|---------|------------------------------------|
| 主 査 | 伊 藤 昭   | 日本郵船㈱ 情報システム室 課長                   |
| 委 員 | 五十嵐 誦   | 日新運輸倉庫㈱ 社長室 課長                     |
|     | 神 代 尚 欣 | 三菱商事㈱ EDPシステム部<br>基本システムチーム主事      |
|     | 溝 口 邦 雄 | 日本電気㈱ 情報処理産業システム事業部<br>流通・サービス業営業部 |
|     | 市 川 隆   | (財)日本情報処理開発協会 技術調査部<br>調査課長        |

# 目 次

|                                           |    |
|-------------------------------------------|----|
| 第1章 貿易手続書類作成実験システム .....                  | 1  |
| 1.1 作業の経過 .....                           | 1  |
| 1.2 第2貿易情報システムのモデル・システム .....             | 1  |
| 1.2.1 システムの目的 .....                       | 1  |
| 1.2.2 システムの範囲 .....                       | 2  |
| 1.2.3 システムの処理概要 .....                     | 4  |
| 1.2.4 ジョブ・ステップ毎の処理内容 .....                | 7  |
| 1.2.5 データ入力及びデータ修正用画面レイアウトと入力データ項目 .....  | 24 |
| 1.2.6 本モデル・システムの規模 .....                  | 53 |
| 1.3 モデル・システムの実験 .....                     | 54 |
| 1.3.1 実験の概要 .....                         | 54 |
| 1.3.2 実験の結果 .....                         | 55 |
| 1.4 まとめ .....                             | 56 |
| 第2章 海運貨物取引情報システムの研究 .....                 | 59 |
| 2.1 輸出入情報処理センターネットワークの構想 .....            | 59 |
| 2.1.1 システムの目的 .....                       | 59 |
| 2.1.2 輸出入情報処理センターの意義 .....                | 61 |
| 2.2 設計上の前提 .....                          | 63 |
| 2.3 設計作業の課題 .....                         | 65 |
| 2.4 本システムの依拠するビジネスの姿とメリット, 及び制度上の問題 ..... | 67 |
| 2.5 業務処理の設計概要及びフローチャート .....              | 70 |
| 2.6 入出力帖表一覧表 .....                        | 85 |
| 2.7 入出力ファイルのデータ項目一覧 .....                 | 90 |
| 2.8 主なる出力帖票フォーマット .....                   | 93 |

|     |                            |     |
|-----|----------------------------|-----|
| 2.9 | 輸出入情報センターのスタンダード・マニュアル（試案） | 103 |
| 第3章 | ECE貿易手続簡易化会議の最近の動向         | 125 |
| 3.1 | 会議運営上の変化                   | 125 |
| 3.2 | ECE簡易化活動の最近の概要             | 134 |

## 付 録

|     |                       |     |
|-----|-----------------------|-----|
| (1) | COTIS 6年間の活動経過        | 143 |
| (2) | 「総合貿易情報システム調査報告書」経年目次 | 148 |

# 第1章 貿易手続書類作成実験システム



## 第1章 貿易手続書類作成実験システム

### 1.1 作業の経過

昭和52年度の第1回総合貿易情報システム調査専門委員会において、52年度の作業計画の1つとして、51年度の作業で調査研究を行った総合貿易情報システムのうち“想定される第2貿易情報システム”に関して、実際にこれを実験用のモデル・システムに構築し、実用化を図ることが決定された。

この決定にもとづいて、昭和52年6月、第2貿易情報システムのモデルを構築するための第2専門委員会を発足させるとともに、日本郵船㈱、日本電気㈱の協力のもとに直ちに作業を開始し、7ヶ月にわたってシステム設計、プログラミング等の作業を行った。2回のシャドウ・プレイ及び公開実験を行った後、昭和53年1月31日、最終的なシステム総合テストを終了して、本モデル・システムの完成を見るに至った。

### 1.2 第2貿易情報システムのモデル・システム

#### 1.2.1 システムの目的

この第2貿易情報システムのモデル・システムは、コンピュータ・システムを前提とした貿易関係書類作成事務の合理化と、貿易関係業界相互間での共通データの有効利用を目的とするものである。即ち、貿易輸出に関する書類作成業務において、情報発生源における1回のデータ入力により、これを各企業や業界の内部において繰り返し共同利用すると共に、この共通データに自己の業務に必要な情報（データ）を各企業（又は業界）毎に順次追加入力し、以降の他の企業（又は業界）に提供し、時には原データや加工情報を相互にフィード・バックして有

効利用し、それぞれの業務の合理化を図り、メリットを互に享受することを目的とした実験モデル・システムである。

### 1.2.2 システムの範囲

本モデル・システムの適用範囲は、国際貿易に係わる輸出業者(Shipper)、海貨業者(Forwarder)、船会社(Carrier)の3業界を主体とし、輸出業務に限定するとともに、輸出業者の取引きにおいて、輸出の契約が成立してから、船積み、船荷証券(B/L)作成発行までの、船積書類作成を中心としたシステムとして設計したものである。

図1-1及び図1-2は、本モデル・システムに関連する各業界の処理業務の概要を図示したものである。

また、このモデル・システムにおいて業界相互間で受渡しするデータの伝送方法については、

#### ① 相互に手交する方法

(媒体としては一応磁気テープ又はフロッピー・ディスクを想定した)

#### ② オンライン又はオフ・ラインによるデータの伝送

のいずれでもよい。



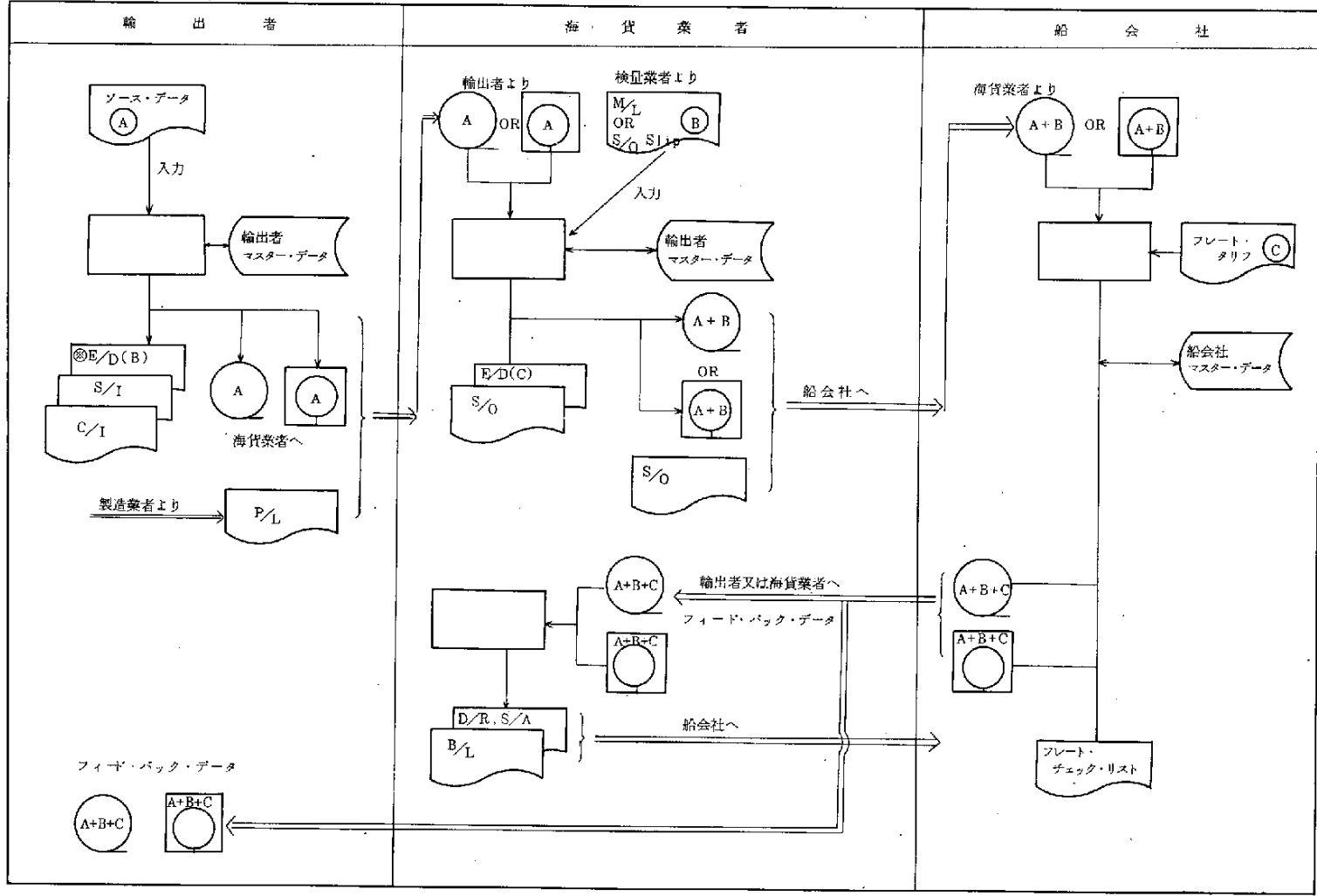


図 1-1 実験システム概略

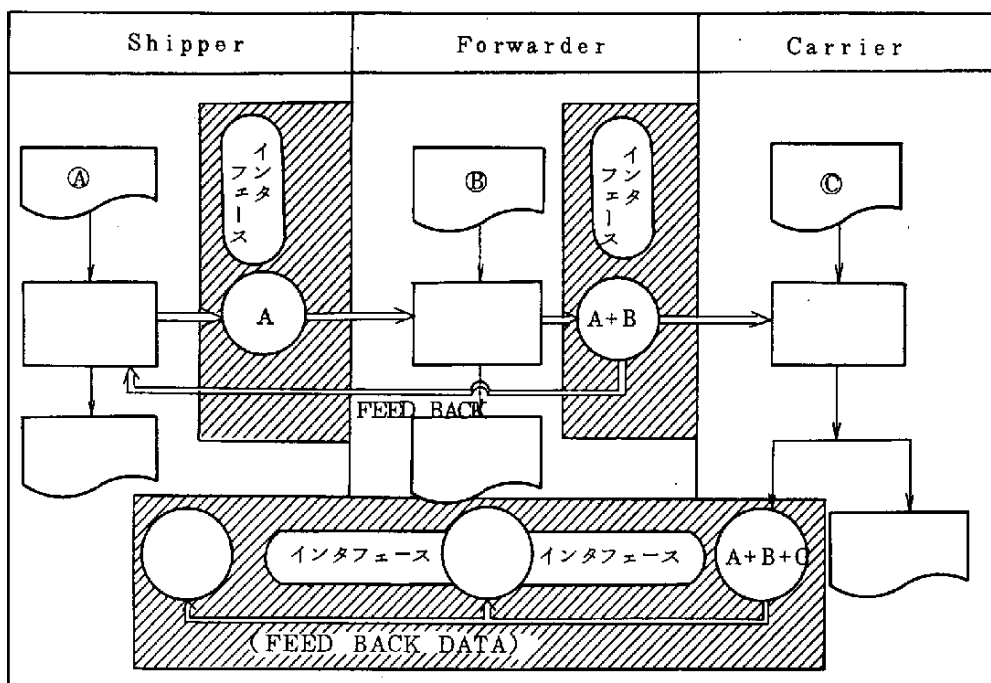


図 1-2

### 1.2.3 システムの処理概要

本モデル・システムは、前項で述べた如く輸出業者 (Shipper)、海貨業者 (Forwarder)、船会社 (Carrier) の3業界を対象としたものであるが、各業界における具体的な処理内容は次のとおりである。

#### (1) 輸出業者 (Shipper) : 図1-3. 輸出業者のプロセス・フロー参照

輸出契約の成立及び商業信用状 (L/C) の接受の後、次の各書類の作成に必要なデータを入力して書類を作成するとともに、海貨業者が必要とするデータを蓄積してこれを海貨業者に提供する。

- ・ コマーシャル・インボイス (C/Iと略)
- ・ シッピング・インストラクション (S/Iと略)
- \* 銀行認承用輸出申告書 (E/D⑥と略)
- \* パッキング・リスト (P/Lと略)
- \* 保険申込書 (I/Aと略)

(注) 上記書類の内\*印の各書類は、種々問題があって今回の実験に含めなかつ

た。しかし、コンセプトとしては本システムのサブ・システムとして吸収する。

(2) 海貨業者 (Forwarder) : 図 1 - 4 海貨業者のプロセス・フロー参照

① 第一次の処理として

- ・ シッピング・オーダー (S/O)

\* 通関用輸出申告書 (E/D②)

の作成のため、輸出業者から入手した C/I 及び S/I のデータに、検量業者より入手した貨物の重量及び容積等の必要データを追加入力して、S/O 及び E/D を作成すると共に、B/L の運賃計算に必要なデータを蓄積してこれを船会社に提供する。

② 第二次の処理

- ・ 船荷証券 (B/L)
- ・ ドック・レシート (D/R)

の作成。

船会社は海貨業者が第一次処理にて船会社に提供した S/O データから B/L の運賃計算を行い、その結果を B/L 運賃データとして海貨業者にフィード・バックする。海貨業者はこのフィード・バックデータと S/O をもととして B/L, D/R 等を作成する。

(3) 船会社 (Carrier) : 図 1 - 5 船会社のプロセス・フロー参照

海貨業者より入手した S/O データをもとに B/L 毎に運賃計算を行い、運賃チェック・リストを作成するとともに、その結果を B/L 運賃データとして海貨業者にフィード・バックする。

以上各業界毎の処理についてその概要を示したが、現状は商慣習上の問題等があり、コンピュータ化し難い点も多々あり、本モデル・システムの目標である極力実態に合ったかつ、実現可能なシステムの設計を行うという、命題を満たすため、下記前提条件を設定して作業を進めた。

〔前提条件〕

- ① コマーシャル・インボイス (C/I), シッピング・インストラクション (S/I), シッピング・オーダー (S/O), 船荷証券 (B/L; 含む D/R, S/A) は原則として 1 対 1 に対応しており, 分割及び合併等はないものとする。
- ② 貨物の検量に係わるデータ (S/O スリップ・データ) は, S/O 又は B/L 1 件単位にまとめて入手し, 入力するものとする。
- ③ 荷印 (Marks & Numbers) の入力及び帳票上への出力。

現状においては, 図形及び特殊文字等の荷印を実際に各帳票上にコンピュータ処理して表示することは殆ど不可能である。本モデル・システムではこれらの図形及び特殊文字を Wording (文章記述) して入力及び出力するものとする。

(例参照)

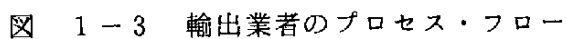
〔例〕

| 図 形 マ ー ク                                                                                                                              | Wording 例                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① N. K.</p>  <p>MONTREAL</p> <p>C/NO 128/138</p> | <p>ANGLO S-CORP</p> <p>IN DIA N. K. ABOVE</p> <p>MONTREAL</p> <p>C/NO 128/138</p>                                        |
| <p>②</p>  <p>CHICAGO</p> <p>VIA SANFRANCISCO</p>    | <p>DESIGNED S. SUZUKI</p> <p>IN BOX</p> <p>CHICAGO VIA SAN</p> <p>FRANSISCO</p> <p>C/NO 111/222</p> <p>MADE IN JAPAN</p> |

|                                                                                                                         |                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| C/NO 111/222<br>MADE IN JAPAN                                                                                           |                                                                  |
| ③<br><br>SAN FRANCISCO<br>C/NO 123/335 | HA(JAPANESE LETTER)IN<br>CIRCLE<br>SAN FRANCISCO<br>C/NO 123/335 |

#### 1.2.4 ジョブ・ステップ毎の処理内容

前項 1.2.3 節に示した処理概要を各ジョブ・ステップ毎にその処理の明細を図 1-6 ジョブ毎の処理に示した。



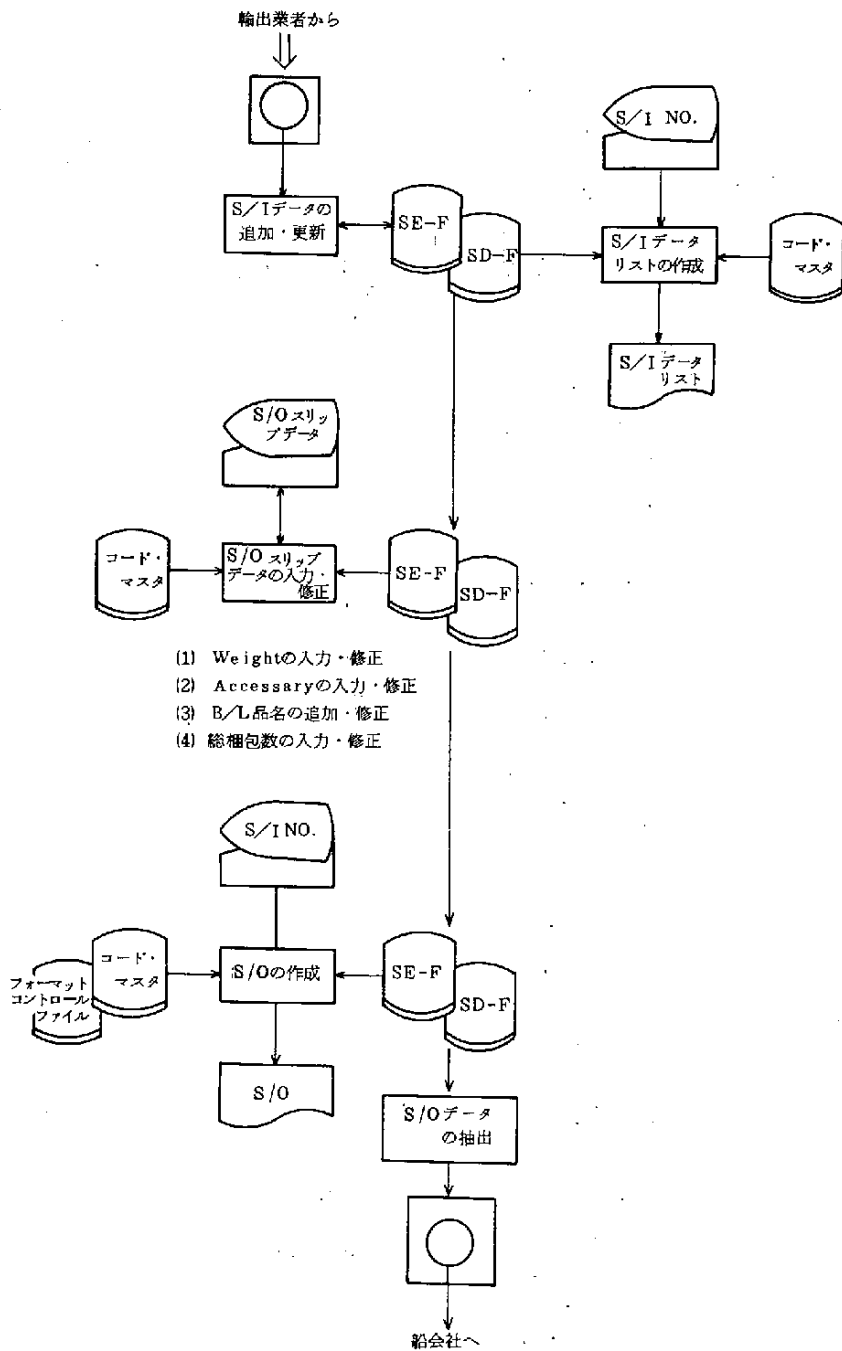


図 1 - 4 海貨業者のプロセス・フロー

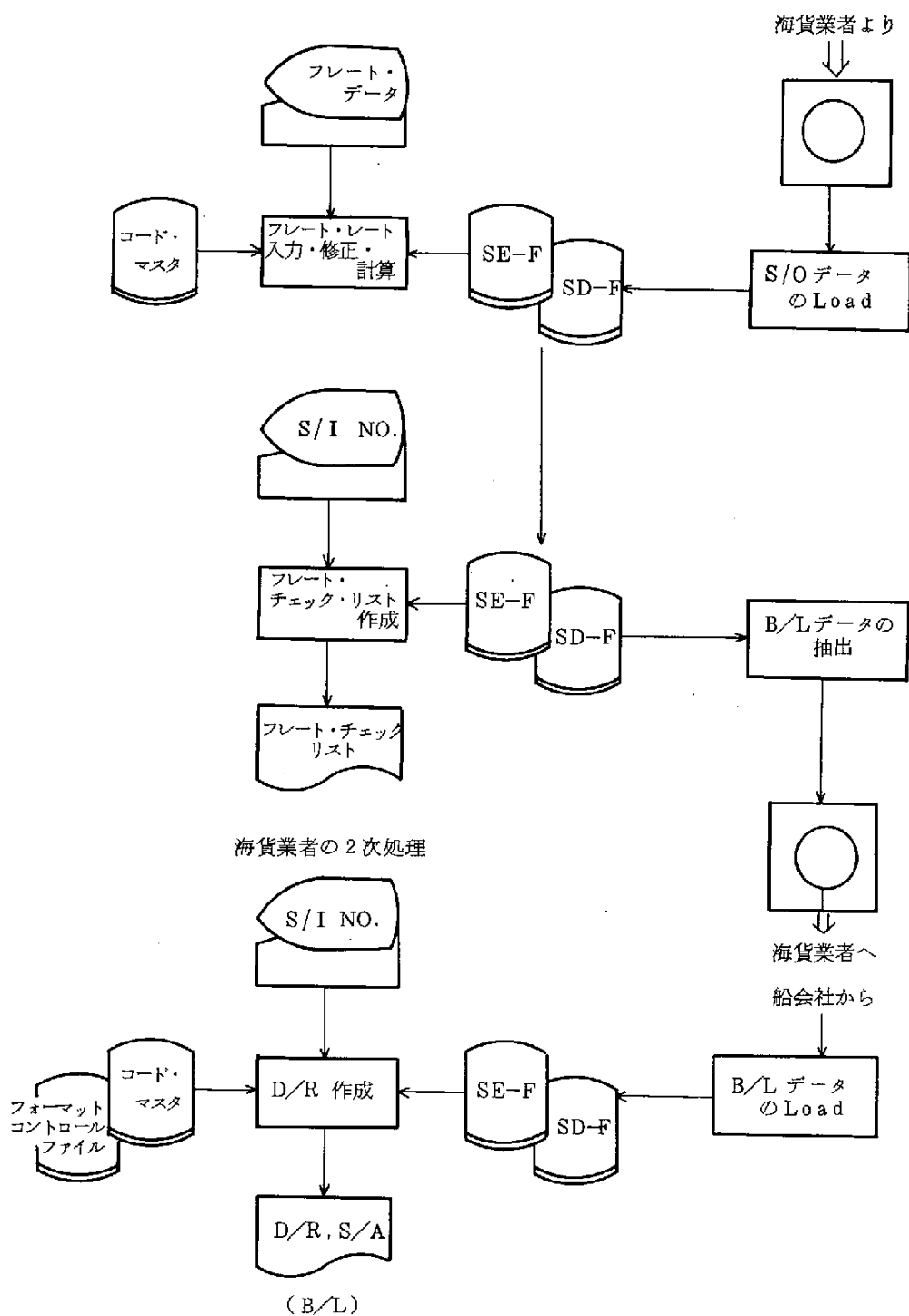


図1-5 船会社のプロセス・フロー



ジョブ名 C/I データの登録・修正

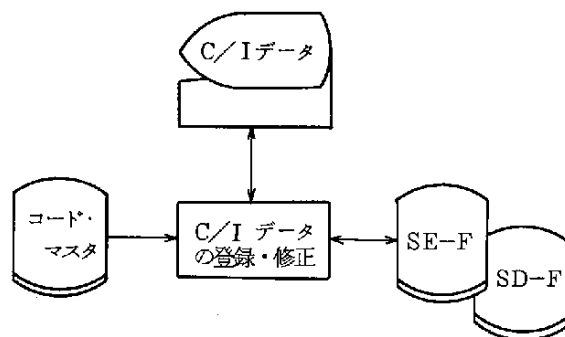


図 1-6 各ジョブ毎の処理

| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | I-O   | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | I-O   | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

#### 処理概要

##### 1. 新規入力

- (1) 画面 Layout に従って C/I データを入力する。
- (2) 同一画面内では修正（再入力）可能とする。
- (3) コード項目については、コード・マスタを参照しエラーチェックする。

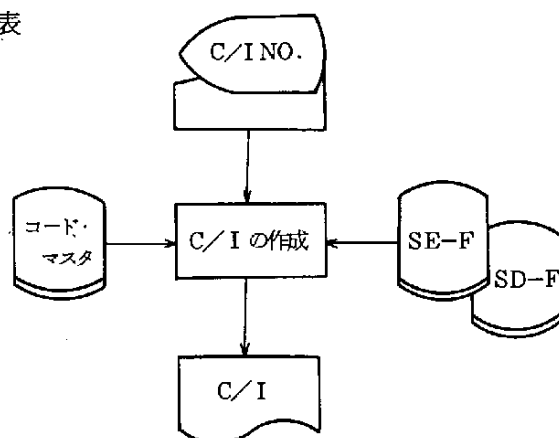
##### 2. 追加・修正

- (1) 既に入力されているデータを画面 Layout に従って表示し、入力があれば Replace する。
- (2) どの画面においても修正（追加）を完了できるようにする。

##### 3. 削除

- (1) 入力された C/I 系のデータを SE-F, SD-F から削除する。

ジョブ名 C/Iの作表



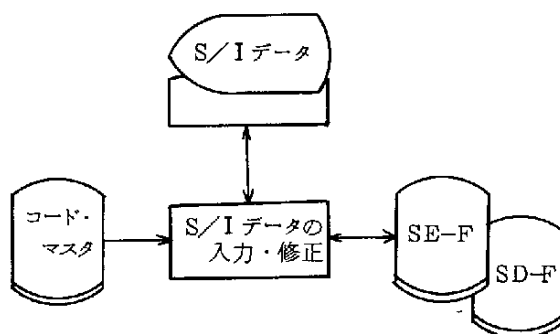
| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイル ID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|---------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F    | SEQ         | IN    | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F    | DYN         | IN    | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F    | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

処理概要

C/I№をKey inし、SE-FをSEARCHして見つかったら該当するデータをSD-Fから抽出し、C/Iフォーマットに編集しC/Iを出力する。

単位、通貨記号等は、夫々のコードによりコード・マスタを参照し、単複形を考慮して編集する。

ジョブ名 S/I データの入力・修正



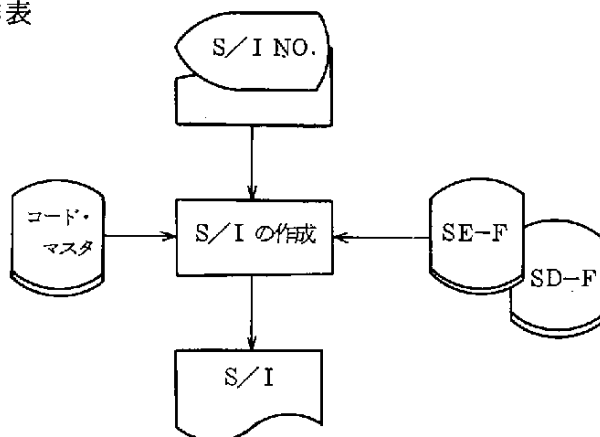
| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | I-O   | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | I-O   | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

処理概要

C/I 番号を Key in し、SE-F を Search して見つかったら SD-F を Read して画面 Layout に従って表示し、入力があれば修正又は追加する。

処理は、画面単位で終了出来るようにする。

ジョブ名 S/I の作表

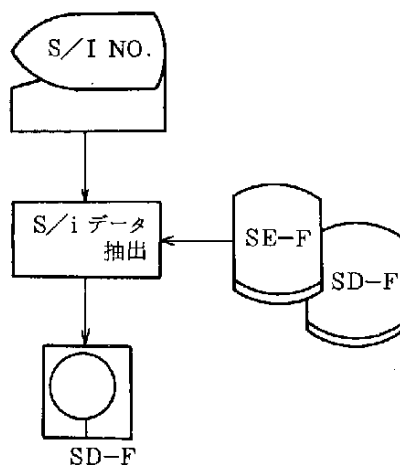


| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

#### 処理概要

S/I NO. を Key in し、SE-F を Search して見つかったら該当するデータを SD-F から抽出し、コードについてはコードマスタから内容を参照し S/I フォーマットに編集して出力する。

ジョブ名 S/Iデータの抽出

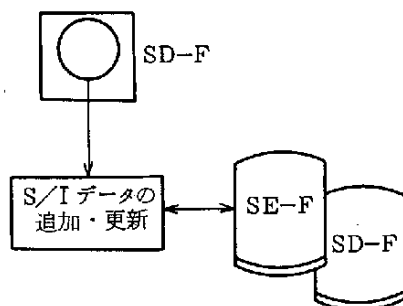


| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考 |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|----|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data File       | S  | SD-F   | SEQ         | OUT   | FDD  |    |

処理概要

S/I 番号を Key in し、対応するレコードを SE-F から探し、その Chain により該当するデータを SD-F (ディスク・ファイル) から抽出して、フロッピーに出力する。

ジョブ名 S/I データの追加更新



| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイル ID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考 |
|---------|-----------------------------------|----|---------|-------------|-------|------|----|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F    | SEQ         | I-O   | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F    | DYN         | I-O   | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data File       | S  | SD-F    | SEQ         | IN    | FDD  |    |

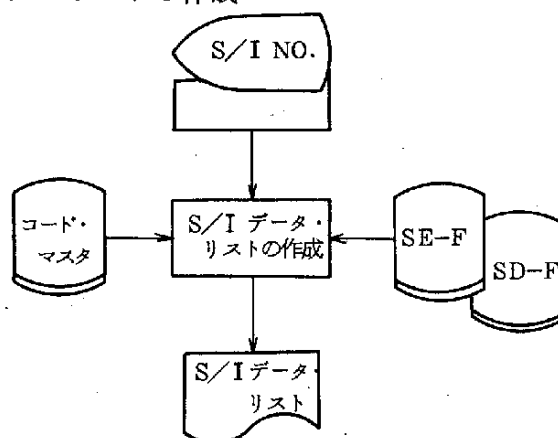
処理概要

フロッピー・ディスクの SD-F を Read し、その C/I 値が、SE-F に既に登録されている場合は更新とし、ない場合は追加としてディスクの SD-F を処理する。

更新の場合は前のデータを削除し、新データを追加する。

この処理においては海貨で必要なデータのみを処理対象とする。

ジョブ名 S/I データ・リストの作成

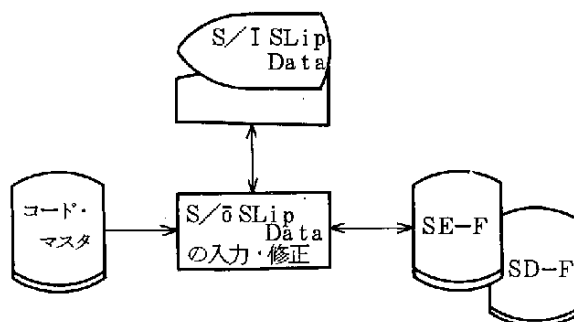


| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考 |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|----|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク |    |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク |    |

#### 処理概要

S/I 番号を Key in して該当する S/I データのチェックリストを作成する。

ジョブ名 S/Oスリップ・データの入力・修正



| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

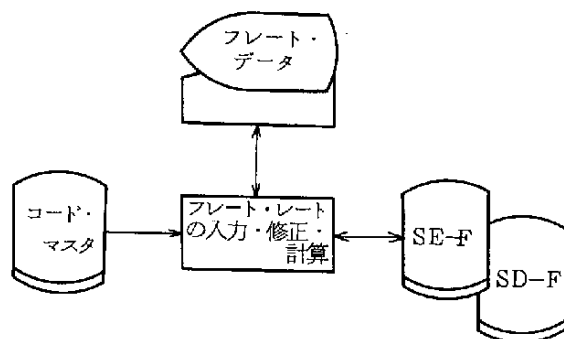
処理概要

S/I №をKey inし、該当するデータのCargo Data(B/L品名、№ & Kind of P'KGS)を1 B/L品目ずつ表示しNet Weight, Gross Weightを入力し、Shipping Document Data Entry File, Body Fileに追加する。又、Accessory (Heavy lift, Long lengthy)がある場合は、各項目ごとに梱包当位で入力する。

更に総梱包数表示に修正又は追加も可能である。



ジョブ名 フレート・レートの入力・修正・計算



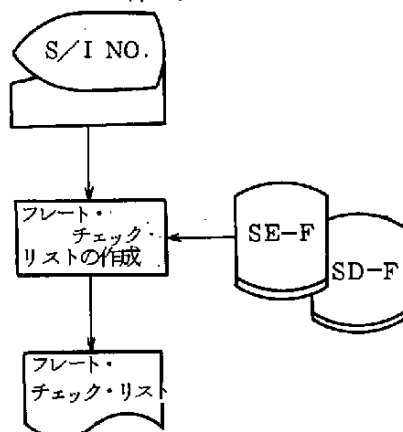
| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考     |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|--------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | I-O   | ディスク |        |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | I-O   | ディスク |        |
|         | コード・マスタ・ファイル                      | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク | 参照ファイル |

処理概要

S/I 率を Key in し、画面 Layout に従って B/L 品目の番号、Net Weight、Gross Weight を表示し、各種 Rate を画面に従って入力する。これを B/L 品目の数だけくり返し、Base Freight、Accessory Charge 等品目ごとの Charge を求める。次に CAF、BAF 等 1 B/L ごとの Charge を求める。

一方、Rate が固定的なものに関しては画面に表示し、Default value として処理する。

ジョブ名 フレート・チェック・リストの作成

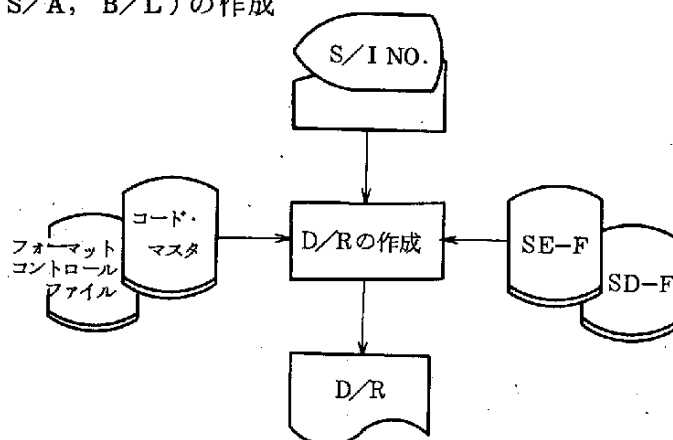


| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考 |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|----|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク |    |
|         |                                   |    |        |             |       |      |    |

#### 処理概要

S/I No.をKey inし、これをKeyとしてSE-FをSearchし、該当するデータのフレート・レコードからフレート・チェック・リストを作表する。

ジョブ名 D/R(S/A, B/L)の作成

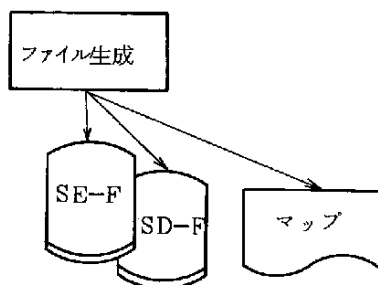


| 入出力ファイル | ファイル名称                            | 区分 | ファイルID | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考          |
|---------|-----------------------------------|----|--------|-------------|-------|------|-------------|
|         | Shipping Document Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ         | IN    | ディスク |             |
|         | Shipping Document Data Body File  | I  | SD-F   | DYN         | IN    | ディスク | 参照ファイル<br>" |
|         |                                   | I  | CO-F   | RAN         | IN    | ディスク |             |
|         |                                   | I  | RP-F   | DYN         | IN    | ディスク |             |

#### 処理概要

S/I 番号をKey inして該当するデータをSearchし、そのデータのフォーマット・コードによりフォーマット・コントロール・ファイルをReadしてそのパラメータに従ってデータを編集し出力する。

ジョブ名 Shipping Document File の生成



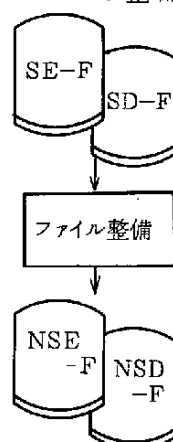
| 入出力<br>ファイル | ファイル名称                               | 区分 | ファイルID | ACCESS<br>MODE | 入出力<br>区分 | 媒体   | 備考 |
|-------------|--------------------------------------|----|--------|----------------|-----------|------|----|
|             | Shipping Document<br>Data Entry File | S  | SE-F   | SEQ            | OUT       | ディスク |    |
|             | Shipping Document<br>Data Body File  | I  | SD-F   | DYN            | OUT       | ディスク |    |

処理概要

SD-FのKey ( 0 0 0 0 1, 0 0 0 0 2, ..... )を作成し, ファイルに入るだけ出力する。出力したレコード数, 開始キー, 終了キーをSE-FのCOMMON RECORDに出力する。

更にマップをSPに出力する。

ジョブ名 Shipping Document File の整備



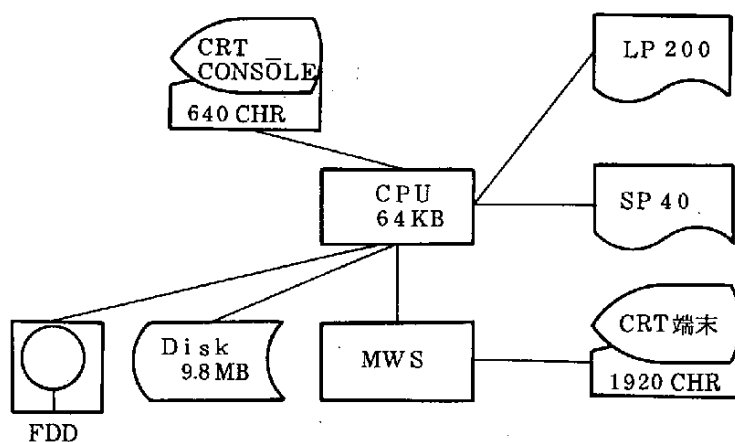
| 入出力ファイル | ファイル名称                                | 区分 | ファイル Id | ACCESS MODE | 入出力区分 | 媒体   | 備考 |
|---------|---------------------------------------|----|---------|-------------|-------|------|----|
|         | Shipping Document Data Entry File     | S  | SE-F    | SEQ         | IN    | ディスク |    |
|         | Shipping Document Data Body File      | I  | SD-F    | DYN         | IN    | ディスク |    |
|         | New Shipping Document Data Entry File | S  | NSE-F   | SEQ         | OUT   | ディスク |    |
|         | New Shipping Document Data Body File  | I  | NSD-F   | DYN         | OUT   | ディスク |    |

処理概要

- SE-FをSEQにReadし、ChainによりSD-FをReadして各InvoiceごとにNSE-F、NSD-Fを生成する。
- SE-Fの全レコードに対する処理が終わったら（既ちNSE-F、NSD-Fが生成されたら）次のようにRenameする。

① SE-F → TE-F      ② NSE-F → SE-F      ③ TE-F → NSE-F  
 SD-F → TD-F      NSD-F → SD-F      TD-F → NSD-F

図1-7 使用した機器の構成



SYSTEM 100-J

### 1.2.5 データ入力及びデータ修正用画面

レイ・アウト (図1-8) と

入力データ項目 (表1-1)

本モデル・システムにおける各ジョブ・ステップ毎のデータ入力 (含むデータ修正) 用のディスプレイ画面を, 図1-8 (1~14) に, また, それぞれの入力ステップにおいて入力されるデータの項目は, 表1-1~1-6に示すとおりである。

更に各業界毎に入力したデータ項目と出力帳票上の各データ項目との関連を表1-5に示した。

本モデル・システムにて出力した各出力帳票を

図1-9: C/I

図1-10: S/I

図1-11: S/I データ・リスト

図1-12: 運賃チェック・リスト

図1-13: D/R

にそれぞれ示す。

C / I データ入力 & 修正 (1)

\*\*\* COMMERCIAL INVOICE DATA ENTRY & CORRECTION (1) \*\*\*

1: INVOICE NO. : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 2: YOUR REFERENCE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx / xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 3: SELLER CODE : xxxxx  
 4: SELLER NAME : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
     & ADDRESS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
                   : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
                   : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 5: BUYER CODE : xxxxx  
 6: BUYER NAME : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
     & ADDRESS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
                   : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
                   : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 7: VESSEL : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 8: SAILING ON / ABOUT: YY/MM/DD  
 9: VOYAGE NO : 999-999  
 10: PORT OF LOADING : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx COSTOM CODE - X  
 11: VIA (TRANSHIPMENT) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 12: PORT OF DISCHARGE : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 13: FINAL DESTINATION : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x

C/I データ入力 & 修正(2)

\*\*\* COMMERCIAL INVOICE DATA ENTRY & CORRECTION (2) \*\*\*

1:INVOICE NO. : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

14:CONTRACT NO. : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

15:EXPORT LICENCE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

16:L/C NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

17:L/C ISSUE DATE : YY/MM/DD

18:L/C ISSUE BANK : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

19:PAYMENT TERMS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

20:CURRENCY CODE : xx (xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx) EXCHANGE RATE = 999.9999(¥)/(xxxxx)  
= 9.999999(xxxxxx)/(\$)

21:AMOUNT OF FOB VAL : 999999999.99

22:BASIC CONDITION : xxxxxx

23:DESCRIPTION OF (1) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx 999999999.99 [基礎建値(入力がなければ出力時計算)]  
TOTAL AMOUNT (2) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
(3) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx 999999999.99  
(4) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx 999999999.99  
(5) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx 999999999.99  
(6) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx 999999999.99 [最後の行(2行以上するとき)は  
Total 建値(入力がなければ出力時計算)]

OK ? x



C/I データ入力と修正(3)

\*\*\* COMMERCIAL INVOICE DATA ENTRY & CORRECTION (3) \*\*\*

1: INVOICE NO. : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

24: TITLE OF COMMODITY: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

25: REMARKS (1) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
:  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

26: REMARKS (2) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
:  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x

C/I データ入力と修正(4)

\*\*\* COMMERCIAL INVOICE DATA ENTRY & CORRECTION (4) \*\*\*

1: INVOICE NO. : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

27: MARKS & NOS 123456789012345678901234567890

(GROUP NO = nn) (01): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(02): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(03): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(04): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(05): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(06): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(07): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(08): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(09): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(10): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(11): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(12): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(13): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(14): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

(15): xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x

C / I データ入力 & 修正(5)

\*\*\* COMMERCIAL INVOICE DATA ENTRY & CORRECTION (5) \*\*\*

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

24:TITLE OF COMMODITY: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

28:COMMODITY DATA

| R-NO. | COMMODITY DESC.        | NO P'KGS | Q'TY | UT       | U. | PRICE     | AMOUNT         | BTN CODE   |
|-------|------------------------|----------|------|----------|----|-----------|----------------|------------|
| nnn0: | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZ9    | xx   | ZZZ9.999 | xx | ZZZZZ9.99 | Z, ZZZ, ZZ9.99 | xxxxxxxxxx |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
| nnn0: | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZ9    | xx   | ZZZ9.999 | xx | ZZZZZ9.99 | Z, ZZZ, ZZ9.99 | xxxxxxxxxx |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
| nnn0: | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZ9    | xx   | ZZZ9.999 | xx | ZZZZZ9.99 | Z, ZZZ, ZZ9.99 | xxxxxxxxxx |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
|       | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx |          |      |          |    |           |                |            |
| nnn0: | xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZ9    | xx   | ZZZ9.999 | xx | ZZZZZ9.99 | Z, ZZZ, ZZ9.99 | xxxxxxxxxx |

OK ? x

S / I データ入力と修正(1)

\*\*\* SHIPPING INSTRUCTION DATA ENTRY & CORRECTION (1) \*\*\*

-PLEASE ENTER C/I NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx THIS C/I NO ACCEPTED  
THIS C/I NO NOT FOUND :x

1:S/I NO : xxxxxxxxx

2:SHIPPER CODE : xxxxx

3:SHIPPER NAME : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx [最初 Seller を表示

& ADDRESS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx Seller と Shipper が異るとき

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx Shipper Code から入力 (Space でもよい))

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

4:CONSIGNEE CODE : xxxxx

5:CONSIGNEE NAME : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx [最初 Buyer を表示

& ADDRESS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx Buyer と Consignee が異るとき

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx Consignee Code から入力 (Space でもよい))

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

6:NOTIFY PARTY CODE : xxxxx

PARTY NAME : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

& ADDRESS : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x

S/I データ入力と修正(2)

\*\*\* SHIPPIING INSTRUCTION DATA ENTRY & CORRECTION (2) \*\*\*

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

S/I NO : xxxxxxxxxxx

9: PLACE OF RECEIPT : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

10: PLACE OF DELIVERY : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

11: SERVICE TYPE : xxx/xxx

12: MAKER : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

13: WAREHOUSE : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

14: FORWARDER : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

15: SUTEBE : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

16: CARRIER : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

17: FEDERAL NO : xxxxx

18: S/I FORMAT CODE : xxx/xx

19: S/O FORMAT CODE : xxx/xx

20: B/L FORMAT CODE : xxx/xx

OK ? x

S/I データ入力 & 修正 (3)

\*\*\* SHIPPING INSTRUCTION DATA ENTRY & CORRECTION (3) \*\*\*

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx [Computer output]  
 S/I NO : xxxxxxxxxxx  
 21:FREIGHT PRE./ COL : x ... (PREPAID...P, COLLECT...C, AS ARRANGED...A)  
 22:PREPAID AT : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 23:PAYABLE AT : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 24:NO OF ORGINAL B/L : 9  
 25:DATE OF B/L ISSUE : YY/MM/DD  
 26:PLACE OF B/L ISSUE: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 27:BOOKING NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 28:DEPT. IN CHARGE : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 29:PERSON IN CHARGE : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 30:TELEPHONE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x

S/I データの入力と修正(4)

\*\*\* SHIPPING INSTRUCTION DATA ENTRY & CORRECTION (4) \*\*\*

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

S/I NO : xxxxxxxxxxx

31:TYPE OF CARGO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
: xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

| 32:CARGO DATA | : NO. DESCRIPTION | NO & KIND OF P'KGS |
|---------------|-------------------|--------------------|
|               | : nn              | xxxxx (xx)         |
|               | : nn              | (xx)               |
|               | : nn              | (xx)               |

OK ? x

S / I データの入力と修正(5)

\*\*\* SHIPPING INSTRUCTION DATA ENTRY & CORRECTION (5) \*\*\*

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

S / I NO : xxxxxxxxxxx

33 : REMARKS (1) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

34 : REMARKS (2) : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx  
 : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

OK ? x



S/O スリップデータの入力と修正

\*\*\* S/O SLIP DATA ENTRY & CORRECTION \*\*\*

-PLEASE ENTER S/I NO : xxxxxxxxxx

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

S/O NO : xxxxxxxxxx

1: CARGO DATA (NO = nn ) TYPE OF CARGO = x

x

| DESCRIPTION OF EACH CARGO                | NO. OF P'KGS | W. TON             | M. TON     |
|------------------------------------------|--------------|--------------------|------------|
| xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZZ xx x   | GROSS = ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ |
| xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZZ xx x   |                    |            |
| xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZZ xx x   | NET = ZZZZZ. ZZZ   | ZZZZZ. ZZZ |
| xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZZ xx x   |                    |            |
| xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx | ZZZZZ xx x   |                    |            |

ACCESSARY CHARGE : x

| xxxxxxxxxxxx        | NO OF P'KGS     | W. TON/U   | M. TON/U   | METER   |
|---------------------|-----------------|------------|------------|---------|
| [ Computer output ] | (1): ZZZZZ xx x | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ | ZZZ. ZZ |
| LONG LENGTH.....L   | (2): ZZZZZ xx x | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ | ZZZ. ZZ |
| HEAVEY LIFT.....H   | (3): ZZZZZ xx x | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ | ZZZ. ZZ |
| END OR NO.....TAB   | (4): ZZZZZ xx x | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ | ZZZ. ZZ |
|                     | (5): ZZZZZ xx x | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZZ. ZZZ | ZZZ. ZZ |

CONTINUE... (C): x

OK ? x

FREIGHT 計算(1)

\*\*\* OCEAN FREIGHT COMPUTATION & CORRECTION (1) \*\*\* (TRIO)

-PLEASE ENTER S/I NO : xxxxxxxxxx

INVOICE NO : xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

| CARGO DESCRIPTION NO = 99                              | RATE    | AMOUNT     | TOTAL      |   |
|--------------------------------------------------------|---------|------------|------------|---|
| 1:BASE FREIGHT W/T = ZZZZZ.ZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ   |         |            |            |   |
| M/T = ZZZZZ.ZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ                  |         |            |            |   |
| BASE FREIGHT = ZZZZZZZ.ZZ                              |         |            | ZZZZZZZ.ZZ |   |
| REVENUE TON (x) = ZZZZZ.ZZZ                            |         |            | ZZZZZ.ZZZ  | x |
| 2:SHORT FREIGHT W/T = ZZZZZ.ZZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ |         |            |            |   |
| M/T = ZZZZZ.ZZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ                 |         |            |            |   |
| CHG = ZZZZZZZ.ZZ                                       |         |            |            | x |
| 3:2ND CARR. CHG W/T = ZZZZZ.ZZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ |         |            |            |   |
| M/T = ZZZZZ.ZZZ * ZZZZ.ZZ = ZZZZZZZ.ZZ                 |         |            |            |   |
| CHG = ZZZZZZZ.ZZ                                       |         |            | ZZZZZZZ.ZZ | x |
| 4:F. C. L. ALLOWANCE                                   | ZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ |   |
| 5:DIRECT ADDITIONAL CHG                                | ZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ |   |
| 6:FEEDER ADDITIONAL CHG                                | ZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ |   |
| 7:DELIVERED IN CHG                                     | ZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ | ZZZZZZZ.ZZ | x |

OK ? x

FREIGHT 計算(2)

\*\*\* OCEAN FREIGHT COMPUTATION & CORRECTION (2) \*\*\* (TRIO)

S/I NO = xxxxxxxxxx

INVOICE NO = xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

8: HEVEY LIFT CHARGE

| NO.  | P"KGS    | W. TON/U   | RATE     | CHG AMOUNT  |
|------|----------|------------|----------|-------------|
| (1): | ZZZZZ ×× | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (2): | ZZZZZ ×× | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (3): | ZZZZZ ×× | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (4): | ZZZZZ ×× | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (5): | ZZZZZ ×× | ZZZZZ. ZZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |

x

9: LONG LENGTHY CHARGE

| NO   | P'KGS    | METER   | W. TON    | W RATE   | M. TON    | M RATE   | CHG AMOUNT  |
|------|----------|---------|-----------|----------|-----------|----------|-------------|
| (1): | ZZZZZ ×× | ZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (2): | ZZZZZ ×× | ZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (3): | ZZZZZ ×× | ZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (4): | ZZZZZ ×× | ZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |
| (5): | ZZZZZ ×× | ZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZ. ZZ | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ |

x

OK ? x

FREIGHT 計算(3)

\*\*\* OCEAN FREIGHT COMPUTATION & CORRECTION (3) \*\*\* (TRIO)

S/I NO : xxxxxxxxxxxx

INVOICE NO = xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

|                                         | REFERENCE         | RATE     | AMOUNT                |
|-----------------------------------------|-------------------|----------|-----------------------|
| 10:L. C. L. SERVICE CHG (JAPAN) : R/T = | ZZZZZ. ZZZ (¥)    | 2650     | ZZZZZZZ               |
| 11:SUEZ SURCHARGE : R/F =               | ZZZZZZZ. ZZZ (%)  | 1.78     | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 12:CONGESTION SURCHARGE : R/T =         | ZZZZZ. ZZZ (\$)   | ZZZZ. ZZ | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 13:PORT ADDITINAL CHRGE : PER 1 B/L     | 12.00 (\$)        | ZZZZ     | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 14:WINTER SURCHARGE : S. C. =           | ZZZZZZZ. ZZ (%)   | ZZ. ZZ   | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 15:CURRENCY ADJUSTMENT FACTOR :         | (ZZZZZZZ. ZZ) (%) | 24.00    | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 16:BUNKER ADJUSTMENT FACTOR :           | (ZZZZZZZ. ZZ) (%) | 16.62    | ZZZZZZZ. ZZ           |
| 17:DELIVERD IN CHARGE(F. C. L. ) :      |                   |          | (P)ZZZZZZZ. ZZ        |
| 18:INLAND HAULAGE CHARGE :              |                   |          | (P)ZZZZZZZ. ZZ OK ? x |

表 1-1

## C/I データ入力項目

| №    | 項 目 名                       | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備 考                                         |
|------|-----------------------------|--------|-------|---------------------------------------------|
| 1.   | INVOICE NO                  | 20     | AN    | SHIPPER処理におけるキー項目の一つ。                       |
| 2.   | REFERENCE NO                | 20×2   | AN    |                                             |
| 3.   | SELLER CODE                 | 5      | AN    | 入力があればコードマスタから SELLER NAME & ADDRESS を参照する。 |
| 4.   | SELLER NAME & ADDRESS       | 30×4   | AN    | 第1行目はNAMEとする。                               |
| 5.   | BUYER CODE                  | 5      | AN    | 入力があればコード・マスタから BUYER NAME & ADDRESS を参照する。 |
| 6.   | BUYER NAME & ADDRESS        | 30×4   | AN    | 第1行目はNAMEとする。                               |
| 7.   | VESSEL                      | 30     | AN    |                                             |
| 8.   | SAILING ON OR ABOUT         | 6      | N     | 年(西暦下2桁), 月, 日                              |
| 9.   | VOYAGE NO                   | 7      | AN    | 999-999の形                                   |
| 10.  | PORT OF LOADING             | 30     | AN    |                                             |
| 11.  | CUSTOM CODE                 | 1      | AN    | T...TOKYO, Y...YOKOHAMA, ...etc.            |
| 12.  | VIA(PORT OF TRANSHIPMENT)   | 30     | AN    | 経由港がないときは入力なしでよい。                           |
| 13.  | PORT OF DISCHARGE           | 30     | AN    |                                             |
| 14.  | FINAL DISTINATION           | 30     | AN    | PORT OF DISCHARGE と同一のときは "0" を入力。          |
| 15.  | CONTRACT NO                 | 20     | AN    |                                             |
| 16.  | E/L NO.                     | 20     | AN    |                                             |
| 17.  | L/C NO.                     | 20     | AN    | 複数のL/Cのときは"/"で区分して入力                        |
| 18.  | L/C ISSUE DATE              | 6      | N     | 年(西暦下2桁), 月, 日。                             |
| 19.  | L/C ISSUE BANK              | 30     | AN    |                                             |
| 20.  | PAYMENT TERMS               | 30×2   | AN    |                                             |
| 21.  | CURRENCY CODE               | 2      | AN    | UD...US\$, JY...J¥, FY...F¥ etc.            |
| 22.  | EXCHANGE RATE (1)           | 7      | N     | 1外貨単位当りの円金額(小数以下4桁)                         |
| 23.  | " (2)                       | 7      | N     | 1US\$当りの外貨金額(小数以下6位, 入力なしも可)                |
| 24.  | AMOUNT OF FOB VALUE         | 11     | N     | INVOICE 表示通貨による金額                           |
| 25.  | BASIC CONDITION             | 6      | AN    | 基礎建値表示(FOB, C&F, CIF etc)                   |
| 26.* | DESCRIPTION OF TOTAL AMOUNT | 20×6   | AN    | 建値構成要素表示 注-1                                |
| 27.* | OTHER CHARGES               | 11×6   | N     | 建値構成要素金額                                    |

| №    | 項目名                   | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備考                                          |
|------|-----------------------|--------|-------|---------------------------------------------|
| 28.  | TITLE OF COMMODITY    | 30×5   | AN    | INVOICE上の代表品名                               |
| 29.  | REMARKS(1)            | 30×6   | AN    |                                             |
| 30.  | REMARKS(2)            | 30×3   | AN    |                                             |
| 31.* | MARKS & NOS           | 注2     | AN    | グループ単位で99グループまで入力可                          |
| 32.  | COMMODITY DESCRIPTION | 20×2   | AN    |                                             |
| 33.  | NO OF P'KGS           | 5      | N     |                                             |
| 34.  | KIND OF P'KGS         | 2      | AN    | 荷姿コード, PK...PACKAGE(S), CT...CARTON(S) etc. |
| 35.  | Q'TY                  | 8      | N     | 必要なとき小数以下3桁まで入力。                            |
| 36.  | UNIT CODE (1)         | 2      | AN    | 商品数量単位コード, ST...SET, UT...UNIT etc.         |
| 37.  | " (2)                 | 2      | AN    | 同上<br>必要なければ入力しなくてよい。                       |
| 38.  | UNIT PRICE            | 8      | N     | INVOICE建値における単価を入力。                         |
| 39.  | B. T. N. CODE         | 9      | AN    | 通関用E/Dのためのデータでこのシステムでは省略                    |

注1 INVOICE上のTOTAL欄で例えば基礎建値がFOBでトータル建値がCIFのとき次のように表示する

|            |              |   |          |
|------------|--------------|---|----------|
| FOB        | \$ 10,000.00 | ← | 各商品価格の合計 |
| O. FREIGHT | \$ 900.00    | ← | 入力値      |
| INS. PREM. | 100.00       | ← | 入力値      |
|            | 11,000.00    | ← | 合計値      |

↑

建値構成要素表示

このようなときの建値構成要素表示及び金額(推定値)をさす。

注2 1行30桁以内で1グループ15行以内で次式を満足する範囲。

(夫々の行の有効桁数) + 行数 + 1 ≤ 246

表 1-2

## S/I データの入力項目

| 順   | 項 目 別                       | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備 考                                                             |
|-----|-----------------------------|--------|-------|-----------------------------------------------------------------|
| 1.  | INVOICE NO.                 | 20     | AN    | C/I データとして既に入力されているキー項目                                         |
| 2.  | S/I NO.                     | 10     | AN    | この処理以後のキー項目となる。                                                 |
| 3.  | SHIPPER CODE                | 5      | AN    | C/I データの入力での SELLER CODE が使用できるときはそのまゝ。                         |
| 4.  | SHIPPER NAME & ADDRESS      | 30×4   | AN    | C/I データの入力での SELLER NAME & ADDRESS が使用できるときはそのまゝ。               |
| 5.  | CONSIGNEE CODE              | 5      | AN    | C/I データ入力での BUYER CODE が使用できるときはそのまゝ。                           |
| 6.  | CONSIGNEE NAME & ADDRESS    | 30×4   | AN    | C/I データ入力での BUYER NAME & ADDRESS が使用できるときはそのまゝ。                 |
| 7.  | NOTIFY PARTY CODE           | 5      | AN    | 入力があればコード・マスタから NOTIFY PARTY NAME & ADDRESS を参照する。              |
| 8.  | NOTIFY PARTY NAME & ADDRESS | 30×4   | AN    | コード・マスタ参照でない場合に入力する。                                            |
| 9.  | PLACE OF RECEIPT            | 20     | AN    | YOKOHAMA CY, TOKYO CFS etc.<br>(LOOSE CARGO の場合は入力しない)          |
| 10. | PLACE OF DELIVERY           | 20     | AN    | HAMBURG CY etc. (LOSE CARGO の場合は入力なし)                           |
| 11. | SERVICE TYPE                | 6      | A     | CY/CY, CY/CFS, CFS/CY, CFS/CFS のいずれかを入力 (LOOSE CARGO の場合は入力しない) |
| 12. | MAKER                       | 20     | AN    |                                                                 |
| 13. | WAREHOUSE                   | 20     | AN    |                                                                 |
| 14. | FORWARDER                   | 30     | AN    |                                                                 |
| 15. | STEVEDORE                   | 30     | AN    |                                                                 |
| 16. | CARRIER                     | 30     | AN    |                                                                 |
| 17. | CONFERENCE                  | 5      | AN    | 海上運賃同盟のコード (TRIO etc) を入力                                       |
| 18. | S/I FORMAT CODE             | 5      | N     | S/I FORMAT PARAMETER の KEY を入力                                  |
| 19. | S/O FORMAT CODE             | 5      | N     | S/O<br>" (今回は入力不要)                                              |
| 20. | B/L FORMAT CODE             | 5      | N     | B/L (D/R, S/A etc) FORMAT PARAMETER の KEY を入力                   |
| 21. | FREIGHT PREPAID/COLLECT     | 1      | A     | PREPAID/COLLECT の区分 (Pore) を入力                                  |
| 22. | PREDALD AT                  | 30×2   | AN    | PREPAID のときその場所名を入力 (2ヶ所まで)                                     |
| 23. | COLLECT AT                  | 30×2   | AN    | COLLECT のときその場所名を入力 (2ヶ所まで)                                     |
| 24. | NO. OF ORGINAL B/L          | 1      | N     | "3" を DEFAULT VALUE とする。                                        |
| 25. | DATE OF B/L ISSUE           | 6      | N     |                                                                 |
| 26. | PLACE OF B/L ISSUE          | 30     | AN    |                                                                 |
| 27. | BOOKING NO                  | 20     | AN    |                                                                 |

| №   | 項目別                                  | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備考                                                                                                                                                                       |
|-----|--------------------------------------|--------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 28. | DEPT IN CHARGE                       | 20     | AN    | 1…GENERAL CARGO(DEFAULT VALUE) 2…REEFER CARGO ETC.<br>B/L品名の番号(Computer Count)<br>B/L品名(99品目までくり返す)<br>1B/L品名当り6種まで入力す<br><br>各B/L品名ごとの梱数トータルで表示する場合はCOMPUTERがWORDINGする。 |
| 29. | PERSON IN CHARGE                     | 20     | AN    |                                                                                                                                                                          |
| 30. | TELEPHONE NO                         | 15     | AN    |                                                                                                                                                                          |
| 31. | TYPE OF CARGO                        | 1      | N     |                                                                                                                                                                          |
| 32. | CARGO DESCRIPTION NO.                | 2      | N     |                                                                                                                                                                          |
| 33. | CARGO DESCRIPTION                    | 30×5   | AN    |                                                                                                                                                                          |
| 34. | NO. OF P'KGS                         | 5      | N     |                                                                                                                                                                          |
| 35. | KIND OF P'KGS                        | 2      | A     |                                                                                                                                                                          |
| 36. | DESCRIPTION OF TOTAL P'KGS(IN WORDS) |        |       |                                                                                                                                                                          |
| 37. | REMARKS (1)                          | 30×7   | AN    |                                                                                                                                                                          |
| 38. | REMARKS (2)                          | 30×6   | AN    |                                                                                                                                                                          |



表 1-3

## S/O スリップデータ入力項目

| №   | 項 目 名                          | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備 考                                                |
|-----|--------------------------------|--------|-------|----------------------------------------------------|
| 1.  | S/I NO                         | 10     | AN    | キー項目                                               |
| 2.  | S/I NO                         | 10     | AN    | LOOSE CARG のとき (S/O を必要とするとき) 入力                   |
| 3.  | DESCRIPTION OF EACH CARGO      | 30×5   | AN    |                                                    |
| 4.  | NO OF P'KGS                    | 5      | N     | S/I データとして既に入力済みのとき省略。                             |
| 5.  | KIND OF P'KGS                  | 2      | A     | (部分的修正も可)                                          |
| 6.  | WEIGHT TON(GROSS)              | 8      | N     | TON 単位 (小数以下3桁)                                    |
| 7.  | MEASURE TON(GROSS)             | 8      | N     | M <sup>3</sup> 単位 ( " )                            |
| 8.  | WEIGHT TON(NET)                | 8      | N     | TON 単位 ( " )                                       |
| 9.  | MEASURE TON(NET)               | 8      | N     | M <sup>3</sup> 単位 ( " )                            |
| 10. | ACCESSARY CHARGE CODE          | 1      | A     | H...HEAVEY LIFT<br>L...LONG LENTHY                 |
| 11. | ACCESSARY CHARGE NO OF P'KGS   | 5      | N     | ACCESSARY CHARGE が必要になる梱包数を単位当りの重量又は長さの異なるごとに入力する。 |
| 12. | ACCESSARY CHARGE KIND OF P'KGS | 2      | A     | 上欄の梱包数荷姿を入力する。                                     |
| 13. | WEIGHT TON PER UNIT            | 8      | N     | ACCESSARY CHARGE がかかる梱包の単位当りの重量をTON単位(小数以下3桁)で入力する |
| 14. | MEASURE TON PER UNIT           | 8      | N     | 上欄と同様であるが, LONG LENGTHY CHARGE がかかるとき入力する。         |
| 15. | METER                          | 5      | N     | LONG LENGTHY CHARGE がかかるとき長さをM単位で入力する。             |

表 1-4

## フレート・レート入力項目

| №   | 項 目 名                                    | 桁数(行数) | 文字タイプ | 備 考                                                         |
|-----|------------------------------------------|--------|-------|-------------------------------------------------------------|
| 1.  | S / I NO.                                | 10     | AN    | キー項目                                                        |
| 2.  | BASE RATE PER WEIGHT TON                 | 6      | N     | WEIGHT TON 当りの BASE RATE (小数以下2桁)を入力する。                     |
| 3.  | BASE RATE PER MEASURE TON                | 6      | N     | MEASURE TON 当りの BASE RATE (小数以下2桁)を入力する。                    |
| 4.  | WEIGHT TON & RATE FOR SHORTFALL FREIGHT  | 8+6    | N     | SHORTFALL FREIGHT が必要な場合はその WEIGHT TON 及び RATE を入力する。       |
| 5.  | MEASURE TON & RATE FOR SHORTFALL FREIGHT | 8+6    | N     | SHORTFALL FREIGHT が必要な場合はその MEASURE TON 及び RATE を入力する。      |
| 6.  | 2ND CARRIER CHARGE RATE PER MEASURE TON  | 6      | N     | 2ND CARRIER CHARGE が必要な場合その RATE を入力する                      |
| 7.  | 2ND CARRIER CHARGE RATE PER WEIGHT TON   | 6      | N     | "                                                           |
| 8.  | F. C. L. ALLOWANCE RATE                  | 6      | N     | F. C. L. CARGO の場合に必要で、2.60 (\$ ) を DEFAULT VALUE としている。    |
| 9.  | DIRECT ADDITIONAL CHARGE RATE            | 6      | N     | 必要に応じて入力する。                                                 |
| 10. | FEEDER ADDITIONAL CHARGE RATE            | 6      | N     | "                                                           |
| 11. | DELIVERED IN CHARGE RATE (L. C. L.)      | 6      | N     | 必要に応じて入力する。(英国、アイルランドのとき) F. C. L. CARGO のときは後述。            |
| 12. | HEAVEY LIFT CHARGE RATE                  | 6      | N     | S/O スリップで入力された梱包数、単位当りの重量から RATE が求められている。修正が必要となるとき入力する。   |
| 13. | LONG LENGTHY CHARGE RATE                 | 6      | N     | S/O スリップで入力された梱包数、長さ、単位当り重量から RATE が求められている。修正が必要となるとき入力する。 |
| 14. | L. C. L. SERVICE CHARGE RATE (JAPAN)     | 4      | N     | F. C. L. CARGO に対しては必要ない。2650 円 / RT を DEFAULT VALUE としてある。 |
| 15. | SUEZ SURCHARGE RATE                      | 4      | N     | 1.78 (%) を DEFAULT VALUE としてある。                             |
| 16. | CONGESTION SURCHARGE RATE                | 4      | N     | 必要に応じて入力する。                                                 |
| 17. | PORT ADDITIONAL CHARGE RATE              | 4      | N     | "                                                           |
| 18. | WINTER SURCHARGE RATE                    | 4      | N     | "                                                           |
| 19. | C. A. F. RATE                            | 4      | N     | 24.00 (%) を DEFAULT VALUE としてある。                            |
| 20. | B. A. F. RATE                            | 4      | N     | 16.62 (%) を DEFAULT VALUE としてある。                            |
| 21. | DELIVERED IN CHARGE (F. C. L. )          | 4      | N     | 英国、アイルランドのときで F. C. L. CARGO のとき金額で入力する。                    |
| 22. | INLAND HAULAGE CHARGE                    | 4      | N     | 大陸、内陸の輸送料金で必要となるとき金額で入力する。                                  |

表 1-5

データ項目と入出力の関連

| No  | 項 目 名                        | 入 力        |            |             |              | 出 力 |     |         |              |
|-----|------------------------------|------------|------------|-------------|--------------|-----|-----|---------|--------------|
|     |                              | 輸出者        |            | 海 貨 船 社     |              | 輸出者 |     | 海 貨 船 社 |              |
|     |                              | C/I<br>データ | S/I<br>データ | S/O<br>スリップ | フレート・<br>データ | C/I | S/I | (S/O)   | D/R<br>(B/L) |
| 1.  | INVOICE NO                   | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 2.  | REFERENCE NO                 | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 3.  | SELLER CODE                  | ○          |            |             |              |     |     | (○)     | (○)          |
| 4.  | SELLER NAME<br>& ADDRESS     | ○          |            |             |              | ○   | ○   | (○)     | (○)          |
| 5.  | BUYER CODE                   | ○          |            |             |              |     |     |         |              |
| 6.  | BUYER NAME<br>& ADDRESS      | ○          |            |             |              | ○   | ○   | (○)     | (○)          |
| 7.  | VESSEL                       | ○          |            |             |              | ○   | ○   | ○       | ○            |
| 8.  | SAILING ON<br>OR ABOUT       | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 9.  | VOYAGE NO                    | ○          |            |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 10. | PORT OF LOADING              | ○          |            |             |              | ○   | ○   | ○       | ○            |
| 11. | CUSTOM CODE                  | ○          |            |             |              |     |     |         |              |
| 12. | VIA(PORT OF<br>TRANSHIPMENT) | ○          |            |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 13. | PORT OF<br>DISCHARGE         | ○          |            |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 14. | FINAL<br>DESTINATION         | ○          |            |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 15. | CONTRACT NO                  | ○          |            |             |              |     |     |         |              |
| 16. | E/L NO                       | ○          |            |             |              |     | ○   |         |              |
| 17. | L/C NO                       | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 18. | L/C ISSUE DATE               | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 19. | L/C ISSUE BANK               | ○          |            |             |              | ○   | (○) |         |              |
| 20. | PYMENT TERMS                 | ○          |            |             |              |     | ○   |         |              |
| 21. | CURRENCY CODE                | ○          |            |             |              | ○   | ○   | ○       | ○            |
| 22. | EXCHANGE RATE(1)             | ○          |            |             |              |     | ○   |         | ○            |
| 23. | EXCHANGE RATE(2)             | ○          |            |             |              |     |     |         |              |
| 24. | AMOUNT OF FOB<br>VALUE       | ○          |            |             |              |     |     |         | ○            |
| 25. | BASIC CONDITION              | ○          |            |             |              | ○   | ○   |         |              |

| No  | 項目名                            | 入 力        |               |             |              | 出 力 |     |         |              |
|-----|--------------------------------|------------|---------------|-------------|--------------|-----|-----|---------|--------------|
|     |                                | 輸出者        |               | 海 貨 船 社     |              | 輸出者 |     | 海 貨 船 社 |              |
|     |                                | C/I<br>データ | S/I<br>データ    | S/O<br>スリップ | フレート・<br>データ | C/I | S/I | (S/O)   | D/R<br>(B/L) |
| 26. | DESCRIPTION OF<br>TOTAL AMOUNT | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 27. | OTHER CHARGES                  | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 28. | TITLE OF<br>COMODITY           | ○          |               |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 29. | REMARKS(1)<br>(INVOICE用)       | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 30. | REMARKS(2)<br>(INVOICE用)       | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 31. | MARKS & NOS                    | ○          |               |             |              | ○   | ○   | ○       | ○            |
| 32. | COMMODITY<br>DESCRIPTION       | ○          |               |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 33. | NO OF P'KGS<br>(INVOICE用)      | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 34. | KIND OF P'KGS<br>(INVOICE用)    | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 35. | Q'TY                           | ○          |               |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 36. | UNIT CODE (1)                  | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 37. | " (2)                          | ○          |               |             |              | ○   | ○   |         |              |
| 38. | UNIT PRICE                     | ○          |               |             |              | ○   |     |         |              |
| 39. | B. T. N. CODE                  | ○          |               |             |              |     |     | (○)     | (○)          |
| 40. | S/I NO                         |            | ○             |             |              |     | ○   |         |              |
| 41. | SHIPPER CODE                   |            | △<br>(SELLER) |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 42. | SHIPPER NAME<br>& ADDRESS      |            | △<br>(SELLER) |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 43. | CONSIGNEE CODE                 |            | △<br>(BUYER)  |             |              |     |     | (○)     | (○)          |
| 44. | CONSIGNEE NAME<br>& ADDRESS    |            | △<br>(BUYER)  |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 45. | NOTIFY PARTY<br>CODE           |            | ○             |             |              |     |     | (○)     | (○)          |
| 46. | NOTIFY PATTY<br>NAME & ADDRESS |            | ○             |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 47. | PLACE OF<br>RECEIPT            |            | ○             |             |              |     |     |         | ○            |
| 48. | PLACE OF<br>DELIVERY           |            | ○             |             |              |     |     |         | ○            |
| 49. | SERVICE TYPE                   |            | ○             |             |              |     |     |         | ○            |
| 50. | MAKER                          |            | ○             |             |              |     | ○   |         |              |
| 51. | WAREHOUSE                      |            | ○             |             |              |     |     |         |              |
| 52. | FORWARDER                      |            | ○             |             |              |     |     | ○       | ○            |

| No  | 項 目 名                                    | 入 力        |            |             |              | 出 力 |     |         |              |
|-----|------------------------------------------|------------|------------|-------------|--------------|-----|-----|---------|--------------|
|     |                                          | 輸出者        |            | 海 貨 船 社     |              | 輸出者 |     | 海 貨 船 社 |              |
|     |                                          | C/I<br>データ | S/I<br>データ | S/O<br>スリップ | フレート・<br>データ | C/I | S/I | (S/O)   | D/R<br>(B/L) |
| 53. | STEVEDORE                                |            | ○          |             |              |     |     |         |              |
| 54. | CARRIER                                  |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 55. | CONFERENCE                               |            | ○          |             |              |     |     |         | (○)          |
| 56. | S/I FORMAT CODE                          |            | ○          |             |              |     | (○) |         |              |
| 57. | S/O FORMAT CODE                          |            | ○          |             |              |     |     | (○)     |              |
| 58. | B/L FORMAT CODE                          |            | ○          |             |              |     |     |         | (○)          |
| 59. | FREIGHT<br>PREPAID/COLLECT               |            | ○          |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 60. | PREPAID AT                               |            | ○          |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 61. | PLYABLE AT                               |            | ○          |             |              |     | ○   | ○       | ○            |
| 62. | NO. OF ORIGINAL<br>B/L                   |            | ○          |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 63. | DATE OF B/L<br>ISSUE                     |            | ○          |             |              |     |     |         | ○            |
| 64. | PLACE OF B/L<br>ISSUE                    |            | ○          |             |              |     |     |         | ○            |
| 65. | BOOKING NO                               |            | ○          |             |              |     |     | (○)     | ○            |
| 66. | DEPT IN CHARGE                           |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 67. | PERSON IN CHARGE                         |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 68. | TELEPHONE NO                             |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 69. | TYPE OF CARGO                            |            | ○          |             |              |     |     |         | ○            |
| 70. | CARGO<br>DESCRIPTION                     |            | ○          |             |              | ○   | ○   | ○       | ○            |
| 71. | NO OF P'KGS<br>(PER EACH CARGO)          |            | ○          |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 72. | KIND OF P'KGS<br>(PER EACH CARGO)        |            | ○          |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 73. | DESCRIPTION OF TOTAL<br>P'KGS (IN WORDS) |            | ○          |             |              |     |     | ○       | ○            |
| 74. | REMARKS (1)<br>(S/I用)                    |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 75. | REMARKS (2)<br>(S/I用)                    |            | ○          |             |              |     | ○   |         |              |
| 76. | S/O NO.                                  |            | ○          |             |              |     |     | ○       |              |
| 77. | WEIGHT TON<br>(NET)                      |            |            | ○           |              |     |     | ○       | ○            |
| 78. | WEIGHT TON<br>(GROSS)                    |            |            | ○           |              |     |     | ○       | ○            |
| 79. | MEASURE TON<br>(NET)                     |            |            | ○           |              |     |     | ○       | ○            |

| No   | 項目名                                        | 入 力        |            |            |              | 出 力 |     |         |              |
|------|--------------------------------------------|------------|------------|------------|--------------|-----|-----|---------|--------------|
|      |                                            | 輸出者        |            | 海 貨 船 社    |              | 輸出者 |     | 海 貨 船 社 |              |
|      |                                            | C/I<br>データ | S/I<br>データ | S/O<br>データ | フレート・<br>データ | C/I | S/I | (S/O)   | D/R<br>(B/L) |
| 80.  | MEASURE TON<br>(GROSS)                     |            |            | ○          |              |     |     | ○       | ○            |
| 81.  | ACCESSARY CHAR-<br>GE CODE                 |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 82.  | NO. OF P'KGS<br>(ACCESSARY)                |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 83.  | KIND OF P'KGS<br>(ACCESSARY)               |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 84.  | WEIGHT TON<br>(ACCESSARY)                  |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 85.  | MEASURE TON<br>(ACCESSARY)                 |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 86.  | METER<br>(LONG LENGTHY)                    |            |            | ○          |              |     |     |         | ○            |
| 87.  | BASE RATE<br>PERWEIGHT TON                 |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 88.  | BASE RATE<br>PER MEASURE TON               |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 89.  | WEIGHT TON & RATE<br>FORSHORTFALL FREIGHT  |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 90.  | MEASURE TON & RATE<br>FORSHORTFALL FREIGHT |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 91.  | 2ND CARRIER CHARGE<br>RATE PER MEASURE TON |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 92.  | 2ND CARRIER CHARGE<br>RATE PERWEIGHT TON   |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 93.  | F. C. L. ALLOWANCE<br>RATE                 |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 94.  | DIRECT ADDITIONAL<br>CHARGE RATE           |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 95.  | FEEDER ADDITIONAL<br>CHARGE RATE           |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 96.  | DELIVERED IN CHAR-<br>GE RATE (L. C. L.)   |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 97.  | HEAVEY LIFT<br>CHARGE RATE                 |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 98.  | LONG LENGTHY<br>CHARGE RATE                |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 99.  | L. C. L. SERVICE CHAR-<br>GE RATE (JAPAN)  |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 100. | SUEZ SURCHARGE<br>RATE                     |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 101. | CONGESTION SURCH-<br>ARGE RATE             |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 102. | PORT ADDITIONAL<br>CHARGE RATE             |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 103. | WINTER SURCHARGE<br>RATE                   |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 104. | C. A. F. RATE                              |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 105. | B. A. F. RATE                              |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 106. | DELIVERED IN<br>CHARGE (F. C. L.)          |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |
| 107. | INLAND HAULAGE<br>CHARGE                   |            |            |            | ○            |     |     |         | ○            |

# MITSUBISHI CORPORATION

(MITSUBISHI SHoji KAISHA, LTD.)

6-3, MARUNOUCHI 2-CHOME, CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN

## INVOICE

|                                                                                              |                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------|----------------------------|------------------------------------|--|----------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------|--|
| <b>MESSRS. &amp; ADDRESS</b><br>DEF CO., LTD.<br>71 LYONER STRASSE 44-48<br>HAMBURG, GERMANY |                                        | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"><b>INVOICE NO.</b><br/>A-321</td> <td style="width: 50%;"><b>DATE</b><br/>JAN.31,1978</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>YOUR REFERENCE NO.</b><br/>B-123</td> </tr> <tr> <td><b>PORT OF SHIPMENT</b><br/>KOBE, JAPAN</td> <td><b>DATE OF SHIPMENT</b><br/>JAN.31,1978</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>VESSEL</b><br/>"ST. CLARA"</td> </tr> </table> |  | <b>INVOICE NO.</b><br>A-321 | <b>DATE</b><br>JAN.31,1978 | <b>YOUR REFERENCE NO.</b><br>B-123 |  | <b>PORT OF SHIPMENT</b><br>KOBE, JAPAN | <b>DATE OF SHIPMENT</b><br>JAN.31,1978 | <b>VESSEL</b><br>"ST. CLARA" |  |
| <b>INVOICE NO.</b><br>A-321                                                                  | <b>DATE</b><br>JAN.31,1978             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |
| <b>YOUR REFERENCE NO.</b><br>B-123                                                           |                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |
| <b>PORT OF SHIPMENT</b><br>KOBE, JAPAN                                                       | <b>DATE OF SHIPMENT</b><br>JAN.31,1978 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |
| <b>VESSEL</b><br>"ST. CLARA"                                                                 |                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |
| <b>PORT OF DESTINATION</b><br>HAMBURG                                                        |                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                             |                            |                                    |  |                                        |                                        |                              |  |

| MARKS & NOS                                                                                   | DESCRIPTION                                          | QUANTITY                                   | PRICE    | AMOUNT        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------|---------------|
|                                                                                               | ALLOY STEEL TUBES<br>ALSI-E52100<br>LENGHT: 12-16FT. |                                            |          |               |
| FAG'S ORDER<br>NO: NYC-6770<br>P/O NO. 12901-A<br>SIZE<br>HAMBURG<br>MADE IN JAPAN<br>NO. 1-8 |                                                      |                                            |          |               |
| 1. 8 BUNDLES                                                                                  | 1.595" X 1.127"<br>(P/O 12901-A)                     | 32.834 M/T<br>2.85 SITA                    |          |               |
|                                                                                               |                                                      |                                            | 00800.00 | US\$26,280.00 |
| 8 BUNDLES                                                                                     |                                                      | 32.834 M/T<br>OR 32.85 SITA<br>CIF HAMBURG |          | US\$26,280.00 |
| L/C NO. 1237456<br>BANK OF TOKYO                                                              |                                                      |                                            |          |               |

☒ 1 - 9

TO MESSERS

## SHIPPING INSTRUCTION

ISSUED BY

22069 58

鉄鋼輸出部

課

(受注担当者 TEL: 210-)

|                                                                                               |                                |                                                                                                                 |                                             |                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----------------------------------|
| SHIPPER<br>MITSUBISHI CORPORATION LTD.<br>6-3 HARUNOUCHI 2-CHOME,<br>CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN |                                | SPR NO.                                                                                                         | DATE<br>JAN. 31, 1978                       | SHIPPING MONTH<br>JAN. 78        |
| CONSIGNEE<br>DEF CO., LTD.<br>71 LYONER STRASSE 44-48<br>HAMBURG, GERMANY                     |                                | BUYER(ACCOUNTER)<br>DEF CO., LTD.<br>71 LYONER STRASSE 44-48<br>HAMBURG, GERMANY                                |                                             |                                  |
| NOTIFY PARTY<br>SAME AS CONSIGNEE                                                             |                                | BUYER'S REFERENCE NO.<br>S-123                                                                                  |                                             |                                  |
|                                                                                               |                                | MAKER'S NAME<br>NSC                                                                                             | NAME OF FACTORY                             |                                  |
|                                                                                               |                                | MAKER'S YARD/JO NO.                                                                                             |                                             |                                  |
| SHIPPING COMPANY<br>NYK                                                                       | VESSEL'S POSITION              | TERM OF DELIVERY FROM MILL                                                                                      |                                             | INSPECTION                       |
| OCEAN VESSEL<br>"ST. CLARA"                                                                   | PORT OF LOADING<br>KOBE, JAPAN | FREIGHT RATE                                                                                                    |                                             | B/L DATE ON OR BEFORE            |
| PORT OF DESTINATION<br>HAMBURG                                                                |                                | FREIGHT <input checked="" type="checkbox"/> PREPAID AT TOKYO<br><input type="checkbox"/> PAYABLE AT DESTINATION |                                             |                                  |
| MARKS & NOS.                                                                                  | NO. & KIND OF PACKAGES         | DESCRIPTION OF GOODS                                                                                            | QUANTITY                                    | UNIT PRICE AMOUNT                |
| FAG'S ORDER<br>NO: NYC-6770<br>P/O NO. 12901-A<br>SIZE<br>HAMBURG<br>MADE IN JAPAN<br>NO. 1-6 |                                | ALLOY STEEL TUBES-<br>ALSI-E52100<br>LEIGHT: 12-16FT.<br><br>1.595" X 1.127"<br>(P/O 12901-A)                   | N/T<br>32.834<br><br>-----<br>TOTAL: 32.834 | CIF<br>PER SITA<br>USS<br>800.00 |

|                                                                                                                                                                                                                                                        |                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| ENCLOSURES:                                                                                                                                                                                                                                            | SPECIAL INSTRUCTION (92/500) | REQUIRED DOCUMENT                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | NO. COPY |
| <input type="checkbox"/> E/L (NO.)<br><input checked="" type="checkbox"/> EX SALES CONTRACT<br><input checked="" type="checkbox"/> CHUMONSHO<br><input checked="" type="checkbox"/> L/C COPY<br>NO. 123/456<br>BALANCE<br>SHIPPING DATE<br>EXPIRY DATE | L/C AT SIGHT                 | <input checked="" type="checkbox"/> B/L<br><input checked="" type="checkbox"/> MILL SHEET<br><input checked="" type="checkbox"/> MILL PACKING LIST<br><input checked="" type="checkbox"/> PACKING LIST<br><input checked="" type="checkbox"/> E/D<br><input checked="" type="checkbox"/> INVOICE<br><input type="checkbox"/> MEASUREMENT LIST<br><input type="checkbox"/> ORIGINAL<br><input type="checkbox"/> COPY |          |

|                                                                                                                                    |                                                      |       |                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-------|----------------|
| FORWARD EXCHANGE CONTRACT                                                                                                          | BANK NO.                                             | RATE  | EXPIRY         |
| ADVANCE TO MILL                                                                                                                    | AMOUNT                                               |       |                |
| MARINE INSURANCE                                                                                                                   |                                                      |       |                |
| EXPORT BILL INSURANCE <input type="checkbox"/> WAIVED <input type="checkbox"/> KINDLY ARRANGE FOR OUR ACCOUNT AS PER UNDER DETAILS |                                                      |       |                |
| FOR                                                                                                                                | MITI PERMIT NO.                                      | GRADE | SALES CONTRACT |
| BY                                                                                                                                 |                                                      |       | DATE           |
| C                                                                                                                                  | NAME OF INSURANCE COMPANY<br>(IN CASE OF FOR OR C&F) |       | POLICY NO.     |
| ONLY                                                                                                                               | FORWARD DRAFTS & DOCUMENTS TO (NAME OF THE BANK)     | NAME: | ADDRESS:       |
| SPECIAL INSTRUCTION FOR PERSON IN CHARGE OF DELIVERY                                                                               |                                                      |       |                |

☒ 1 - 10



|                                                                                               |                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| C/I NO. : A-321                                                                               | DATE WRITTEN : 78. 1.31                                                                                                           |
| SELLER : MITSUBISHI CORPORATION LTD.<br>6-3 HARBOROUCHI 2-CHOME,<br>CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN  | DEPT. IN CHARGE : EXP. DIV.<br>PERSON IN CHARGE : MR. X.<br>TELEPHONE NO. : 123-4567                                              |
| SHIPPER : MITSUBISHI CORPORATION LTD.<br>6-3 HARBOROUCHI 2-CHOME,<br>CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN | INSTRUCTION NO. : SI-321<br>CUSTOMS : KOBE                                                                                        |
| CONSIGNEE: DEF CO., LTD.<br>71 LYCHNER STRASSE 44-48<br>HAMBURG, GERMANY                      | SHIPPING DATE : 78. 1.31<br>EXP. DATE :<br>PLACE OF RECEIPT : KOBE CY<br>SERVICE TYPE : CY / CY<br>PLACE OF DELIVERY : HAMBURG CY |
| NOTIFY : SAME AS CONSIGNEE                                                                    |                                                                                                                                   |
| VESSEL : "ST. CLARA"                                                                          | E.T.D : 78. 1.31                                                                                                                  |
| CARRIER : NYK                                                                                 | BOOKING NO. : B-123                                                                                                               |
| LOADING : KOBE, JAPAN                                                                         | DISCHARGE : HAMBURG                                                                                                               |

FINAL DESTINATION:

(01)  
 FAG'S ORDER  
 NO: NYC-6770  
 P/O NO. 12901-A  
 SIZE  
 HAMBURG  
 MADE IN JAPAN  
 NO. 1-8

P'KGS : 3 BUNDLES B/L NAME (01) : ALLOY STEEL TUBES  
 ALSI-E52100

TOTAL: ONE (1) CONTAINER ONLY

FREIGHT PAYMENT : FREIGHT PREPAID  
 PLACE OF B/L ISSUE : TOKYO

☒ 1 - 11

\*\*\* FREIGHT CHECK LIST \*\*\*

INVOICE NO = A-321  
 S/I NO = SI-321

| FREIGHT & CHARGES | REVENUE | TONS | UT    | RATE | PER  | PREPAID   | COLLECT |
|-------------------|---------|------|-------|------|------|-----------|---------|
| OCEAN FREIGHT     | 262.672 | \$   | 86.75 | TON  | \$   | 22,786.80 |         |
| HEAVY SURCHARGE   | 31.550  | \$   | 60.25 | TON  | \$   | 15,207.10 |         |
| SUEZ SURCHARGE    |         |      | 1.78  | \$   | \$   | 405.61    |         |
| FCL ALLOWANCE     | 262.672 | \$   | 2.60  | TON  | \$   | 682.95    |         |
| C.A.F.            |         |      | 24.00 | %    | \$   | 9,051.97  |         |
| B.A.F.            |         |      | 16.62 | %    | \$   | 6,268.49  |         |
| US\$ TOTAL        |         |      |       |      | US\$ | 53,037.02 |         |

☒ 1 - 12

— 52 —

## 1.2.6 本モデル・システムの規模

本モデル・システムの規模は、

### (1) 入力及びデータ訂正画面 ( 14 画面 )

- (i) C / I データ入力 / 訂正用 5 画面
- (ii) S / I データ入力 / 訂正用 5 画面
- (iii) S / O データ入力 / 訂正用 1 画面
- (iv) B / L 運賃計算用入力 / 訂正用 3 画面

### (2) ファイルの種類

- (i) コード・マスターファイル
- (ii) C / I ファイル
- (iii) S / I ファイル
- (iv) S / O ファイル
- (v) B / L ( D / R, S / A ) ファイル
- (vi) フォーマット・コントロールファイル

### (3) プログラム本数 44 本 ( 54,000 ステップ )

- (i) 入力関係 6 本 ( 6000 ステップ )
- (ii) ファイル関係 6 本 ( 2000 ステップ )
- (iii) 運賃計算関係 24 本 ( 40,000 ステップ )

( 但し実験では 2 本 ( 2 航路分 ) のプログラムしか行わなかった。 )

- (iv) 出力関係 6 本 ( 6000 ステップ )

である。

またこれらに要した作業は 1,653 人時である

|                |          |
|----------------|----------|
| ① システム分析仕様検討   | 4 2 4 人時 |
| ② システム設計       | 1 7 6 人時 |
| ③ プログラミング      | 7 2 6 人時 |
| ④ 単体テスト及び総合テスト | 1 9 7 人時 |

⑤ テスト結果検討及び修正 80人時

⑥ ドキュメント作成 50人時

---

計 1653人時

### 1.3 モデル・システムの実験

#### 1.3.1 実験の概要

本モデル・システムの実験を53年1月15日及び53年1月31日の2回にわたり行ったが、その概要は次のとおりである。

##### ① データ

実験においては、メーカー及び商社において実際に発生したデータ約30件を入力した。また、運賃計算の料率は、欧州コンテナ航路のものを使用した。

##### ② ハードウェア(図1-7参照)

実験に使用したコンピュータ及び端末機は

○NEACシステム100-J 64KB

○コンソールCRT(640字)

○ディスク9.8MB

○フロッピー・ディスク

○入力端末CRT(1920字)

○ライン・プリンタ(200)

○シリアル・プリンタ(40)

である。輸出業者、海貨業者及び船会社の入力分担(処理分担)を明確にするため、業界間でのデータの受渡しにフロッピー・ディスクを使用し、データの抜き出しとディスクへの書き込みを実際に行い、3業界間でのデータ交換を想定して実験した。

##### ③ 出力帳票の様式制御

実務における各帳票出力は連続用紙、単票の2種が使用されているが、実験では使用した印字機の制約から、出力帳票の様式制御／単票を前提として行った。

また、各帳票ともに会社によって帳票様式が異なることを考慮して、帳票様式制御のマスタファイルを作成し、これに各帳票の様式を登録し、その様式を指定することにより、自由に出力帳票の制御が行えるようにした。

### 1.3.2 実験の結果

実験は2回にわたって実施したが各帳票作成に要した時間データ及び共用データ項目は次のとおりである。

#### (1) 書類の作成

##### ① C/Iの作成

- ・ C/I データの入力に要した時間：平均5分30秒
- ・ C/I の印字出力に要した時間：45秒

##### ② S/Iの作成

- ・ S/I データの入力に要した時間：平均3分15秒
- ・ S/I の印字出力に要した時間：50秒

##### ③ S/Oスリップ・データの入力に要した時間：40秒

##### ④ D/Rの作成

- ・ 運賃計算データの入力に要した時間：平均1分15秒
- ・ 運賃計算チェック・リストの作成に要した時間：35秒
- ・ D/Rの印字出力に要した時間：50秒

以上により、C/I データの入力からD/R作成までの延時間は、13分40秒であった。

#### (2) 共通データの利用について

本システムの主たる目的である各帳票に必要な各項目（データ）の有効利用の点から見ると、実験の結果は、

(i) C/I作成用に入力したデータは39項目である。

この内S/Iの作成に利用されたデータは、22項目

(ii) S/I作成のために追加入力したデータは39項目である。

またS/Oスリップデータとして入力した項目は15項目である。

(iii) C/I, S/I及びS/Oスリップデータとして入力したデータは延93項目である。この中、D/R(B/L)に利用されたデータは48項目であった。

即ち、

① S/I作成のために有効利用されたC/Iデータ項目は、56.4%

② D/R(B/L)作のために有効利用されたC/I, S/I及びS/Oスリップでの項目は、51.6%であった。

なお、本モデル・システムにおいては、船会社の入力する運賃計算データとして21項目を挙げたが、これらのデータの大部分は運賃計算プログラムによって自動的にデータがクリエイトされるものであり、実際にシステムを導入する場合には極く僅かな項目を入力すればよいことになる。

#### 1.4 まとめ

昭和47年以来“総合貿易情報システム”の調査及び研究を行ってきたが、さらに昭和51年度の事業として、より重点を絞って“第2貿易情報システム”の具体的な調査研究を重ね、これまでの調査研究の総括として、52年度の作業に“第2貿易情報システム”のモデル・システムの設計と実験を行うこととなった。そこで、52年6月に専門の委員会を発足させ、鋭意作業を進め、ここに一応の完成を見たわけである。

これまでのシステム開発作業及び実験を通じて種々問題点が具体的に浮き彫りにされた。たとえば

① 各々の帳票上の各項目が、項目名は同じでも記述の方法がまちまちであり

統一性がない。

- ② 同じ書類でありながら、各企業（会社）毎に異なっており、また同一企業内でも取り扱う商品（品目）により書類を使いわけている。
- ③ 運賃問題毎に海上貨物運賃が異なるとともに、その体系及び計算方式が非常に複雑である。また、運賃タリフやそのルールが頻繁に変更される。
- ④ その他商慣習及び法的な制約による問題

等々多くの問題を含んでいる現状において、いくらかでも業務の合理化及び費用の軽減が図れるシステムの開発が急務であることを痛感すると同時に、本モデル・システムが更に関連業界に広く認識され、実際にシステム化して行く上で、何がしかの参考になるものと確信するものである。

今後は本システムをより現実的に改善し、効率のよい汎用システムとして業界に広く役立つことを期待するものである。





## 第2章 海運貨物取引情報システムの研究



## 第2章 海運貨物取引情報システムの研究

### 2.1 輸出入情報処理センター・ネットワークの構想

#### 2.1.1 システムの目的

このシステムは、1973年以来、5ヶ年にわたる総合貿易情報システム調査研究の港湾におけるシステム化研究の結論としてまとめたもので、次の目的をもっている。

##### a) 限られた埠頭スペースおよび作業スペースの有効利用

「総合貿易情報システム調査報告書〔Ⅱ〕」（日本情報処理開発センター昭49・3, P. 122～125）および「港湾業務へのシステムズ・アプローチ(3)」(港湾研, 昭和48・3, P. 3～6)に示されたカーゴ・レーンの理論(The Theory of Cargo Lanes)による $\sum_{i=1}^n S_i V_i^{(+)} = \sum_{i=1}^n S_i V_i^{(-)}$ の実現, すなわち, 港湾における貨物の流れを水際において均衡せしめること, およびその均衡の上に立って全体の貨物の流れを拡大するためのトータル・システムである。これによって, 港湾全体の能率を拡大するばかりでなく, 関係するそれぞれの企業の業績を拡大することができる。

##### b) 業務の正確化, 迅速化, 簡素化および管理水準の向上に, 多大のメリットを得る。

これらのものは, 関係港湾業者, 特に海貨, エゼント, 検数, 検定の各業界を被益するばかりでなく, 税関, 港湾局にも利益をもたらし, 特に業務の正確化, 迅速化によって荷主および船社にもたらす金利負担の軽減および在港船費の軽減は, 大きなものである。

##### c) 輸出入業務経費のコストダウン

輸出入業務処理の全体的経費に対するコストダウンを実現する。

このシステムによって、輸出入貨物処理およびドキュメンテーション経費を引下げることができる。

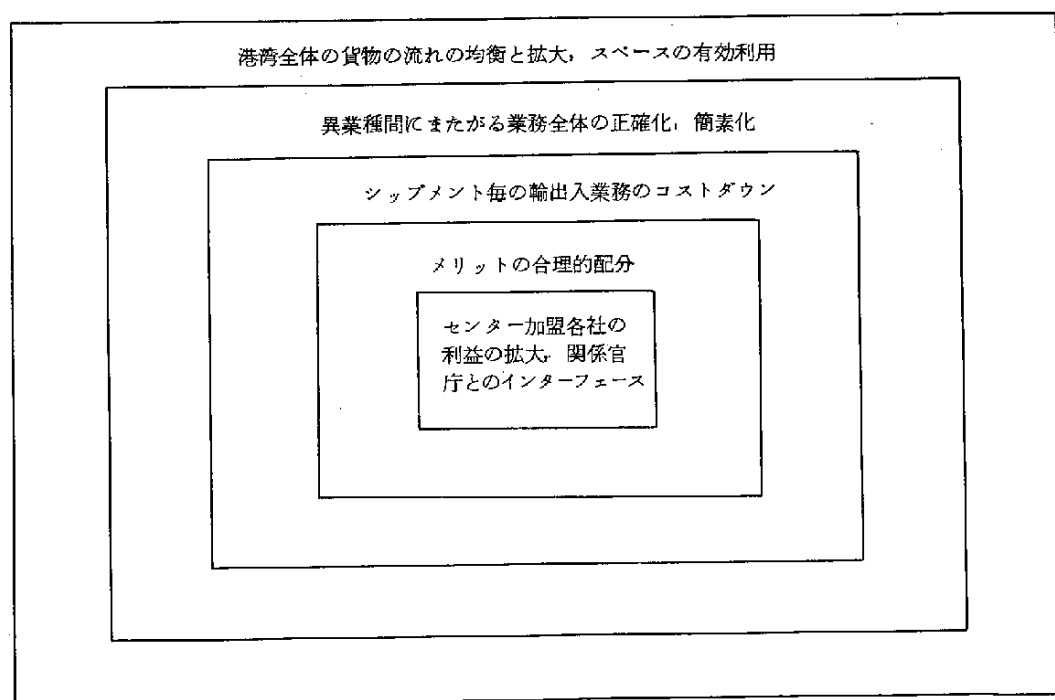
d) 国際的標準のスタンダードズに順応する。

今や国際的に貿易事務の簡素化、システム化が進められており、国際的スタンダードズに順応することによって、多くのメリットを得ることができる。

e) メリットの合理的配分

このシステムの各ステップより生じるメリットは、必ずしも関係業者に均一ではないので、システム設定時の議定書に、メリットの合理的配分を規定し、関係するそれぞれの業者が、公平なメリットを得ることを目的とする。

f) 以上の諸条件にもとづき、センター加盟各社のアプリケーションシステムに、センターのスタンダードズを組入れ、またはシステムを提供することによって、それぞれの関係者および企業利益を拡大することを目的とする。更に関係官庁とのインタフェースを確立し相互の利益をはかる。



## 2.1.2 輸出入情報処理センターの意義

このセンターは、関係業者に対して、輸出入業務の自動化、機械処理の手段を提供し、既にコンピュータを導入しているそれぞれの企業に対しては、それぞれの自社システムをサポートする。各社が必要とするデータの共同利用を目的としているので、処理基準およびコード等は統一される。既にコンピュータを導入している企業は、これらのスタンダードを自社システムに組み入れることによって、このセンターを容易に利用することができる。

- a) オンラインまたはオフラインのデータベース
- b) ファイルの共同利用
- c) 処理基準（スタンダード）の設定
- d) 標準帖票およびコードの使用
- e) すべての関連業者が使用できるようなハード、ソフトのインタフェース
- f) 小規模業者に対するサービスセンターの設置
- g) 国内国外へのネットワーク（諸官庁、管理者、諸企業）
- h) 低れんなコストによる処理の自動化
- i) 機密保護およびプライバシーの尊重

これらの基本原則にもとづき、センターは関連するネットワークの中心的存在として、全般的なシステム・コントロールを行い、それぞれのトランザクションは、すべて記録保管される。

本調査を実施するに際し、港湾業務近代化研究委員会として多数の方がたのご支援をいただくとともに、下記の方がたには特段のご協力に預りましたので、ここに謹んで厚くお礼申しあげます。

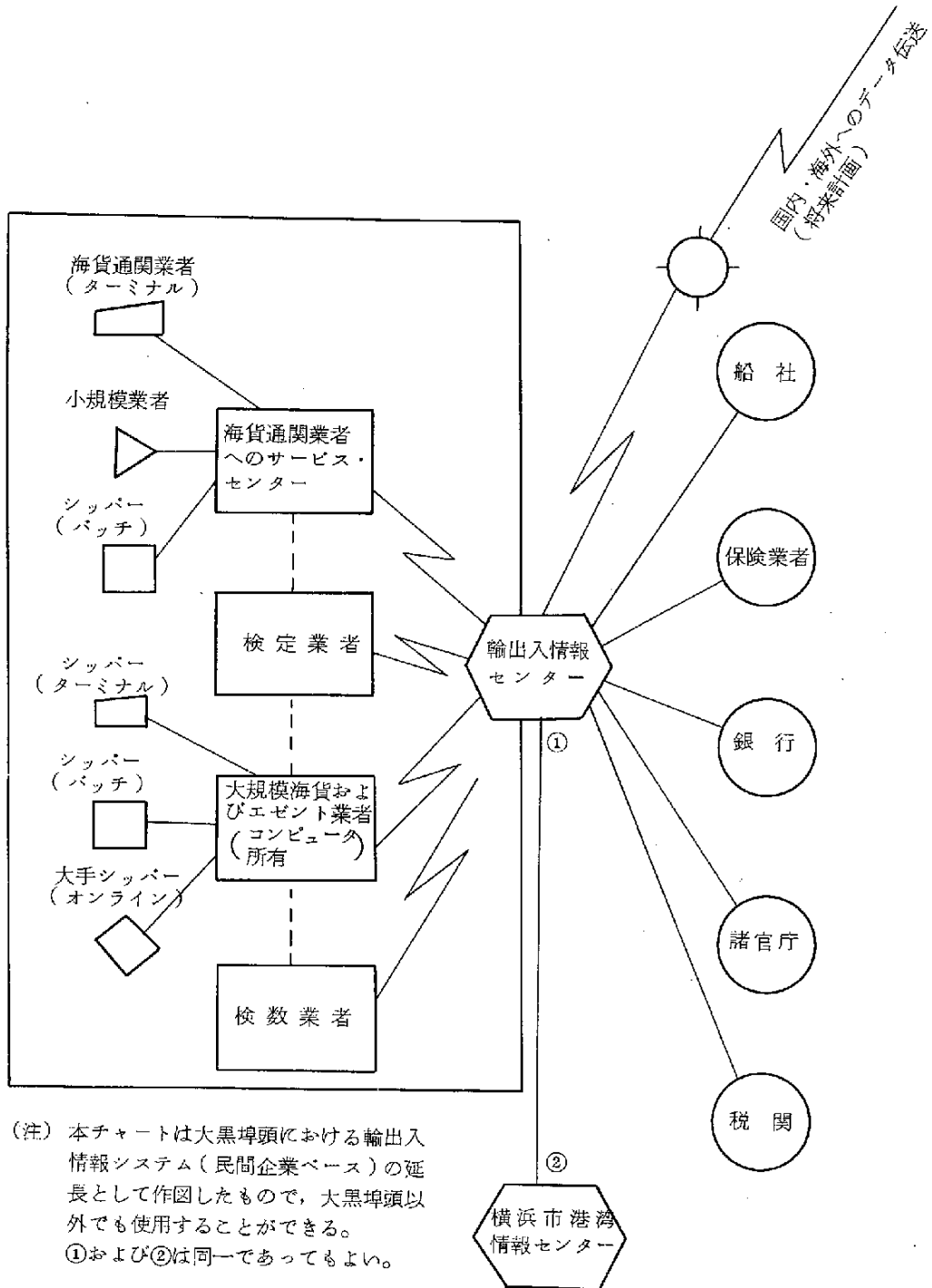
柴 田 茂（向南運輸・横浜営業所長）

小永井 潔（丸全昭和運輸電算室長）

峰 昌 則（日本貨物検数協会システム室係長）

岩 沢 幸四郎（日本海事検定協会横浜支部検量課主任）

輸出入業務情報処理センター  
ネットワーク構想図



五十嵐 誦（日新運輸倉庫社長室課長）

神 谷 鎮 光（新日本検定協会横浜支部検量課長代理）

遠 藤 義 宏（丸金昭和運輸電算室課長）

## 2.2 設計上の前提

海運貨物取引情報システムは、企業と官公庁諸団体の多角的利用を目指す地域的情報システムであり、かつ国内的国際的なリンクをも志向している。したがって現実社会の諸利害が鋭く反映しやすい。そのため、基本的な前提は、現実の諸企業や官公庁諸団体が共通して利便を享受できるものでなければならず、しかも相互に阻害しあう関係を生み出してはならないという点である。

このため①企業活動の独立性、固有性が遵守されなければならないわけである。

また②提供されるデータにより利便を従前のビジネスのあり方より多大に受ける者は、それに相当する対価を支払われなければならないことも当然であって、メリットが不均等不平等に配分されないようにシステム参加の条件として設定される必要がある。ただしこの問題はビジネスの問題を多く含むので、本調査では問題の所在点として指摘するに留める。

③情報システムの構築は、既存のビジネスのあり方に対し、変更を迫る要請をもっている。単純化簡素化などがその理由である。しかし現実の企業活動や諸法制を変革して行く必要は認めつつも、勝手に現実をつくり変えて、設計を行うことは、本来のシステムが寄るべき基盤を失うだけであって、期待すべき成果は薄くなってしまう。そこで設計上、E-01からE-10を対象として、それぞれの現実のビジネスの姿との対比では、いずれも、現実のビジネスそのものか、それを一步出たといった段階へと展開するに留めている。現実のビジネスとこのシステムの依拠するビジネスの姿を別項において描写して、そのメリットがどのようなものであるかを述べておきたい。また、どのような点で法制度に抵触し、法改正を必要とするかを述べておくこととしたい。

④システムは、あくまでプロトタイプないし概念的なものである。

⑤システムの組織とコスト・パフォーマンスは、51年度調査事業の成果を前提としている。

⑥システムを支える輸出入情報処理センターの機能は企業の独立性を原則とする以上、センターCPUと業社CPUの関係から、業社CPUの源データを入力加工し、センターへファイルする。こうしてセンターのファイルは加工済みデータを含む単一物となり、企業の独立性保持の基礎とすることができる。したがってセンターの機能の特徴は、

データの転送交換機能

データのマージ機能

データの集積機能あるいは集合機能

アプリケーション・プログラムに対するデータの独立性、エンド・ユーザーに対する対話性

その他業社のEDP処理に係わるサポーティング機能などである。

⑦利用上、受益者負担の原則に立ち、端末機利用は、共同利用できるが、専用使用したい場合も認めることにしている。どこにおいても、使用要件を備えた者は、端末機を利用できると想定している。

⑧証明、証拠等に関するドキュメンテーションは、必ず様式帖票として出力することになっている。(これは発行主体の責任を保障するため)

⑨データ・ベースの技術基盤に立っているが、システムの論理的な展開を明確にするために、論理的な表現をとっている。

⑩データのセキュリティには、関係者の範囲の限定、インプット・デバイスの確認、オペレータの資格確認によって行われることとしている。また処理のトレース(追跡監査)は当然含まれる。

⑪キー・コードの中で、Invoice No. の位置づけは、本システムでは最も特徴的な点である。現状は、全く任意に表示されているが、国際的に標準化される機運にあることを考慮し、主要なキー・コードとした。もし当面実用化の見通し



が出てこなければ、海貨コード及びショッピング・インストラクション番号の組み合わせに置きかえられれば、利用できることになる。

本調査の課題とされたファイル構造について、「入出力ファイルのデータ項目一覧表」を検討の結果、得たがセンターが保有するファイル上のアイテムは、ユーザーの個有のファイル上のアイテムとは、切り離されており、内容的には、センターの保有するデータは、ユーザーの処理結果としてデータが送られてくるという関係に置かれていて、ユーザーのデータがそのままの姿で、転送されることは考えられていない。もちろん、全く処理をしないで単独に転送・交換される場合の方が大多数ではある。そして、一覧表のアイテムは、このシステムの論理的な姿として、完全であるかといえ、いうまでもなく今後実情に合わせ、取捨選択されるようになるものであって、決して充分なものではない。

## 2.3 設計作業の課題

昭和51年度委託事業の継続として、海運貨物取引情報システムの設計では、以下の各項が課題となっていた。

- 1) Cargo Invoice Set(輸出貨物送り状等)の帖票のデザイン、およびディスクリプションの確定
- 2) シェッド・マスター・ファイルの構造、および関連業界、関連官庁、港湾管理者とのインタフェース
- 3) シッピング・インストラクションをキーとして、シェッド・マスターからドキュメンテーションおよびローディング・マスターへの展開
- 4) ローディング・マスターから船積み関連業務への展開

以上のうち、52年度は特に1)～3)について詳細に検討した。

この部分は、ビジネス的側面より眺めれば、輸出者が輸出取引の成立後、もしくはその成立に先立って、輸出船積みされるべき貨物を港湾に向けて発送する段階から、それらの貨物が特定の保管場所(保税上屋ないしその類似の保税施設)

に蔵置され、その間に特定本船への船積みの予約（ブッキング）をなし、輸出通関手続きを行い、船社へ船積み手続きをなし、通関完了後、輸出貨物が保管場所を離れて、本船々側へ向けて出発するまでの過程を含む諸段階を指している。

この諸段階をビジネスの現状に対応させてコンピュータ処理に転換区分すると、次のとおりとなる。

- |      |               |                                                                                    |
|------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| E-01 | 貨物受付処理        | 海貨業者の責任において、輸出されるべき貨物を受け取り、特定保管場所に保管する業務処理                                         |
| E-02 | 受注処理①         | 輸出者またはその代理人が船会社に対して行った船積み予約の内容を輸出入情報処理センターへ登録、特定の委任関係にあるエゼント、検数がその内容を適時利用する業務処理。   |
| E-03 | 受注処理②         | 輸出者より通関船積みの委託を受けた海貨業者が、輸出取引情報を受けとり輸出申告書並びに B/L を主とする通関並びに船積みに係わる書類作成準備および作業準備の業務処理 |
| E-04 | S/O, B/L 作成処理 | 海貨業者が作成する S/O, B/L の生成業務処理                                                         |
| E-05 | 船積計画処理①       | S/O を受付けた船社によってローディング・リスト内容が作成される業務処理                                              |
| E-06 | 船積計画処理②       | エゼント、船社、検数が貨物積付計画を決めるのに必要な荷役計画資料を作成する業務処理                                          |
| E-07 | 通関処理①         | 海貨業者が輸出申告書を作成する業務処理                                                                |
| E-08 | 通関処理②         | 税関が通関審査の進行状況をセンターへ登録することにより海貨業者が利用を図るほか、税関にとっても統計データを利用できる業務処理                     |
| E-09 | 荷受連絡処理        | エゼントが海貨に対して輸出貨物の受取りを予告                                                             |

し、海貨業者は作業部門へ作業の依頼を行う業務  
処理

#### E-10 出庫処理

海貨業者が貨物の出庫を指示し、その結果を書類  
に作成する業務処理

以上の10の処理を包括する情報システムに必要なファイル、インプット、アウトプットのイメージ化、ロジック、データの展開と説明、システムを支える輸出入情報処理センターの機能と任務を明らかにすることが、本調査の主たる課題となすべき点と思われる。

次に設計上の諸条件を列挙し、かつその理由を簡単に述べておくこととする。

### 2.4 本システムの依拠するビジネスの姿とメリット、及び制度上の問題点

#### (1) E-01 (貨物受付処理)

この段階では、貨物保管場所が予め決まっている点が特徴である。現実には、貨物の保管先が慣行化（荷主別、品目の特性別）している以外は、新契約ないしは営業管理担当部課の指図によらなければ、保管先、搬入先は不明である。時には、営業管理機能のある事務所に一旦立ち寄って、指図書を受領する必要さえもある。本システムでは、この入庫指図のシステム化は避け、極力、管理機能と保管機能とが一致するような体制をつくり出すことを念頭においている。

以上の外は、検定機関のCPUの機能とデータの取扱いは、ほぼ現状に即しており、現行の入庫検定でも、輸出貨物の約70%のカバーは可能とみられている。

#### (2) E-02 (受注処理①)

この処理は、現実には、船社内業務であって、システム化の対象としたのは、ローディング・マスターへの展開を考慮したためである。またエゼントが手渡しで受け取っているブッキング・リストが、任意に取り出せるのが特徴である。ビジネスの建前から、船社の協力なしには成り立たないが、逆に船社は、E-04におけるB/LデータをM/Tでセンターより受領できるというメリットが

含まれている。

(3) E-03 (受注処理②)

海貨業務の中核の処理であるが、現状の業務処理のうち、ブッキング確認、該当貨物の入庫状況(荷揃い確認)をシステム化し、さらに、後続のドキュメンテーション業務へとつないでいる。

ブッキング確認、荷揃い確認の業務は通常、電話による確認か、入庫報告書(検定機関作成のもので、本システムのものではない)を手で繰って、該当貨物を探し出している。

S/Oスリップ、CLM発行の処理は、現行通りである。

集荷情報は本システムの特色であって、荷役計画の予測にエゼントが活用できる。

(4) E-04 (S/O, B/L作成処理)

フレート算出はフレートのレートを選択できれば可能で、特定品目ファイルを用意すれば、ある程度実用化できる。しかし、同盟タリフの流動性からみて、この処理では、単に計算処理のみとし、レートの選択は、従来通りとした。またB/L, S/Oは海貨の手許に出力していることも、現状ビジネス通りである。

この処理の特徴は、センターがB/Lデータを船社別、船名航海番号別に仕訳し、ファイル媒体に落して、それを船社に渡し、船社内業務への展開を可能にしたことで、データの再入力が必要がなくなったことで、この効果は大きいといえる。

(5) E-05 (船積計画処理①)

船社がS/O発行時にS/O番号を指定することにより、ブッキング・ファイルと照合して、S/O内容がローディング・マスター・ファイルに新たに書き込まれる。全く新しい業務処理とはいえないが、船社内業務の省力化とともに、手交されているローディング・リストが任意に関係エゼント、検数の手許に落ちるという点が特色である。

(6) E-06 (船積計画処理②)

現状は完全に手作業と関係者協議で進められている業務処理である。現実的なシステム化としては、荷役計画資料を取り出す過程とし、データ収集上は、テレックス、電話によるほか、国内・国外で本システムと同様のネットワークが形成される段階では、データ伝送（特に他港積み情報）が容易となり、関係船社から毎回聞きとるという手間は失くなくなってしまうとみられる。エゼントはストウェージ・プレプランを作るに当たり、荷役計画資料が活用でき、かつ作業計画が容易になり、E-09へと展開できる。

(7) E-07（通関処理①）

輸出申告書作成業務を展開して、E/Dを作成するほかに、そのE/DデータをE-08の税関側の内部統計処理に応用できるようにしようとした点が、この処理の特色である。貨物の搬入確認も、荷揃い確認の結果の応用であり、将来税関が該当貨物の保税地域のどこに正しく蔵置されているかを確認しようとする際にも、応用できる。

(8) E-08（通関処理②）

E-07と関連している処理ではあるが、現実のビジネスには存在しない。これを実現するためには税関の協力が不可欠であり、関税法関係の一部改正整備は必要となろう。この通関審査の進行状況の迅速なるキャッチは、税関へ派遣される海貨通関業者職員の著しい省力化をもたらすものと期待されている。

E/D許可データは、税関側の審査結果の記録として、統計的に利用できるようセンターから渡される。

(9) E-09（荷受連絡処理）

この処理は現状は、ほとんどは電話連絡に依存している。それに対し、出庫依頼書、作業依頼書とフォーマットの定まった形で、データ内容の送受が行われることから、企業間の責任の所在を明らかにできるほか、内容の機敏な改更が正しく伝達されるというメリットが生じることになる。

(10) E-10（出庫処理）

海貨の業務である出庫指図は、電話、メモ、あるいは出庫指図書（検定機関が

用意しているもので、本システムのものではない)を用いて行われているのが現状であり、この業務処理をシステム化することにより、出庫報告(搬出届)、エゼントへの出庫通知を送ることができる。在庫管理も可能となる。

## 2.5 業務処理の設計概要及びフローチャート

設計の手順は51年度事業の輸出業務の概要の見直しから開始し、本システムの性格規定を課題の趣旨に従い、整理した。論理的な設計において発展となった主な点は、以下のところにある。

- ① カーゴ・インベントリ・フローないし、れに照応する貨物管理システムとドキュメンテーション・フローないしこれに照応するドキュメンテーション・システムの統一を目指し、しかも処理内容を単純化した。
- ② 実用化のための企業間、異業種間の調整に十分配慮し検討を深めた。

業務処理ごとの前提条件は、処理作業の位置づけを時間(タイミング)業務処理の相互の関係を織り込んで設定している。

処理概要は手順を示している。

フローチャートと各業務処理とは対となっている。

フローチャートの表記は端末機で画一的に同一機能を有するインテリジェント・ターミナルとし、入出力機能は多様であり、かつ諸帖票の出力はいずれも可能としている。センター内にはCPUの他論理的なファイルを表示し、あわせて矢印をもってデータの入出力を示し、あるいは対話を示した。センターとターミナルとの接点にある○印とその中の英文字は、アクセスするファイル名の略記号であって、それは次のとおりである。

⑤ シェッド・マスター・ファイル

⑥ ブッキング・ファイル

⑩ ドキュメント・ファイル

⑬ ローディング・マスターファイル

## ⑩ 検定ファイル

異業種のCPUあるいは各企業で保有しているホストCPUとの関係では、検定機関のCPU及びそれを基礎とした検定システムの利用が、輸出船積みにおいては、特別に重視されるため、特にセンターの前において、その位置を示した。これは、企業活動の独占性を示すばかりでなく、他の企業のCPUないしシステムで、センターを介して結びあう場合のそれぞれの役割を暗示したものといえる。

### E-01 貨物受付処理

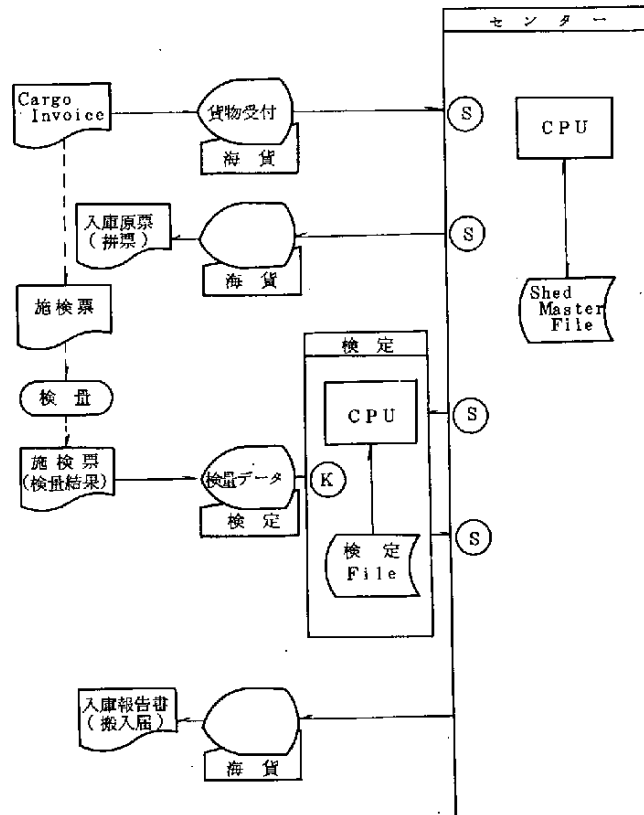
#### 前提条件

- 1) 搬入先（上屋名、スペースの有無）が決まっている。
- 2) 入庫時に検量を実施される。

#### 業務処理の概要

- 1) マスターシートのコード欄を海貨あるいはその代理人が記入する。
- 2) マスターシートの内容を端末機によって入力し、シェッド・マスター・ファイルを作成し、入庫原票及びはい票を出力する。（貨物受理画面）
- 3) 施検票によって、検定機関は、入庫時に検量を行い、検量結果を検量システムへ入力する。（検量データ画面）
- 4) 検量システムにおいて、上記入力によりデータ処理を行う。入庫番号をキーとしてヘッダー部はセンターより転送される。
- 5) その処理結果は、センターのシェッド・マスター・ファイルに転送される。
- 6) 入庫報告書、搬入届は、海貨の端末機を通じ、出力しうる。

## E - 0 1 貨物受付処理



## E - 0 2 受注処理①

### 前提条件

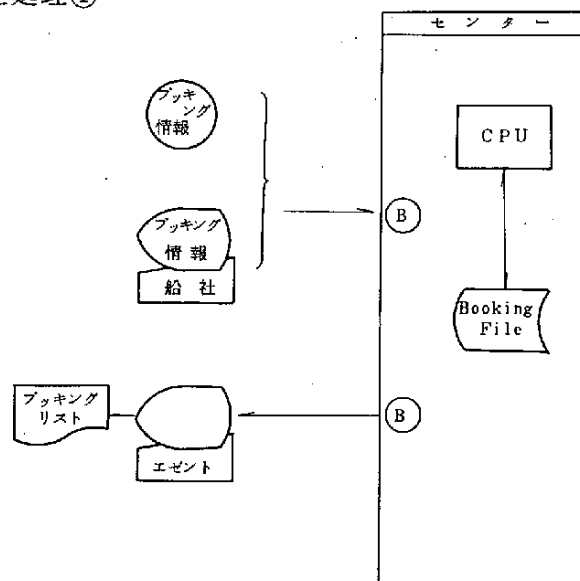
- 1) ブッキング締切と同時に、船社よりブッキング情報をもらう。
- 2) 貨物の予約情報とみなす。

### 業務処理の概要

- 1) 船社により、ブッキング情報を M/T その他で入力する。(ブッキング情報画面)
- 2) ブッキング・リストをエゼントに出力する。
- 3) S/O ナンバー確定段階 (E-05 処理後) で、消し込みをする。



## E-02 受注処理①



## E-03 受注処理②

### 前提条件

- 1) 海貨は、輸出者より諸手続きに必要な時間的余裕をもって、輸出船積み書類（S/I、インボイス、P/L、③E/D、E/L、他法令許可証）を受け取る。
- 2) 貨物は、入庫積みまたは未入庫の状況がある。
- 3) 直貿メーカー等で、インボイス・ナンバーあるいはコントラクト・ナンバー等の通し番号（レファレンス・ナンバー）で、貨物入庫時点で明確なものは、シェッド・マスター・ファイルへ入力済みである。

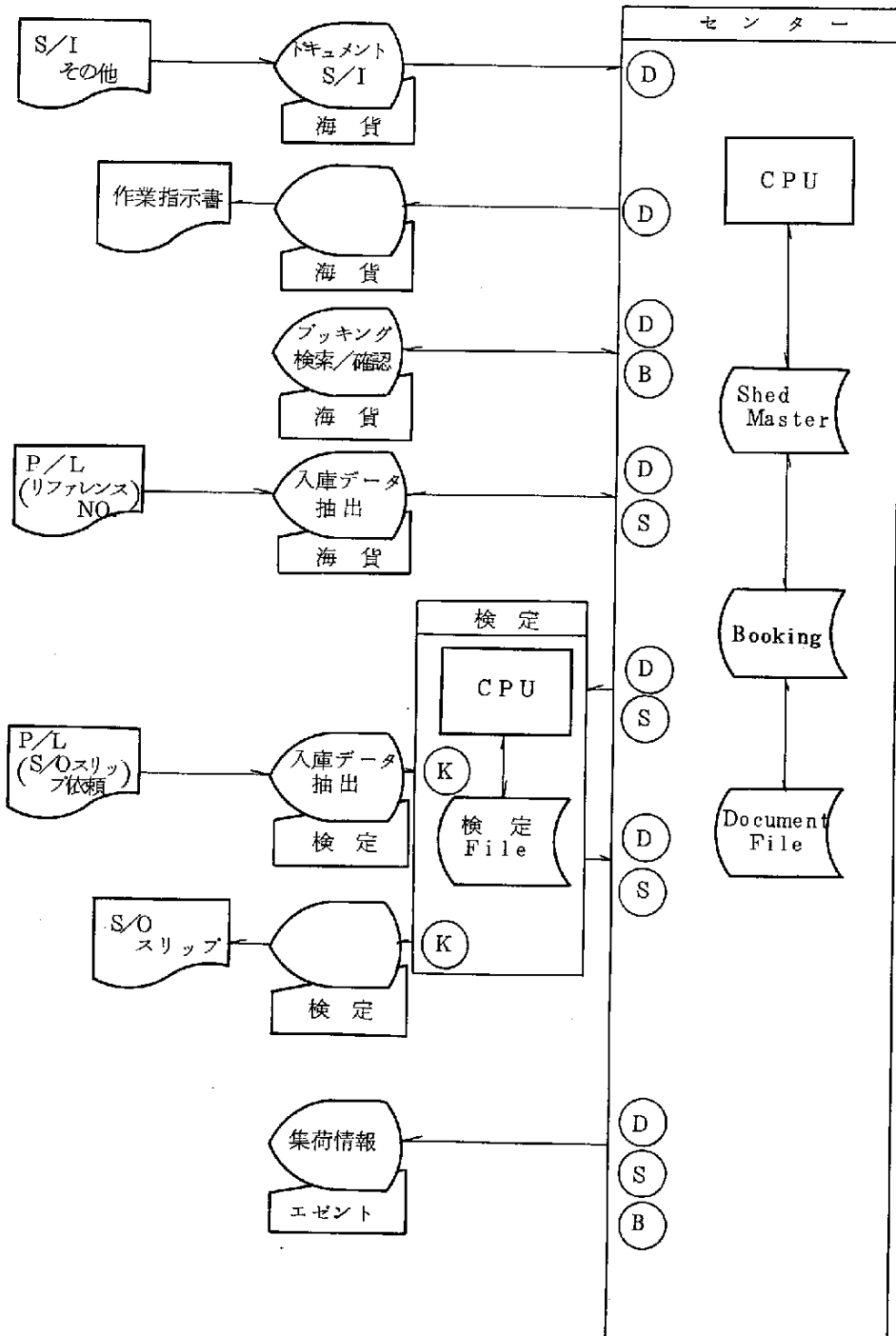
### 業務処理の概要

- 1) 船積み書類（S/I、インボイス、P/L、③E/D、E/L、他法令許可証）によって、ドキュメント・ファイルへ入力する。入力時に必要項目については、コードを参照することが必要である。（ドキュメント画面）
- 2) 受注作業の遂行のために必要な作業指示書を出力することができる。配布先は次の関係先が想定される。

- a) B/Lセクション

- b) 通関セクション
  - c) 現業各セクション（社内，社外とも）
- 3) ブッキング確認のため，ドキュメント・ファイルのブッキング・ナンバーは自動的にブッキング・ファイルを検索し，チェックする。チェック項目として
- a) ブッキング・ナンバー
  - b) シッパー
  - c) 本船名
  - d) 品 名
  - e) 数 量
  - f) 仕向地
  - g) 海貨名
  - h) エゼント名（ブッキング確認画面）
- 4) 輸出書類上，ブッキング・ナンバーのないものについては，ブッキングの確認が必要となる。その時に，
- a) 海貨名
  - b) 本船名・航海番号
  - c) シッパー名
- をキーとして，それに該当するデータをブッキング・ファイルからディスプレイに呼び出し，それによってブッキング・ナンバーをドキュメント・ファイルへ付加する。（ブッキング確認画面）
- 5) 該当するデータがない場合には，電話等によりブッキングの確認を行い，ブッキングのなされていない場合は，船社にブッキングデータの入力を依頼する。
- 6) レファレンス・ナンバーのある貨物については，インボイス・ナンバーをキーとして，ドキュメント・ファイルからシッパー，マーク，仕向地，品名等の項目を画面に表示する。さらに P / L のリファレンス・ナンバーを入力することによって，シェッド・マスター・ファイルのリファレンス・ナンバ

E - 0 3 受注処理②



一と照合し、入庫番号、個数、重量、メジャー等の各項目を画面に出力し、荷揃いを確認する。

よって未入庫（シェッド・マスター・ファイルにデータのないもの）は、入庫ナンバー以下の項目は、検索しても表示されない。（入庫データ抽出画面）

7) レファレンス・ナンバーのない貨物は、

- a) 海貨名
- b) シッパー
- c) 仕向地
- d) 保管場所

をキーとして、該当する貨物のすべてをシェッド・マスター・ファイルから取り出し、画面に表示し、該当貨物を判断して、チェック欄に該当貨物であることを表示するフラッグを立てる。（入庫データ抽出画面）

8) 貨物の入庫単位を分けてその1部を船積みする場合については、シェッド・マスター・ファイルより取り出した項目（入庫番号、個数、重量、メジャー等）にケース・ナンバーを加えて、訂正の入力を行い、シェッド・マスター・ファイルのデータを SHIPPING 分（該当データ）と残し分にデータを分割する。（入庫データ抽出画面）

9) 特定の SHIPPING 分の荷揃い状況を確認するため、インボイス・ナンバーをキーにして、ドキュメント・ファイルより該当データを取り出しシェッド・マスター・ファイルより荷揃い該当分のデータの個数、重量等の合計バランスによって荷揃いの完了を判断する。（ドキュメント画面）

10) 荷揃い未完了の場合、(7)の手順を行う。

11) 荷揃い完了については、ドキュメント・ファイル及びシェッド・マスター・ファイルの特定の SHIPPING 分に該当するデータに荷揃い完了のフラッグを立て、シップメント単位で、該当する入庫番号を検量システムの検量ファイルへ転送し、検量システムは、S/Oスリップまたは検量証明の発行に備

える。

12) エゼントまたは船社は、自社扱いの船積み予定貨物の集荷状況を知るために、シェッド・マスター・ファイル及びドキュメント・ファイルの内容を参照することができる。参照の内容としては、貨物情報の段階として、

- a) ドキュメント・ファイル生成の段階
  - b) 部分的に集荷されている段階 (1 B/L のうちに未揃い分があること)
  - c) 荷揃いが完了している段階 (荷揃い完了のフラッグが立っている段階)
- の3つのレベルと、機能的には

- a) 本船単位
- b) 海貨単位
- c) 仕向地単位

の組合わせによって、それぞれ参照できる。(集荷情報画面)

13) 海貨は荷揃い完了のP/Lにインボイス・ナンバー等の必要項目を付して、検定機関(具体的には検量人)に対してS/Oスリップ、検量証明書の発行を依頼する。

14) 検定機関(具体的には検量人)は、インボイス・ナンバーをキーとして、S/Oスリップ及び検量証明書の発行に必要な手続きを経て、帖票を出力し、海貨に提供する。(入庫データ確認画面)

## E-04 S/O, B/L作成処理

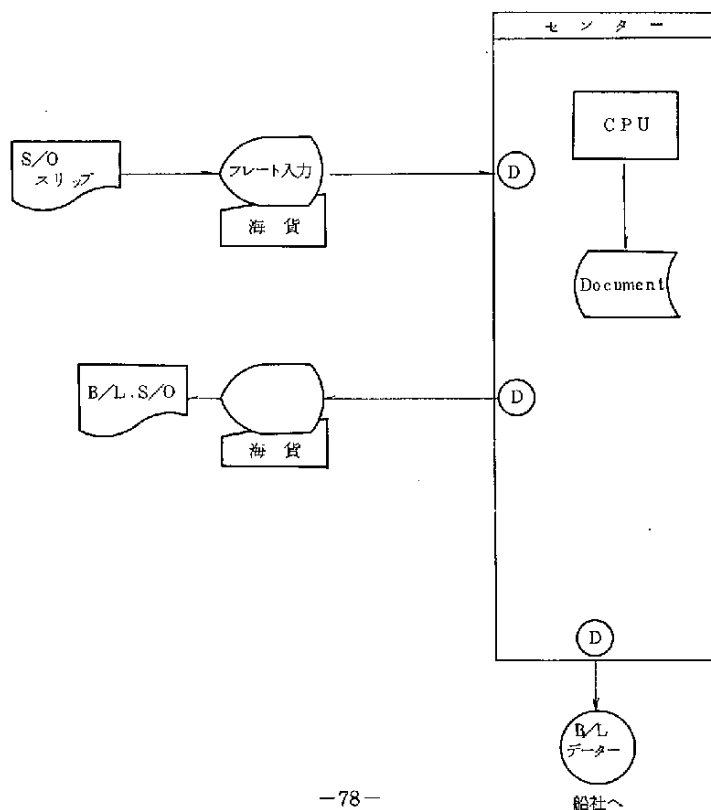
### 前提条件

- 1) S/Oスリップを海貨が入手している。

### 処理概要

- 1) S/Oスリップよりインボイス・ナンバーを入力し、ドキュメンテーション・ファイル呼び出す。(ドキュメント画面)
- 2) 適用フレートを索引(船社に確認する場合もある)
- 3) 適用フレート・コード(または利率)を入力する。(ドキュメント画面)
- 4) S/O, B/Lの出力内容をディスプレイで確認する。(ドキュメント画面)
- 5) S/O, B/Lセットを出力する。
- 6) 海貨はS/O, B/Lセットを船社に持参し、S/Oにサインを受ける。
- 7) 一定時点(バッチ処理)に船社はB/LデータをM/Tで受領することができる。

## E-04 S/O, B/L作成処理



# E - 0 5 船積み計画処理①

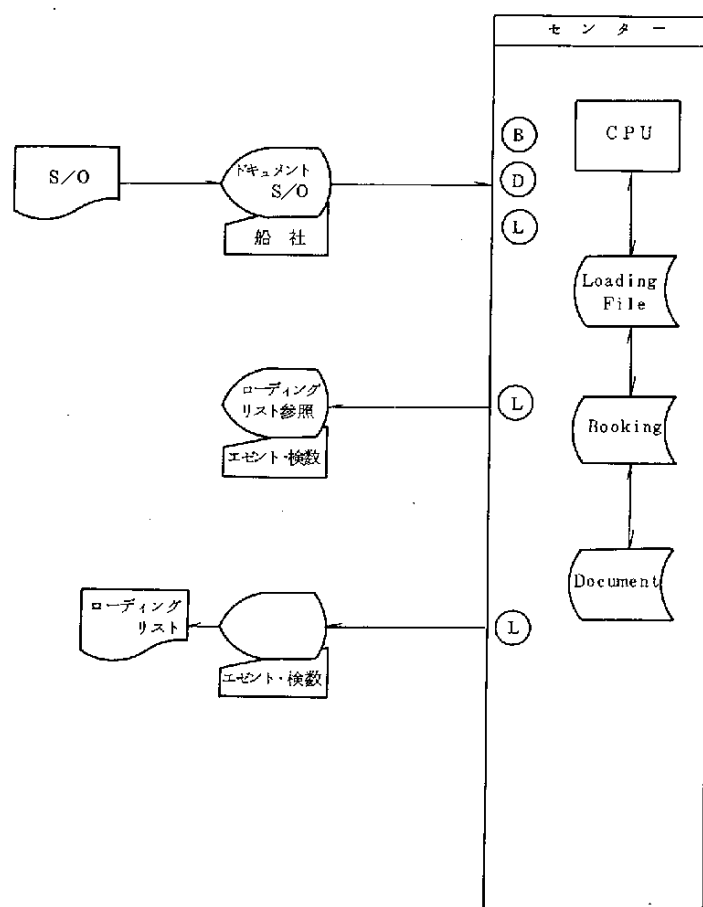
## 前提条件

- 1) 船社で S / O, B / L セットが受付けされている。

## 処理概要

- 1) S / O, B / L ナンバーを船社は入力する。(ドキュメント画面)
- 2) ブッキング・ファイルを消し込みローディング・マスター・ファイルを作成する。
- 3) エゼント, 検数は, ローディング・マスター・ファイルを参照しながら, 随時, 船積み予定情報としてのローディング・リストを出力できる。(ローディング・リスト画面)

# E - 0 5 船積計画処理①



## E-06 船積み計画処理②

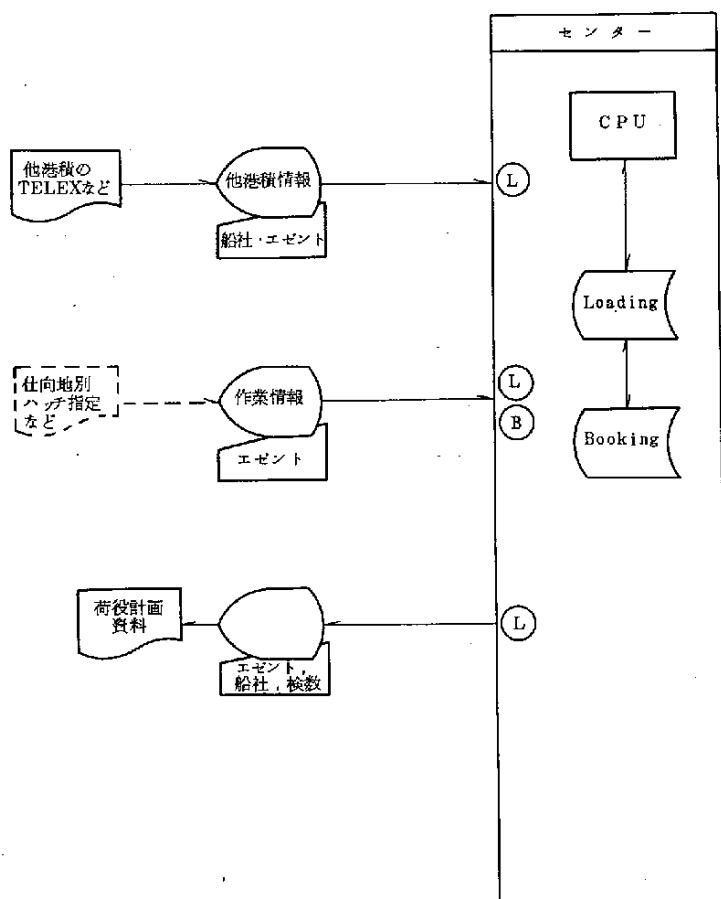
### 前提条件

- 1) 前港の本船積み付け情報が確定していること

### 業務処理概要

- 1) エゼントは本船の他港積み情報を電話またはテレックスで入手する。
- 2) 他港積み情報とハッチ別収容可能トン数を入力し、ハッチ別残トン数、当港積載可能トン数を算出する。
- 3) 仕向地別に積み込みトン数を算出し残トン数を勘案してハッチ番号を入力し、ブッキング・ファイルまたはローディング・マスター・ファイルより荷役計画資料を出力する。
- 4) 荷役計画資料は随時出力できる。

## E-06 船積み計画処理②





## E-07 通関処理①

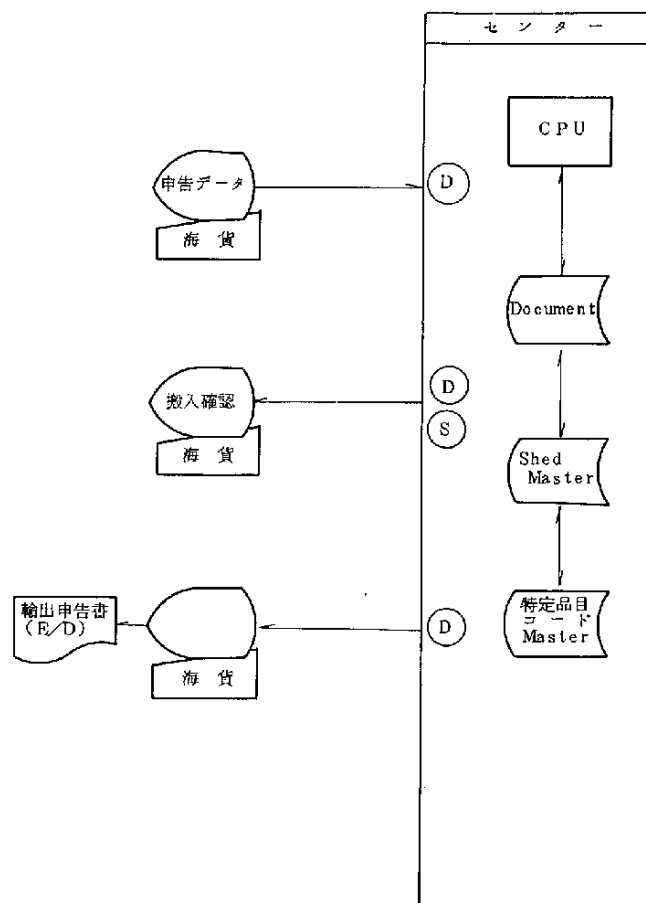
### 前提条件

- 1) ドキュメントに対応する貨物の搬入確認が常に可能であること
- 2) 特定品目について長期、継続して輸出されるものについては、取扱い店社別に予め税関の了承を得て、統計品目番号等をファイル化することができる。
- 3) 換算レート等の共通データは、センターにおいて事前に入力されている。
- 4) 申告に当たっては、輸出申告書は税関の所管窓口へ持参する。

### 業務処理概要

- 1) 申告データ（申告税関名、統計品目番号、輸出形態データなど）を入力する。
- 2) 輸出申告書を出力する。

## E-07 通関処理①



## E-08 通関処理②

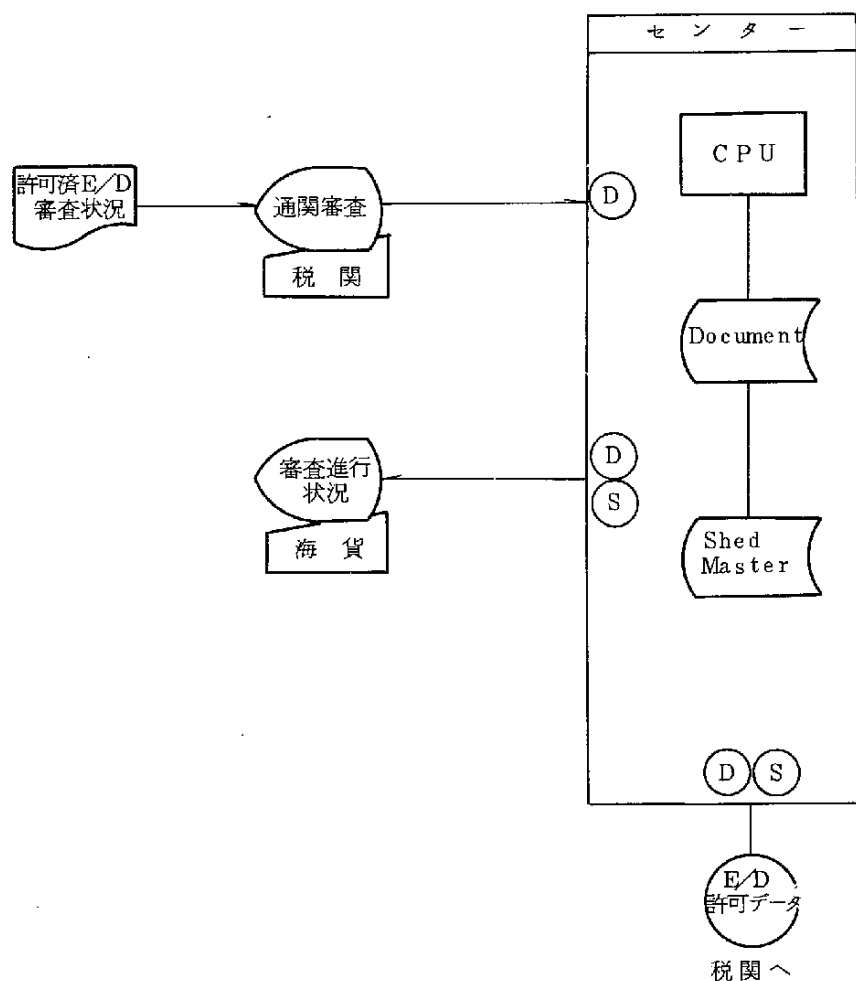
### 前提条件

- 1) 許可書は、海貨が税関から承認印を押したものを受けてとる。

### 業務処理概要

- 1) 税関が、審査進行状況、許可番号、許可年月日などを入力し、ドキュメントファイルに登録する。
- 2) 海貨通関業者は、随時、通関の進行状況をディスプレイで確認できる。
- 3) センターでは、当日許可済となったE/Dデータを統計用として、税関へ提供する。

## E-08 通関処理②



## E-09 荷受連絡処理

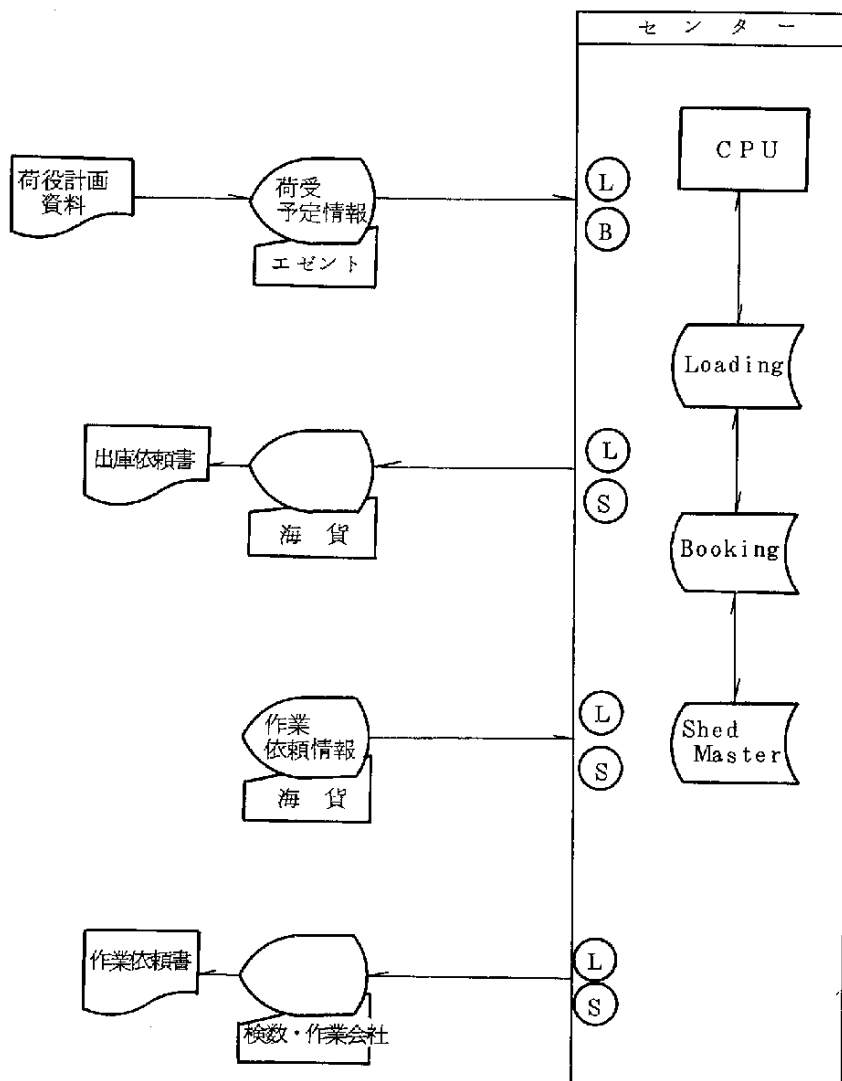
### 前提条件

- 1) 実荷役作業日の前日の処理である。
- 2) 本船入港時、バースなどが確定している。

### 業務処理概要

- 1) エゼントは、荷役計画資料に基づき、荷役予定情報を入力する。
- 2) 出庫依頼書を海貨へ出力する。
- 3) 海貨は、作業依頼書を作業担当会社へ出力する。

## E-09 荷受連絡処理



## E-10 出庫処理

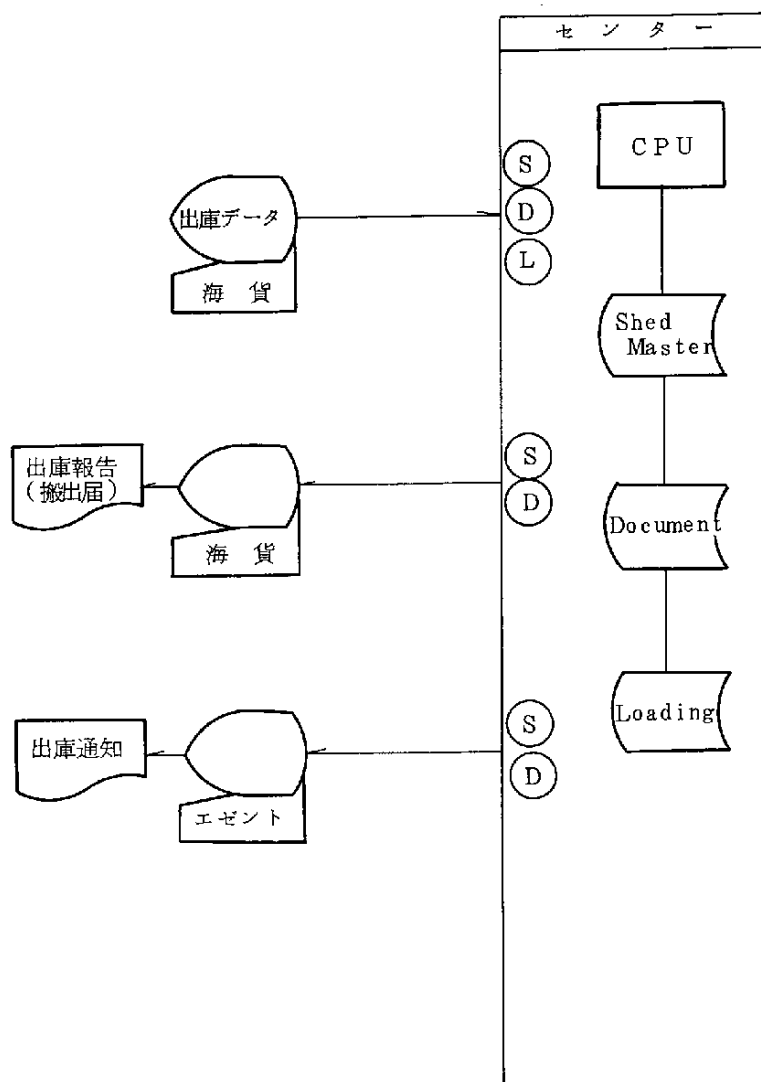
### 前提条件

- 1) 作業日の処理である。
- 2) 前項 (E-09) の処理結果に基づき、作業引受けの確認がなされている。

### 業務処理概要

- 1) 出庫データ (インボイス等, 運送方法, 船名など) を入力する。
- 2) 出庫表, 出庫通知, 搬出届などを出力する。

## F-10 出庫処理



## 2.6 入出力帳表一覧表

| 処理<br>番号 | 帳 票 名                                                                                   | 入<br>出<br>力 | 目 的 ・ 機 能                                                                                                                      | 主 な 項 目                                                             |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| E-01     | CARGO INVOICE<br>構成<br>1. CARGO INVOICE<br>2. CARGO RECEIPT<br>3. SHED MASTER<br>4. 施検票 | 入           | *港湾の貨物受入に際し、基本的な貨物情報を提供する（構成1）<br>*内陸・港湾間における貨物受渡責任の証とする（構成2）<br>*港湾における受付データを追加して、シェッドマスターファイルへの入力原票とする（構成3）<br>*検量指示を行う（構成4） | 輸出者、品名、マーク、個数<br>仕向地、受取人、入庫年月日<br>入庫番号、REFERENCE ㊦、海貨、<br>リマーク、蔵置場所 |
|          | 入庫原票（はい票）<br>構成<br>1. 入庫原票<br>2. はい票                                                    | 出           | *現場に対する入庫作業の指示<br>*貨物はい票として使用<br>*貨物情報をシェッドマスターに登録した証とする                                                                       | 輸出者、品名、マーク、個数<br>仕向地、受取人、入庫年月日<br>入庫番号、REFERENCE ㊦<br>海貨、蔵置場所       |
|          | 検量データ（画面）                                                                               | 入           | *検量システムに対する検定量測定データの入力                                                                                                         | 海貨名、蔵置場所、入庫番号、<br>品名、マーク、ディメンション、リマーク                               |
|          | 入庫報告書（搬入届）                                                                              | 出           | *荷主・監督官庁に対する報告                                                                                                                 | 入庫原票の各項目の他に容積、<br>重量、本船名                                            |
| E-02     | ブッキング情報 (M/T)<br>ブッキング・リスト                                                              | 入<br>出      | *船積予約貨物の明細把握<br>*海貨に対する貨物追出し用の資料<br>*本船積付計画の作成資料                                                                               | 本船名、VOY ㊦、積込港<br>入港年月日、BOOKING ㊦、<br>輸出者、海貨、品名、数量、<br>仕向地、リマーク      |
| E-03     | SHIPPING INSTRUCTION 他                                                                  | 入           | *海貨に対する的確な作業指示<br>*海貨の作業遂行に必要なドキュメントの提起<br>*ドキュメントファイルの作成                                                                      | 輸出者、海貨、品名、マーク、<br>数量、本船名、仕向地、荷受<br>人、請求先、フレート支払条<br>件、リマーク          |

| 処理<br>番号 | 帳 票 名              | 入<br>出<br>力 | 目 的 ・ 機 能                                                           | 主 な 項 目                                                        |
|----------|--------------------|-------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| E-03     | 作業指示書              | 出           | * 受注作業内容の実施部門に<br>対する的確な指示                                          | 本船名, VOY №, 積込港<br>仕向港, 輸出者, 品名, 数量<br>蔵置場所, 料金請求先<br>作業上の注意事項 |
|          | ブッキング確認<br>(画面)    | 入<br>出      | * 受注貨物に対するブッキン<br>グの有無の確認                                           | ブッキング番号, 輸出者, 海<br>貨, 本船名, 仕向地, 数量                             |
|          | 入庫データ抽出(画面)        | 入           | * 受注貨物の入庫状況<br>荷揃の確認<br>* 書類と貨物の連結,<br>* S/O スリップ発行のため<br>既検量データの抽出 | 輸出者, REF №, 品名,<br>数量, マーク, 仕向地                                |
|          | S/O スリップ           | 出<br>入      | * B/L 単位貨物の正確な容<br>積, 重量データの提供                                      | 本船名, VOY №, 仕向地,<br>輸出者, 海貨, 品名, マーク<br>個数, 容積, 重量             |
|          | 集荷情報(画面)           | 出           | * 船積予約貨物の集荷状況の<br>確認                                                | BOOKING LIST 各項目の<br>他蔵置場所, 入庫年月日                              |
| E-04     | フレート入力             | 入           | * フレート計算                                                            | 輸出者, インボイス番号<br>仕向地, 品名, フレートコー<br>ド                           |
|          | B/L, S/O           | 出           | 省 略                                                                 | 省 略                                                            |
|          | B/L データ (M/T)      |             | * 船社に対する船積データの<br>提供                                                | 省 略                                                            |
| E-05     | ドキュメント S/O<br>(画面) | 入           | * 船積確定貨物の明細把握<br>(ローディングリストの<br>作成)                                 | 本船名, ブッキング番号,<br>輸出者, 海貨, S/O №,<br>個数, 容積, 重量                 |
|          | LOADING LIST       | 出           | * 船積確定貨物の明細把握<br>* 貨物船積のチェック資料<br>* 本船積付計画の作成資料                     | BOOKING LIST 各項目<br>の他 S/O №, 確定数量                             |
| E-06     | 他港積情報              | 入           | * 適正な本船積付計画を作成<br>するため                                              | 本船名, ハッチ別積付内容<br>特殊貨物情報                                        |
|          | 作業情報(画面)           | 入           | * 荷役計画資料の作成                                                         | 仕向地別貨物屯数, 荷役日数                                                 |

| 処理<br>番号 | 帳 票 名               | 入<br>出<br>力 | 目 的 ・ 機 能                        | 主 な 項 目                                                            |
|----------|---------------------|-------------|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| E-06     | 荷役計画資料              | 出           | *沿岸及び船内荷役作業を円滑に実施するための計画書作成資料の提供 | 特殊貨物情報<br>本船名, 他港積情報,<br>ハッチ別積込屯数, ハッチ別シフト数, 荷役機器台数, 特殊貨物情報        |
| E-07     | 申告データー(画面)          | 入           | *申告書作成                           | 税関名, 輸出者, 本船名, 出港年月日, 蔵置場所, 品名, マーク, 数量, 金額, 統計品目番号, インボイス番号, 申告番号 |
|          | 搬入確認(画面)            | 出           | *申告貨物の在庫確認                       | 海貨, 輸出者, 品名, 数量, マーク, 蔵置場所, 入庫年月日                                  |
|          | 輸出申告書(E/D)          | 出           | 省 略                              | 省 略                                                                |
| E-08     | 通関審査(画面)            | 入           | *通関手続の進行管理<br>*通関進行状況に関する情報サービス  | 税関名, 申告番号, 審査工程コード, 処理年月日, リマーク                                    |
|          | 通関審査進行状況(画面)        | 出           | *通関審査の進行状況把握                     | 申告番号, 本船名, 輸出者, 品名, 数量, 受理年月日, 審査年月日, 検査年月日, 許可年月日                 |
|          | E/D許可データ            | 出           | *通関統計資料作成                        | 輸出者, 海貨, 仕向国, 品目数量, 金額, 輸送形態, 許可年月日                                |
| E-09     | 荷受予定情報(画面)<br>出庫依頼書 | 入<br>出      | *海貨に対する貨物の本船持込指示                 | 海貨, 本船名, S/O名, 品名, 数量, 荷受年月日及時間<br>ハッチ名, バース名                      |
|          | 作業依頼情報(画面)<br>作業依頼書 | 入<br>出      | *荷役業者に対する作業指示                    | 海貨, 荷役業者, 蔵置場所, 搬入名, 品名, 数量, 作業日<br>作業の種類                          |

| 処理<br>番号 | 帳 票 名      | 入<br>出<br>力 | 目 的・機 能                                     | 主 な 項 目                                             |
|----------|------------|-------------|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| E-10     | 出庫データ（画面）  | 入           | ＊在庫データの消込み<br>＊出庫報告書の作成<br>＊エゼントに対する発送情報の提供 | 海貨，本船名，バース名，ハッチ番号，仕向地，S/O番号，品名，数量，作業形態              |
|          | 出庫報告書（搬出届） | 出           | ＊荷主，監督官庁に対する報告                              | 海貨，蔵置場所，輸出者，本船名，品名，数量，仕向地マーク，入庫年月日，出庫年月日，許可番号，許可年月日 |
|          | 出庫通知       | 出           | ＊本船受作業を円滑に実施するための情報提供                       | 本船名，S/O名，品名，数量，ハッチ名，海貨                              |



ファイル一覧表

| ファイル名        | 機 能                                                                                      | 主 な 項 目                                                                                                                                                                                                                |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| シェッドマスターファイル | 貨物管理の基本的ファイルで、港務全体の貨物情報を集約する。CARGO INVOICEを原始データとして入庫単位にレコードを構成し、入庫番号をKeyとして他のファイルと連結する。 | <u>海貨名</u> 、 <u>蔵置場所</u> （共通項目）<br><u>入庫番号</u> 、 <u>入庫年月日</u> 、 <u>REF</u> <u>№</u> 、 <u>輸出者</u> 、 <u>運送人</u> 、 <u>品名</u> 、 <u>個数</u> 、 <u>容積</u> 、 <u>重量</u> 、 <u>仕向地</u> 、 <u>マーク</u> 、 <u>リマーク</u> 、 <u>インボイス番号</u> |
| ブッキングファイル    | 船積予約で貨物に関する情報ファイルで、船社の集荷活動、スペースコントロールに対する機能が基本であり、港務では予約確認、荷役計画に利用される。                   | <u>本船名</u> 、 <u>VOY</u> <u>№</u> 、 <u>積込港</u><br><u>ブッキング番号</u> 、 <u>輸出者</u> 、 <u>品名</u> 、 <u>数量</u> 、 <u>仕向地</u> 、 <u>海貨名</u>                                                                                         |
| ドキュメントファイル   | 船積に関する商的な情報ファイルでインボイス（又はB/L）単位でレコードが構成され也B/L作成、通関業務に利用される。                               | <u>輸出者</u> 、 <u>インボイス番号</u> 、 <u>海貨</u> 、 <u>本船名</u> 、 <u>積込港</u> 、 <u>仕向地</u><br><u>品名</u> 、 <u>数量</u> 、 <u>マーク</u> 、 <u>金額</u> 、 <u>ブッキング番号</u>                                                                      |
| ローディングファイル   | 船社でS/Oが受理され、船積が確定した情報ファイルで、荷役計画、作業管理に利用される。                                              | <u>本船名</u> 、 <u>VOY</u> <u>№</u> 、 <u>積込港</u> 、 <u>ブッキング番号</u> 、 <u>S/O番号</u> 、 <u>輸出者</u><br><u>海貨名</u> 、 <u>品名</u> 、 <u>個数</u> 、 <u>容積</u> 、 <u>重量</u> 、 <u>仕向地</u>                                                  |
| 検定ファイル       | 検定システムにおける貨物の基本的ファイルで、シェッドマスターと同じく入庫番号単位にレコードが構成され、検才量に関する原始データを保存し検定機関の証明行為の基礎となる。      | <u>海貨名</u> 、 <u>入庫番号</u><br><u>蔵置場所</u> 、 <u>輸出者</u> 、 <u>品目</u> 、 <u>個数</u> 、 <u>マーク</u> 、 <u>ディメンション</u> 、 <u>重量</u> 、 <u>容積</u> 、 <u>検量人名</u>                                                                       |
| 特定品目ファイル     | 大量・継続取扱の特定品目（自動車、家電等の部品類）について統計品目分類を容易にする                                                | <u>品目コード</u> 、 <u>品名</u> 、 <u>統計品目番号</u>                                                                                                                                                                               |

（注）アンダーラインはKey項目を示す

## 2.7 入出力ファイルのデータ項目一覧

| 入    |       |           |         |           |      |      |     |        |       | 出         |           |           |         |         |         |          |        |      |             | NO. 1/3      |        |       |           |      |          |   |   |                                                      |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
|------|-------|-----------|---------|-----------|------|------|-----|--------|-------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|----------|--------|------|-------------|--------------|--------|-------|-----------|------|----------|---|---|------------------------------------------------------|---|---|---|---|---|---|--|--|--|
| 01   | 02    | 03        | 04      | 05        | 06   | 07   | 08  | 09     | 10    | STEP. NO. | 01        | 02        | 03      | 04      | 05      | 06       | 07     | 08   | 09          | 10           | 処理段階   |       |           |      |          |   |   |                                                      |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| 貨物受付 | 検査データ | ドキュメントS/I | 入庫データ抽出 | ドキュメントS/O | 他港情報 | 作業情報 | 通関書 | 荷役予定情報 | 出庫データ |           | 入庫履歴 (はい) | 入庫報告 (船入) | ブッキング履歴 | ブッキング確認 | 入庫データ抽出 | ローディング履歴 | 荷役計画情報 | 輸入確認 | 輸出申告書 (E/D) | 輸出申告状況 (E/D) | 輸出申告履歴 | 作業依頼書 | 出庫報告 (船出) | 出庫通知 | ファイル名略記号 |   |   |                                                      |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| F    | M     | N         | F       | F         | N    | A    | F   | C      | A     | F         | F         | A         | F       | A       | M       | F        | N      | A    | T           | F            | F      | C     | F         | T    | O        | F | A | F=荷役, M=検定機関, N=船社, A=エゼント<br>C=税関, T=検数, O=作業会社-はしり |   |   |   |   |   |   |  |  |  |
| ●    | ●     | ●         | ●       | ●         | ●    | ●    | ●   | ●      | ●     | 1         | ●         | ●         | ●       | ●       | ●       | ●        | ●      | ●    | ●           | ●            | ●      | ●     | ●         | ●    | ●        | ● | ● | ●                                                    | ● | ● | ● | ● | ● | ● |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 2         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ●    | ●     | ●         | ●       | ●         | ●    | ●    | ●   | ●      | ●     | 3         | ●         | ●         | ●       | ●       | ●       | ●        | ●      | ●    | ●           | ●            | ●      | ●     | ●         | ●    | ●        | ● | ● | ●                                                    | ● | ● | ● | ● | ● | ● |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 4         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ●    | ●     | ●         | ●       | ●         | ●    | ●    | ●   | ●      | ●     | 5         | ●         | ●         | ●       | ●       | ●       | ●        | ●      | ●    | ●           | ●            | ●      | ●     | ●         | ●    | ●        | ● | ● | ●                                                    | ● | ● | ● | ● | ● | ● |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 6         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 7         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 8         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 9         | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 10        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 11        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 12        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 13        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 14        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 15        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 16        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 17        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 18        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 19        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 20        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 21        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 22        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 23        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 24        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 25        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 26        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 27        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 28        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |
| ○    | ○     | ○         | ○       | ○         | ○    | ○    | ○   | ○      | ○     | 29        | ○         | ○         | ○       | ○       | ○       | ○        | ○      | ○    | ○           | ○            | ○      | ○     | ○         | ○    | ○        | ○ | ○ | ○                                                    | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |



| 入 力  |       |         |         |         |        |           |        |      |       | 出 力       |        |        |       |    |           |  |  |  |  | NO. 3/3 |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|------|-------|---------|---------|---------|--------|-----------|--------|------|-------|-----------|--------|--------|-------|----|-----------|--|--|--|--|---------|----|----|----|----------|-----------|----------|-------|---------|------|--------------|---------|---------|---------|------|-----------|--------|-------------|-------|-------|-----------|------|---|---|
| 01   | 02    | 03      | 04      | 05      | 06     | 07        | 08     | 09   | 10    | STEP. NO. |        |        |       |    |           |  |  |  |  | 01      | 02 | 03 | 04 | 05       | 06        | 07       | 08    | 09      | 10   |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
| 貨物受付 | 検査データ | ブッキング情報 | ブッキング検索 | 入庫データ抽出 | フレイト入力 | ドキュメントS/O | 船名船種情報 | 作業情報 | 申請データ | 通関審査      | 荷役予定情報 | 作業依頼情報 | 出庫データ |    |           |  |  |  |  |         |    |    |    | 入庫原票(併票) | 入庫報告(搬入種) | ブッキングリスト | 作業指示書 | ブッキング確認 | 奥倉情報 | C/M(S/Oスリッパ) | 入庫データ抽出 | B/L S/O | ロイヤルグリス | 輸入船荷 | 輸出船荷(E/D) | 審査進行状況 | E/D許可データM/T | 出庫依頼書 | 作業依頼書 | 出庫報告(搬出種) | 出庫通知 |   |   |
| F    | M     | N       | F       | F       | F      | N         | A      | F    | C     | A         | F      | F      | F     |    |           |  |  |  |  |         |    |    |    | F        | F         | A        | F     | F       | A    | M            | F       | A       | T       | N    | A         | F      | F           | F     | C     | F         | O    | F | A |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 58 | 保税運送区分    |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 59 | " 期間      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 60 | 他法令関係     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 61 | 申告価格      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 62 | 申告数量      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 63 | 申告書番号     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 64 | 申告書受理年月日  |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 65 | 書類審査年月日   |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 66 | 検査の要否     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 67 | 検査年月日     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 68 | 検査場所      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 69 | 許可年月日     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 70 | 本船受年月日    |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 71 | 作業依頼先     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 72 | 作業年月日     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 73 | 作業内容      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 74 | 出庫年月日     |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 75 | 船 名       |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 76 | エクスパイヤデイト |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 77 | ハッチ別収容可能  |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 78 | 仕向地別      |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |
|      |       |         |         |         |        |           |        |      |       |           |        |        |       | 79 | 品目別作業略率   |  |  |  |  |         |    |    |    |          |           |          |       |         |      |              |         |         |         |      |           |        |             |       |       |           |      |   |   |

## 2.8 主なる出力帳票フォーマット

### ① E-01 貨物受付処理におけるカーゴ・インボイスセット

|                                    |               |
|------------------------------------|---------------|
| CARGO INVOICE                      | 入庫年月日         |
| 貨物受取人                              | 入庫番号          |
| 品 名                                | REFERENCE NO. |
|                                    | 蔵置場所          |
| マ ー ク                              | 輸 出 者         |
|                                    | 貨物発送人         |
|                                    | 運 送 人         |
|                                    | 仕 向 地         |
|                                    | 総 個 数         |
| NUMBER & KIND OF PACKAGES QUANTITY |               |
|                                    |               |
| SPECIAL CARGO                      |               |
| REMARKS                            |               |

規格：JIS B5版

#### CARGO INVOICEの構成

- ① CARGO INVOICE
- ② CARGO RECEIPT
- ③ SHED MASTER (右肩にコード欄あり)
- ④ 施検票 (PACKAGE 欄右側に MEASURE/WEIGHT の注記あり)



② Shed Master

|                                   |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|-----------------------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| SHED MASTER                       |  | 入庫年月日<br><div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px;"></div> </div> |  |
| 貨物受取人                             |  | 入庫番号<br><div style="border: 1px dashed black; width: 150px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
| 品 名                               |  | REFERENCE NO.<br><div style="border: 1px dashed black; width: 150px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                          |  |
|                                   |  | 蔵置場所<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                    |  |
| マ ー ク                             |  | 輸 出 者<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
|                                   |  | 貨物発送人<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
|                                   |  | 運 送 人<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
|                                   |  | 仕 向 地<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
|                                   |  | 総 個 数<br><div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px;"></div>                                                                                                                                                                                                                   |  |
| NUMBER & KINO OF PACKAGE QUANTITY |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
|                                   |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
| SPECIAL CARGO                     |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |
| REMARKS                           |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |

規格：JIS B5版

CARGO INVOICE セットの構成

① CARGO INVOICE

② CARGO RECEIPT

③ SHED MASTER (右肩にコード欄あり)。

④ 入庫施検票 (PACKAGE 欄右側に MEASURE/WEIGHT の注記あり)





[illegible]



④ エゼントより海貨に発せられる出庫依頼書

出 庫 依 頼 書

日付

TO : (海貨)

FROM : (エゼント)

輸 出 者

品 名

仕 向 地

本 船 名

マ ー ク

本船受年月日/時間

バース名

ハッチ番号

ゴードウン/罫

入 庫 番 号

個数 / 重量 / 容積 / 荷姿

蔵 置 場 所



⑤ 海貨より倉，作業会社 検数，はしけ運送業等に発せられる作業依頼書

作 業 依 頼 書

日付

TO ; ( 作業依頼先，検数，作業会社 )

FROM ; ( 海貨 )

輸 出 者

品 名

仕 向 地

本船名／船社

本船出港年月日／時間／

マ ー ク

蔵置場所 / 個数 / 重量 / 荷姿

バース名 / ハッチ番号 / ゴータウン・舁 / コンテナ受渡型態

作業内容 / 年月日・時間



1 FORWARDER                               

2 SHIPPER                               

3 PORT OF LOADING 

4                                    

5 FINAL DESTINATION 

6                                    

7 VESSEL  VOY.             

[illegible]

|    | NO | DATE | P' KGES | WEIGHT | MEASUR | W/H |
|----|----|------|---------|--------|--------|-----|
| 11 |    |      |         |        |        |     |
| 12 |    |      |         |        |        |     |
| 13 |    |      |         |        |        |     |
| 14 |    |      |         |        |        |     |
| 15 |    |      |         |        |        |     |
| 16 |    |      |         |        |        |     |
| 17 |    |      |         |        |        |     |
| 18 |    |      |         |        |        |     |
| 19 |    |      |         |        |        |     |
| 20 |    |      |         |        |        |     |
| 21 |    |      |         |        |        |     |
| 22 |    |      |         |        |        |     |
| 23 |    |      |         |        |        |     |
| 24 |    |      |         |        |        |     |

⑥ 搬入確認

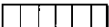
フツキンダ権認

|                     | 10                                                                                 | 20                                                                                 | 30 | 40 |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----|----|
| 1 FORWARDER         |   |  |    |    |
| 2 SHIPPER           |   |  |    |    |
| 3 FINAL DESTINATION |   |                                                                                    |    |    |
| 4                   |  |                                                                                    |    |    |
| 5 PORT OF DISCHARGE |   |                                                                                    |    |    |
| 6                   |  |                                                                                    |    |    |
| 7 AGENT             |   |  |    |    |
| 8                   |                                                                                    |                                                                                    |    |    |

|             |    |    |      |
|-------------|----|----|------|
| 50          | 60 | 70 | 80   |
| INVOICE NO. |    |    |      |
| DESCRIPTION |    |    |      |
|             |    |    |      |
|             |    |    |      |
| VESSEL      |    |    | VOY. |
|             |    |    |      |

| 9  | BOOKING NO. | BOOK P'KGS & WEIGHT |  | FIGURE | SHIPPING P'KGS & WEIGHT |  | CHK |
|----|-------------|---------------------|--|--------|-------------------------|--|-----|
| 10 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 11 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 12 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 13 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 14 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 15 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 16 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 17 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 18 |             |                     |  |        |                         |  |     |
| 19 |             |                     |  |        |                         |  |     |



|                      | 10                                                                                | 20 | 30                                                                                | 40                                                                                 |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 FORWARDER          |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 2 CUSTOMER           |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 3 SHIPPER            |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 4 CONSIGNEE          |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 5                    |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 6 NOTIFY P.          |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 7                    |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 8 FINAL DESTINATION  |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 9                    |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 10 PORT OF LOADING   |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 11                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 12 PORT OF DISCHARGE |  |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 13                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 14 SERVICE TYPE      |  |    | CONTAINER                                                                         |  |
| 15 MARKS & NUMBERS   |  |    |  |                                                                                    |
| 16                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 17                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 18                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 19                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 20                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 21                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 22                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |
| 23                   |                                                                                   |    |                                                                                   |                                                                                    |

| 50                   | 60 | 70 | 80   |
|----------------------|----|----|------|
| INVOICE NO.          |    |    |      |
| INSTRUCTION NO.      |    |    |      |
| L/C NO.              |    |    |      |
| CONTRACT NO.         |    |    |      |
| BOOKING NO.          |    |    |      |
| VESSEL               |    |    | VOY. |
|                      |    |    |      |
| ETA/ETD              |    |    |      |
| EXPIRY DATE          |    |    |      |
| LATEST SHIPPING DATE |    |    |      |
| DESCRIPTION          |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |
| REMARK               |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |
|                      |    |    |      |

⑧  $I/S \rightarrow X \neq F$

[illegible]

⑨ 入庫データ抽出

## 2.9 輸出入情報センターのスタンダード・マニュアル(試案)

### 1. 総 論

#### 1-1 目 的

#### 1-2 定 義

#### 1-3 ニーズ

#### 1-4 メリット

#### 1-5 サービス

#### 1-6 ダイアグラム(図表)

#### 1-7 補助マニュアル

#### 1-8 諸定義

### 2. システムの機能および全般的必要条件

#### 2-1 シップメント情報ファイルのメンテナンス

##### 2-1-1 概 要

シップメント・ファイルの性格

目 的

機 能

上記の図表

##### 2-1-2 入 力

シップメントの識別

データエレメント

ソース(ユーザーまたはファイル)

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

##### 2-1-3 データ処理

(必要な一連のプログラム)

#### 2-1-4 出力

フォーマット  
ディストリビューション  
頻度  
平均的ボリューム

#### 2-1-5 各種ファイル

ファイル内容  
量  
ストレージ媒体  
他のファイルとの関係

#### 2-1-6 各種機能の順位とタイミング

#### 2-1-7 ボリュームの要約

#### 2-1-8 アプリケーション・フローチャート

#### 2-1-9 コントロールの概要

### 2-2 電子的リンク

#### 2-2-1 概要

各種ユーザー  
全般的な必要条件  
サービス内容  
各種センター

#### 2-2-2 電子的リンクの基準

データ伝送の方法  
ライン・スピード  
機器構成  
スケジュール  
コード  
エラーの処理および防止

端末機の種類

端末機の識別

失敗からの回復

2 - 2 - 3 通信プロットコル

2 - 2 - 4 監 査

2 - 3 書類作成 (ドキュメンテーション)

2 - 3 - 1 概 要

出力様式

標準帖票リスト

2 - 3 - 2 各種帖票の処理

(1) 概 要

概要説明

目 的

(2) 入 力

データエレメンツ

ソース (ユーザーまたはファイル)

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

(3) データ処理

( 必要な一連のプログラム )

(4) 出 力

フォーマット

ディストリビューション

頻 度

平均的ボリューム

(5) 各種ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

(6) 入力の順位とタイミング

(7) ボリュームの概要

(8) フローチャート

(9) コントロールの概要

## 2-4 追跡監査

### 2-4-1 概 要

概要説明

目 的

諸 機 能

各種のチェックポイント

図 表

### 2-4-2 入 力

データエレメンツ

ソース（ユーザーまたはファイル）

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

### 2-4-3 データ処理

（必要な一連のプログラム）

### 2-4-4 出 力

フォーマット

ディストリビューション

頻 度

平均的ボリューム

タイミング

2-4-5 各種ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

2-4-6 各種機能の順位とタイミング

2-4-7 ボリュームの概要

2-4-8 フローチャート

2-4-9 コントロールの概要

2-5 情報検索

2-5-1 概 要

概要説明

目 的

メッセージのタイプ

機 能

図 表

2-5-2 入 力

メッセージの構造

データエレメント

ソース（ユーザーまたはファイル）

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

2-5-3 データ処理

（必要な一連のプログラム）

2-5-4 出 力

フォーマット

ディストリビューション

頻 度

平均的ボリューム

2-5-5 各種ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

2-5-6 各種機能の順位とタイミング

2-5-7 ボリュームの概要

2-5-8 アプリケーション・フローチャート

2-5-9 コントロールの概要

2-6 各種統計および報告書

2-6-1 概 要

概要説明

目 的

報告書の種類

図 表

2-6-2 入 力

それぞれの報告書のデータエレメンツ

ソース（ユーザーまたはファイル）

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

2-6-3 データ処理

（必要な一連のプログラム）

2-6-4 出 力

各報告書のフォーマット

ディストリビューション



頻 度

平均的ボリューム

2-6-5 各種ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

2-6-6 各種機能の順位とタイミング

2-6-7 ボリュームの概要

2-6-8 アプリケーション・フローチャート

2-6-9 コントロールの概要

2-7 企業システムのインタフェース

2-7-1 概 要

概要説明

各種システムの種類

目的と機能

図 表

2-7-2 入 力

オンラインまたはオフライン

データエレメンツ

ソース（ユーザーまたはファイル）

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

2-7-3 データ処理

（必要とする各種プログラム）

2-7-4 出 力

オンラインまたはオフライン

フォーマット

ディストリビューション

頻 度

平均的ボリューム

2-7-5 各種ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

2-7-6 各種機能の順位とタイミング

2-7-7 ボリュームの概要

2-7-8 アプリケーション・フローチャート

2-7-9 コントロールの概要

2-8 政府システムのインタフェース

2-8-1 概 要

概要説明

システムの種類

目 的

機 能

図 表

2-8-2 入 力

データエレメント

ソース(ユーザーまたはファイル)

タイミング

頻 度

平均的ボリューム

2-8-3 データ処理

( 必要な一連のプログラム )

#### 2-8-4 出 力

フォーマット

ディストリビューション

頻 度

平均的ボリューム

#### 2-8-5 ファイル

ファイルの内容

量

ストレージ媒体

#### 2-8-6 各種機能の順位とタイミング

#### 2-8-7 ボリュームの概要

#### 2-8-8 アプリケーション・フローチャート

#### 2-8-9 コントロールの概要

### 3. データエレメンツ

#### 3-1 フィールド識別子

1. 漸定タグ

2. フィールド名

3. 名称の区別

#### 3-2 定 義

#### 3-3 エントリーおよび表現

##### 3-3-1 タイプ

テキスト, 名称, 略称

コードナンバー

数値のバリュー

単位等

##### 3-3-2 必要な記号

## 記号

Mandatory( 命令 ) ..... ( m )

Conditional ( 条件つき ) ... ( c )

OPtional( オプション ) ... ( o )

Information ( 情報 ) .... ( i )

### 3-3-3 表現

Alpha ( アルファベット ) ... ( a )

Numeric ( 数値 ) ..... ( n )

Alphanumeric( 英字, 数値併用 ) ... ( dn )

Mixed ( ミックスド・キャラクター ) ... ( mx )

### 3-3-4 入力フィールド・サイズおよびコード

### 3-3-5 ファイル・フィールド・サイズ

### 3-3-6 ドキュメント・フィールド・サイズ

### 3-3-7 帖票上の位置

## 4. 各種ファイル

### 4-1 概要説明およびセンター・アロケーション

### 4-2 各ファイルの特殊化

#### 4-2-1 定 義

#### 4-2-2 データエレメンツ

#### 4-2-3 サイズ

#### 4-2-4 トランザクション

#### 4-2-5 リテンション

#### 4-2-6 ピーク・ファクター

#### 4-2-7 ファイル使用プログラムのリスト

#### 4-2-8 ファイル構成プログラムの名称

### 4-3 メンテナンスおよびアップデート

### 4-4 保持と配列

## 5. メッセージ各種

### 5-1 技術的限定

5-1-1 キャラクター・セット

5-1-2 最大・メッセージ長さ

5-1-3 最大行長さ

### 5-2 ヘッダー様式

### 5-3 アドレス様式

### 5-4 順位指定

### 5-5 保安および機密保護

### 5-6 メッセージのタイプ

5-6-1 シップメント情報

5-6-2 追跡監査(トレーシング)

5-6-3 データ検索

5-6-4 承認

5-6-5 インタフェース

5-6-6 貿易情報

### 5-7 メッセージ・フォーマット

5-7-1 ヴィジュアル・ディスプレイ

5-7-2 テレタイプライター

5-7-3 ペーパー・インプット

### 5-8 データエレメント識別

### 5-9 メッセージフロー

## 6. コードの識別

(1) 商品分類

(2) 日付

(3) 国名

(4) 通貨

- (5) 港湾（空港）
- (6) 輸出者名
- (7) 荷受者名
- (8) 取扱業者名（海貨，エゼント，検数，検量，その他）
- (9) 保管場所
- (10) 船名（機名）
- (11) 包装種類
- (12) シップメント識別子
- (13) その他

輸出入情報センターのシステム・マニュアル（試案）

1. 総 論

- 1-1 目 的
- 1-2 定 義
- 1-3 必要性
- 1-4 メリット
- 1-5 サービス

2. 組 織

- 2-1 概 要
- 2-2 経 営
- 2-3 執行部
- 2-4 加盟者
- 2-5 管 理
- 2-6 財 務
- 2-7 法 規
- 2-8 手順（プロシージャ）
  - 2-8-1 ジャーナル
  - 2-8-2 メッセージ・ログ

- 2-8-3 リファランス
- 2-8-4 レポート
- 3. パフォーマンス
  - 3-1 オペレーション
    - 3-1-1 レスポンス
    - 3-1-2 マン／マシーン・インタフェース
    - 3-1-3 サービスの内容
  - 3-2 正確性
    - 3-2-1 確 認
    - 3-2-2 エラー・コントロール
    - 3-2-3 フォーマット・チェック
    - 3-2-4 システムの堅実さ
    - 3-2-5 フィードバック
  - 3-3 質的完全さ
    - 3-3-1 容易にシステムを利用し得ること
    - 3-3-2 信頼性
  - 3-4 破損対策
    - 3-4-1 バックアップ
    - 3-4-2 緊急時マニュアル
    - 3-4-3 警 報
  - 3-5 例外処理
- 4. 責 任
  - 4-1 センターの諸関係
  - 4-2 法律上の問題
    - 4-2-1 有効性の確認
    - 4-2-2 契約と行為
    - 4-2-3 保安および機密保護

- 4-2-4 プライバシー
- 4-2-5 ネゴシアビリティ
- 4-2-6 訴訟問題
- 4-2-7 資産問題
- 4-3 義務上の問題
  - 4-3-1 データそう失
  - 4-3-2 データエラー
  - 4-3-3 データを危険にさらすこと
  - 4-3-4 処理上の過失
- 5. セキュリティ問題（保安と機密保護）
  - 5-1 概 要
  - 5-2 管 理
    - 5-2-1 作業フローのコントロール
    - 5-2-2 個人行為
  - 5-3 変換コントロール
    - 5-3-1 ハードウェア交換
    - 5-3-2 ソフトウェアおよびドキュメンテーション・コントロール  
ドキュメンテーションへのアクセス  
変換の公認
    - 5-3-3 フィジカルプラント・コントロール
  - 5-4 ソフトウェアの保安と機密保護（セキュリティ）
    - 5-4-1 アクセス・コントロール
    - 5-4-2 違反行為
    - 5-4-3 ソフトウェアの追跡監査
  - 5-5 端末機アクセス・セキュリティ
    - 5-4-1 端末機へのアクセスと出力
    - 5-4-2 コンピュータおよびファイルへのアクセス



5 - 4 - 3 通信回線へのアクセス

5 - 6 通信上の問題

5 - 4 - 1 不正使用

データの伝送

データネットワーク

スイッチング・センター

データ受領

5 - 4 - 2 干渉行為

5 - 4 - 3 確 認

正当性ないし適法性

データバリエーションおよび識別子

正当な受領

伝送エラー

5 - 7 保安（機密保護）設計基準

5 - 7 - 1 入力および出力

5 - 7 - 2 データの信頼性

5 - 7 - 3 ファイルの諸条件

5 - 7 - 4 ハードウェアおよびソフトウェアに対する保安ソフトウェア

5 - 7 - 5 各種通信上の措置

6. システム機器構成

6 - 1 中央の主プロセッサないしミニコンピュータ・プロセッサ

6 - 1 - 1 サービスセンターの必要条件

6 - 1 - 2 海貨，エゼント（コンピュータ所有者）センターの必要条件

6 - 1 - 3 加盟者

6 - 1 - 4 コア・ストレージ

6 - 1 - 5 ストレージプロテクション

- 6-1-6 入出力多重チャンネル
- 6-1-7 入出力選択チャンネル
- 6-1-8 キーボード
  - キャラクター数/秒
  - キャラクター・セット
  - ライン長さ
  - キャラクター数/インチ
- 6-2 テープユニット
  - 6-2-1 数
  - 6-2-2 タイミング
    - バイト数/秒
    - 巻き戻し時間
    - レコード間ギャップ (IRG)
  - 6-2-3 トラックの読出しまたは書込み
  - 6-2-4 密度
  - 6-2-5 レコード間ギャップ
  - 6-2-6 制御装置
  - 6-2-7 スイッチング装置
- 6-3 ディスクユニット
  - 6-3-1 数
  - 6-3-2 性能
  - 6-3-3 タイミング
    - ディスクパック交換
    - キャラクター・レート (文字速度)
    - 1回転の時間
    - 平均的アクセス・タイム
    - 最大アクセス・タイム

## 6-4 周辺機器

### 6-4-1 カード読取, パンチのタイミング

### 6-4-2 プリンター

行数/秒

行あたり/キャラクター

ラインスペーシング(行間スペース取り)

インチあたり/行

### 6-4-3 各種端末機

## 6-5 インタフェース・バッファ

## 7. システム・ソフトウェア構成

### 7-1 概要

### 7-2 データエレメンツ

### 7-3 各種ファイル

#### 7-3-1 概要説明およびセンタアロケーション

#### 7-3-2 それぞれのファイル構造

定義

データエレメンツ

サイズ

各種変動(トランザクション)

変動時間

記憶能力

ピークファクター

ファイル利用プログラムのリスト

ファイルを構成するプログラム名

#### 7-3-3 テープおよびディスクの設計

アプリケーション名

ファイル名

ファイルの識別

レコード名

レコードの長さ

ブロッキング・ファクター

フィールド設計

a. フィールド名

b. フィールド略記号または数値

c. フィールド長

7-3-4 カード設計

アプリケーション

プログラム名および数

予期されるカード量

カードの設計

それぞれのフィールドに対して

a. フィールド・ソース

b. フィールド・サイズ

c. データのタイプ

d. 欄

e. フィールド名, 記述, 省略形

7-3-5 ファイルのメンテナンスとアップデート

7-3-6 スタンダード・クローズ

7-3-7 データ検索

7-3-8 記憶と配列

7-4 メッセージ

7-5 出力

7-5-1 スタンダード

7-5-2 提供される諸機能

- 7-5-3 サマリー・レポート（各種）
- 7-5-4 データ検索のフレキシブル・フォーマット
- 7-6 処理プログラム
- 7-7 ユーティリティ・プログラム
- 8. オペレーション
  - 8-1 総 論
  - 8-2 手 順（各種）
    - 8-2-1 システムへの接続
    - 8-2-2 データ・エントリー
    - 8-2-3 データ・アップデート
    - 8-2-4 問い合わせ
    - 8-2-5 要求されるレポート
    - 8-2-6 メッセージの移転
  - 8-3 電子的リンク
    - 8-3-1 概 要
    - 8-3-2 リンクの基準
      - 伝送方法
      - 回線速度
      - 構成（コンフィギュレーション）
      - スケジュール
      - コード
      - エラー処理とエラーの検出
      - 端末機の各種タイプ
      - 端末機の識別
      - 破損と復旧
    - 8-3-3 通信プロトコル ル
    - 8-3-4 監 査

8 - 4 システム・インタフェース

8 - 3 - 1 キャリアー・システム

a. 海 運

b. 航 空

8 - 3 - 2 シッパー・システム

a. 商 社

b. メーカー

8 - 3 - 3 海貨業者のシステム

8 - 3 - 4 検定業者のシステム

8 - 3 - 5 検数業者のシステム

8 - 3 - 6 エゼント業者のシステム

8 - 3 - 7 データ交換システム（ポイントからポイントへ）

8 - 3 - 8 税関システム

8 - 3 - 9 港湾局システム（港湾情報センター）

但し港湾情報センターがオペレーションを行う場合には必要ない。

8 - 3 - 10 政府機関システム（統計および報告書）

8 - 3 - 11 海外の税関システム

8 - 3 - 12 海外の港湾情報システム

## 2.10 今後の検討手順

### 1. 貿易情報システム研究開発の経過

### 2. 大黒埠頭輸出入システムの意味

- a. なぜ大黒埠頭が研究の対象となったか
- b. 港湾局との打合せ，横浜港の他の部分においても利用できる，港湾局の貨物情報システムとの関係
- c. 他のプロジェクトとの関係

運輸経済研究の海貨センター研究プロジェクト

海貨同業会のドキュメンテーション・システム

名古屋港のシステム

神戸港の貨物情報システム・デモンストレーション

### d. 本年度COTIS活動の概要

概念的，ロジカル・データベース研究

### 3. 今後の課題

#### a. 具体的な開発手順の研究

トップ・ダウンとボトム・アップ方法の結合，両者の調整，開発の必要性の確認

#### b. 環境条件の確認と標準化の検討

#### c. メリットの確認と業界のニーズの検出

#### d. 部分的な共通のニーズのあるところから着手する。

#### e. 研究会等の設定の必要





### 第3章 ECE貿易手続簡易化会議の最近の動向



### 第3章 ECE貿易手続簡易化会議の最近の動向

#### 3.1 会議運営上の変化

##### (1) タスクチームの設置

国連欧州経済委員会（ECE）の貿易手続簡易化会議は、1975年9月会議で、テーマ別タスクチームの新設を決定した。

かねて簡易化のための各種テーマの研究の遅滞に苦慮していたECE簡易化会議は、個々のテーマにとくに関心をもつ国々と国際機関のメンバーによるチームを編成し、懸案になっていた問題の解決促進を図った。

このため、コンビナー（Convener）と呼ばれるチーム議長をそれぞれ決定し、各チームの目的と検討の対象範囲を定めて、翌年2月のジュネーブ定例会議会期中に順次各チームを発足させた。

1978年2月までに設置されたタスクチームは次のとおりである。なおカッコ内はコンビナーを示す。

GE. 1 / TT. 1 データ・エレメント  
（スウェーデン F. ボルグストロム氏）

GE. 1 / TT. 2 貿易データ交換  
（英国 D. トラフォード氏）

GE. 1 / TT. 3 統一書類とADP  
（米国 W. R. メイヤーズ氏）

GE. 2 / TT. 1 UCRN  
（フランス E. ドレフェス氏）

GE. 2 / TT. 2 法律問題  
（ICC B. S. ウィーブル氏）

G E. 2 / T T. 3 輸入手続

( チェコスロバキア V. ダヴィッド氏 )

G E. 2 / T T. 4 貿易書類の統一

( フランス E. デュケンヌ氏 )

G E. 2 / T T. 5 危険物書類

( 英国 C. フリーベリイ氏 )

G E. 2 / T T. 6 書類機能の定義

( カナダ J. ラストウル氏 )

ここで G E. というのは、Group of Experts の略称であり、G E. 1 は第 1 専門家会議を意味し、コンピュータ利用上の諸問題とコードを担当し、G E. 2 は書類とその記載項目を扱う第 2 専門家会議であるが、法律問題をはじめ、手続・制度に関する貿易業務にからむ幅広い分野をカバーしている。

この G E. 1, G E. 2 は、ともに 1972 年に発足し、第 1 回会議を開催して以来、1978 年 2 月会議で、それぞれ第 17 回会期を終え、満 6 年の活動が続けてきたが、1976 年以降、G E. 1, G E. 2 に従属する下部機構として、上記のテーマ別タスクチームを設置することにより、作業の重点的推進を実行し、事実その成果は相当にあがりつつあるということができよう。

(2) タスクチームの活動

タスクチーム制運営にいくつかの原則が当初設定された。主なものは次のとおりである。

- ① タスクチームは、国連の公式会議ではない。
- ② 参加代表は、そのテーマに関心の強い国々、国際機関に限り、あらかじめメンバーの登録制を採用する。
- ③ 会議の場所は、ジュネーブに限らない。開催場所および開催日時の決定は各チームにまかす。したがって会議の回数に制限はない。
- ④ E C E 事務局は関与しない。議事録、資料、報告書のまとめはコンビナーが行う。

こうした原則のもとに、各タスクチームは順次活動を始め、今日まで2年間を経た。しかし本年2月に行われた最新のG E. 1会議では、今後新しいタスクチームの設置を行わず、既存のタスクチームの任務終了を待って、このチーム制を廃止することとし、新しいテーマには、「Rapporteur」を指名して作業の進行をはかることが定められたと伝えられている。

Rapporteurとは、フランス語で報告者・委員を意味しており、そのテーマに関する担当責任者ということになる。

こうした国連という国際機構運営の2年間の経過をふり返ってみると、より効率的な、より実質的な会議の運営を求め、それを実現しようとする議長・副議長団、E C E事務局の共同の配慮と努力をそこに認めることができる。

タスクチームの発足した当初、1976年2月ジュネーブでの定期会議の会期中に開かれた各タスクチームでの会議では、例えばT T 1・1（データエレメント）は、国連の大会議室の片隅に10余名のメンバーが集って、アメリカ代表の提出した25のエレメント・リストに基づき、膝を交えるようなアットホームな雰囲気で行われたものだった。T T 2・2では出席者は10名にも満たなかった。

タスクチームの役割と運営手続を定義づけたE C E事務局作成の文章には、「T Tの人数はチームにより異なり、多くても10ヶ国と数個の機関位になる」と予測されていたが、たしかにそのとおりに各チームがスタートしたわけであり、作業は全般にはかどるかに見えた。わが国はこの段階で、いくつかのチームの議長から個別に参加の要請をうけ、貿易とコンピュータに実績をもつわが国の貢献が期待されていることを強く感じたものである。

しかし回を重ねるに従い、各タスクチームの出席者は次第に数を増し、1年を過ぎた頃にはそれぞれ50～60名に達することになった。

この理由として、まづ言語の問題があげられるであろう。国連の正式会議における使用言語は英語・フランス語・ロシア語であり、会議場では、この3ヶ国語の同時通訳が行われる。非公式会議にはこの通訳がつかない。

各チームでは、参加者にもっともよく理解される言語として、自然に英語が使われるようになる。あるチームの会議場へ入ってきたソ連代表は、通訳がつかぬとわかると、すぐ出て行ってしまったことがある。

こうしたことから、非英語圏の国々より不満がでて、結局国連の通訳の勤務時間午前10時より午後6時の間に行われる会議には、できるだけ通訳がつけられることになった。その結果として、参加者が増えることとなった。

また当初TT登録メンバーにしか資料が渡らぬため、非登録国はつんばさじきに置かれることになった。この点にも苦情が出て、参加が自由に認められることとなり、結局会議の規模は次第にふくれあがることとなった。

コンビナーは会議のまとめと各国・各機関からの提出資料の整理、配布を一手に引きうけるわけだが、コピー作成と郵送などの手間が参加者の増えるのに比例して増してくる。この手間が馬鹿にならないので、コンビナーから事務局へ苦情が出るようになった。

コンビナーは作業をまとめるのに、頼りになると思われる数名のメンバーと小会議をもちはじめ、結局既成のタスクチームの中に、さらに新しい小さなタスクチームが生れる。

これが2年間の経緯であり、こうして既成のタスクチームの「Fade out」即ち、自然消滅の方針がうち出されたのであった。こうして既成チームの中に生まれたコンビナーを中心とした少人数によるたたき台作成方式が導き出され、それを「Rapporteur」制と呼ぶのである。

### (3) 会議回数

先に述べたように、GE. 1およびGE. 2のふたつの専門家会議は、本年2月会議でそれぞれ17回の回数を数えているが、毎年定期的にはば3回、2月、5月、9月にジュネーブで開催されてきた。

しかし、1978年度より、年2回、3月、9月に開催することが決定され、このことも、タスクチーム制の変遷とともに、会議運営上のもうひとつの大きな変更である。

従来の年3回ベースの会議運営では、会議の基礎となる資料の作成・配布が応々にして間に合わず、また間に合ったとしても、会議の席上で辛うじて当日配布されるというケースが多く、各国代表および国際機関に事前の検討を経て会議に臨むという時間的な余裕を与えることが難しかった。このために実質的で効率的な討議を進めることが妨げられ、事務局への苦情が強く出されていたのである。

事務局で用意される資料は、英、仏、露語による3種のレポートとして同時に配布されるというのが原則である。しかし各テーマ別の検討が進むにつれて、資料の種類、数量が多くなり、事務局のこの面での負担が増大し、この原則がなかなか実行されないのである。

こうして事務局側の事務処理能力にみあった会議の妥当な開催回数として、年2回ベースに切換えが行れたわけである。

#### (4) テーマ別検討の計画的な推進

テーマ別のタスクチームでの研究が進むにつれて、今まで隠されていた問題が次第に表に浮かび上ってきた。それは各テーマのもつ相関関係の正確な把握とそれに基づく会議の再編成の必要性ということである。このことへの認識の深まりと、よりの確な対応策立案の動きを最近のECE会議の重要な特徴としてあげることができる。

例えば、輸入手続のタスクチームGE. 2/TT. 3(TT 2・3)では、コンビナーの協力によって、各国の輸入関係書類のリストアップが行われ、それを集大成した第1次報告書が出来上った。これは1年をかけて作成されたもので、併せて数ヶ国の輸入フローがつけ加えられている。

この資料をどのように整備し、分析して、そこから簡易化、標準化の具体的な課題を見出したらよいのであろうか。あるいは標準化すべき書類をどのようにして抽出したらよいのか。提出国がそれぞれの独自のルールで作成したフローチャートの取扱いをどうしたらよいのだろうか。

会議ではこうした問題が提起され、国によって同じ名称の書類の機能が少

しづつ異なっていたり、同じ機能をもつ書類が異なった名称をもっていたりする国際貿易手続のもつ複雑さ、多様性に直面し、書類の標準的な機能をまづ設定すべき必要性から、T T 2・6のタスクチームとの協議、協力がなければ作業の進み難いことが明らかにされた。

T T 2・4では、すでに数種の書類の国際標準フォーム案ができていますが、その中にわれわれの聞き慣れない「Despatch Advice」という名称をもつ書類がある。これはどうやらわが国の「Shipping Instruction」と同じ機能をもって、ヨーロッパで流通している書類らしい。

また例えば、「Bill of Lading」は、ヨーロッパでは証券性をもつネゴシヤブルB/Lのみを指すのに対し、アメリカや日本では、ノンネゴシヤブルB/Lをも含んだ船荷証券の総称として使用されているという違いがある。

T T 1・1のデータ・エレメントに関するチームの検討は、国際貿易に使用される書類別のエレメントの抽出と整備を行っているが、最初にとりあげられたB/Lについて、アメリカ代表は再三にわたり機能の定義づけの相異とその再検討と調整を主張しており、わが国もまたデータエレメント分析の基礎となる書類の分類の仕方について、E C Eの定めた原案に異議を唱えている。

このデータ・エレメントのタスクチームは、チームの目的を次のように定めて、1976年2月にスタートした。

「国際貿易上、必要な標準データ・エレメントの決定、およびその中でのコード化の必要度とその優先度を明確にすること」

そして作業の目標を次のように定めた。

「1976年6月のG E. 1会議前に、各国のデータ・エレメント・リストを照合し、各エレメントの機能、長さ、重要性を明確にして、上記の目的に合致した報告書を作成する」

（作成者：スウェーデン）

このチームの第1回会議では、アメリカとチェコスロバキアから提出され



たそれぞれのエレメント・リストを検討し、24項目のエレメントが一応決定された。

しかしその年の11月の会議では、アメリカから58項目にしたいとの意見が出されて、改めて主要書類ごとの個別のエレメントの検討から再スタートをすることとなり、最初にB/Lがとりあげられたのである。

それからさらに1年後、スウェーデンのコンビナーの努力によってB/Lの標準データ・エレメントの決定を見たが、底流には、先に述べたB/Lの定義についてのアメリカの異論等があり、本年(1978)2月のGE.1の会議においては、タスクチームの最終案は不完全であり、この段階でB/Lに関する国際標準エレメントとしてECEに正規に登録し、勧告として出すことは不適當であると判断されて、単なる参考情報として発表するにとどめることに決まったようである。

このタスクチームの最初の作業が、以上のような不本意とも思われる結果に終わった理由としては、いくつかの要素が考えられる。

ひとつには、先に掲げた目的の不明確性である。国際貿易上必要な標準データ・エレメントとは、一体何か。何のために決定する必要があるのか。一見わかりきったような、このような基本的なニーズの確認を改めて求める必要があるのではないか。

データ・エレメントの標準化の実現について、参加者に明確なコンセンサスのないままに、チームが発足した。当初、国際貿易の共通データ・エレメントとして、24項目を選び出したが、この結末をつけぬままに、検討を個々の書類別エレメントに移してきた。

この書類別エレメントの検討の中で、少数の国々から、チームの目的を、Documentary Requirement (A)か、ADP Requirement (B)に必ずすべきか、明確にすべしとの意見が出ている。後に日本はこの点を整理し、2つの異なったニーズとその関連を示したレポートをコンビナーあてに提出した。

Aからの検討は、本来GE.2の分野であろうが、各国における現行の書

類別エレメントの共通項目と特殊項目を、タスクチームはまづはっきりと把握すべきであり、例えばアメリカのB/Lでは、「NetWeight」と「Declared Value」が法律上必須のエレメントであることから、アメリカ代表より再三にわたり、これらのエレメントを国際標準の中に加えるよう要請があったが、結局排除されている。日本の船舶の次航数も同じ性格をもつ日本独自のエレメントである。

貨物の容積についても、アメリカとソ連ではその定義づけの相異が問題になった。

こうした実例のような各国、各地域での現行制度の中で必要とされているエレメントの相異点、独自のエレメントの存在は重視されるべきであり、データ・エレメント標準化の国際的な実現のためには、共通標準エレメントの設定とあわせて、地域的な非標準エレメントの告示をもまた欠かすことはできない。こうすることによって、各国代表は標準化活動の具体的な対象を把握でき、また貿易手続の実態に対する共通の認識のもとに協力を行うことができるのである。

もっとも先にあげたわが国の独自のエレメントとして、各船ごとのシーケンスな航海番号である次航番号を考えてみた場合、これが国際的な非標準エレメントであるとしても、わが国の貿易関係者が合議して、この便利なエレメントを廃棄することはまず考えられまい。こうしたことから、ECEにおけるデータ・エレメントの国際標準の、その性格と限界が見えてくるのである。

Bからのコンピュータ活用上の標準エレメントの設定は、論理的にはA局面の標準化を前提として成立するものであり、現実の書類上の記載必須項目の整理が国際的に進み、標準化された後に、それに対応して実用に供される性格をもっている。しかしあらかじめ情報処理、伝達用に標準エレメントを設定することにより、現実の書類上のエレメントの整理を促進する面もあることは否定できない。

本年2月GE. 1の会議へタスクチームのコンビナーから提出されたB/Lに関する標準エレメントのレポートは、結局このA. B両面のエレメントが十分整理されず、標準エレメントの選択規準が不明確なままに混交していることから、ECEの正式の勧告レベルに達していないとされたと思われる。

しかしこの責任は、1チームの問題だけではなく、先にあげた輸入手続のタスクチームと同じように、他のテーマである書類機能の基本的な定義づけが未解決のまま作業を進めざるをえなかったことにも起因しており、TT2・6との協力、連携の必要性がクローズアップされている。

最近のECEの簡易化諸活動のうち、タスクチームTT1・1について、ここまでやや詳しく述べてきたが、当初の目的設定が不明確であったといっても、逆に仮の目的を、実際の検証によって明確にするための試行錯誤の歩みとしてチームの活動をとらえることができる。この経験は、このチームの次の課題であるインボイスの標準エレメントの抽出に役立てられるであろうと期待されるのである。

こうしたひとつのタスクチームの実例から、ECEの活動全体の最近の特徴として、従来に比し、より計画的な各作業推進の傾向を挙げることができると思われる。

書類の標準化のための国際標準レイアウト・キイに始まった国連ECEの活動が、その対象分野を次第に広げ、GE. 1では国際標準コードの開発・設定から、データエレメントやインタフェース等に手をつけ、GE. 2では、法律問題や輸入手続等をも取り上げてはきているが、それぞれのテーマの選出規準が、いわば対症療法的に目についた問題をランダムに拾いあげる傾向をもっており、水面上に現われている氷山の頭を、とりあえず当面の課題として把えるというのがこれまでの方針であったといえる。

それに対して、その活動の中から、各テーマの相互関係を把握し、それを反映した担当チーム間の協力の方向を見出し、多様な国際貿易諸制度の内部構造の体系的な理解から、問題解決のためのより合理的な方法の採用へと移

行しようとする動きを最近の新しい特徴として指摘することができるように思われる。

本年2月の会議へ、事務局案としてパート手法を使った各テーマの相互関係と作業順序を示す新しい図表が提出されたが、それはE C Eが今後より体系的な活動を指向する端的なきざしと見ることができる。

また別にポーランド代表から提出された標準化の対象の貿易書類の系譜別分析に関するレポートも、一連の新しい動きに呼応している。

タスクチームの設置とその活動は、従来に比して、それぞれの作業を急速に進めるとともに、貿易手続簡易化の途上に潜む上記のようなさまざまな問題点を発掘し、次のより計画的な活動を準備する上で相当の成果をあげつつあると評価すべきであり、この活動に対応した国連E C Eの組織の運営と改革の動きは、委員会制度で運営されるわれわれの同種のプロジェクトの推進にも、貴重な参考となるものである。

### 3.2 E C E簡易化活動の最近の概要

#### (1) E C Eの作業計画

国連E C E事務局は、昨年5月貿易手続簡易化のための作業計画を発表した。別表がそれであり、E C Eの活動の概要を一通り知るためにはもっとも便利である。

なお、この作業計画のまえがきで、事務局は、「作業計画を吟味するとともに、システムズ・アプローチの必要性および各プロジェクトの相互関係を明確にすることの重要性を喚起した」と書いているが、この作業計画表自身が、したがって、3.1節で紹介したE C Eの最近の新しい動向を示すものといえる。

ここでは、この作業計画表の発表後、実質的に決定を見た項目を拾い出してみよう。

## (2) 新しい決定事項

### 0 2 6 U C R N

T T 2 ・ 1 が担当していたこの作業は実質的には昨年 9 月で完了した。発生した貿易取引毎に国際的に承認されたユニークな登録番号を付し、貨物と情報との照合に一貫した便宜を与えようとの英国 S I T P R O の提案をうけて開始されたこのプロジェクトは、C A R ( Common Access Reference ) と名称を変え、内容をより簡素化して完了した。

### 0 5 7 危険物輸送標準フォームの制定

同じく本年 2 月の会議で国際標準フォームが採択された。

### 0 3 4 船名コードの作成

I T U ( 国際電気通信連合会 ) の現行船舶無線呼出符号、いわゆるコールサインが、国際標準船名コードとして本年 2 月決定をみた。

### ××× 通貨コードの決定

この作業計画表から脱落しているが、通貨に関する国際標準コードのアルファ表示分が決定された。やはり本年 2 月の会議においてであり、I S O の国名コードに通貨の呼称の頭の 1 字をつけ加えて構成されている。

## (3) 新たに追加された事項

本年 2 月この作業計画に、荷印の簡易化・標準化のテーマが新たに付け加えられた。

わが国が発表した新しい荷印の提唱にもとづいてこれから研究が E C E で行われるが、3.1 節の最初に述べたタスクチームにかわるラポルチュール制で作業は進められる。イギリスとフランスがこれを担当する。

## (4) 姿を消したテーマ

1974 年から 76 年頃にかけて、コンピュータ使用の貿易関係大型情報システムのニュース、報告が、E C E の会議の席上でさかんに行われており、アメリカの C A R D I S、I A T A の C A R T、またわが国の N A C C S や I C I S の計画、T I P S 開発の紹介などが行われた。

作業計画上では、0.47「国際貿易にADPを導入した主要なシステム（既存または計画中）に関する情報収集」に該当すると思われるが、最近この種の報告が途絶えている。

アメリカ代表が発表していたCARDISも、その後実施時期は遅れており、パリ空港システムSOFIAも、実現間際における航空会社の脱退により規模を縮小し航空貨物通関システムとして発足せざるを得なかった。総合的な情報システムの開発の実施は多くの困難がともなうという実情への認識が広まり、関係者はその発表に慎重にならざるを得なくなったというのが、実態といえよう。

しかし、その後もCARDISの開発はアメリカで執拗につづけられており、新たにカナダが独自の貿易情報システムの開発に努力を傾け、わが国でも本年度はNACCSの稼動、横浜、名古屋における港湾情報システムの第1段階としての船舶情報システムの実施が予定されている。これらの先駆的なシステムの紹介は、ECEに集る関係者に対し、いい判断材料となりうるものであり、その成果は十分に期待されうると思われる。

作業計画（付属資料）

1 完了した作業

| 項 目  | テ ー マ                                                                                                            | 関 係 資 料                                              | 完了年月日      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|------------|
| 001  | 国際貿易で使用する ADP 装置の分類試案作成<br>実行：マニュアルの発行                                                                           | GE. 1/R.25                                           | 1973-08-30 |
| 002  | 既存の自営システム、または「インハウス」システムの概要の把握。同時に現在開発が計画されているシステムや政府と他の私的システム間のインタフェース問題の調査。<br>実行：事務局の継続的の事業として進行中。報告が適宜発表される。 | GE. 1/R. 4,<br>R.14, R.36                            | 1974-08-09 |
| 003  | 先進的な通信技術と国際貿易における ADP 化へのその寄与に関する調査。<br>実行：調査報告書                                                                 | GE. 1/R.19                                           | 1973-02-15 |
| 004  | 国際貿易で使用する商用 ADP システムのアンケート試案の作成。<br>実行：アンケート実施                                                                   | GE. 1/R.18                                           | 1973-01-25 |
| 005  | ADP に関する優先順位リストの作成。<br>実行：優先順位決定のための GE. 1, GE. 2 への文書の作成。                                                       | GE. 1/R.23                                           | 1973-03-12 |
| 006* | ISO 標準国名コードの勧告草案の作成。<br>実行：勧告                                                                                    | ECE 勧告 No.3<br>「ISO 国名コード」WP. 4/115;<br>INF.32       | 1974-10-04 |
| 007  | 国際貿易関係書類におけるコードの配置に関する勧告草案の作成。<br>実行：勧告                                                                          | ECE 勧告 No.2<br>「貿易書類でのコード配置」<br>WP. 4/112;<br>INF.26 | 1973-06-20 |
| 008  | 輸入手続上、税関が必要とする情報の検討。<br>実行：CCC による資料文書の作成                                                                        | GE. 2/R.11                                           | 1972-12-07 |
| 009  | 国際貿易における関係機関リストの作成。<br>実行：資料文書作成                                                                                 | GE. 2/R.13                                           | 1973-05-08 |
| 010  | ECE レイアウトキーの背景および技術的詳細を解説する文書の作成。<br>実行：勧告                                                                       | ECE 勧告 No.1<br>「ECE レイアウトキー」WP. 4/112; INF.26        | 1974-01-17 |
| 016  | 国際貿易関係者間のデータ伝達に関する規程設定の可能性を調査（プロジェクト INTERFACE）。<br>実行：成果報告                                                      | WP. 4/R.33                                           | 1976-04-08 |
| 021  | 貿易手続簡易化に関係する ISO 技術委員会との協力態勢の確立。<br>実行：適宜報告書を作成                                                                  | GE. 2/R.55<br>WP. 4/R.28                             | 1976-02-10 |
| 023  | 貿易書類、その名称および記載項目の体系的分類。また、分析を容易ならしめる数字コードの付与。<br>実行：使用頻度の高い名称および用語法の相違を内容とする資料文書の作成。                             | GE. 2/R.34                                           | 1974-04-19 |
| 024* | 国際取引決済に係わる慣習的用語の詳細把握と明確化。                                                                                        | GE. 2/R.18                                           | 1973-05-09 |

| 項 目 | テ ー マ                                                                    | 関 係 資 料                                                         | 完了年月日      |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------|
| 025 | 貿易手続簡易化気運の拡大を狙いとした国際商業会議所 (ICC) 金融業務委員会との協力態勢確立。<br>実行：協力推進              | GE. 1 /R.17,<br>R.37, R.59,<br>R.64<br>GE. 2 /R.10              | 1973-01-26 |
| 028 | 国際貿易用統一インボイスの作成。<br>実行：勧告                                                | ECE 勧告 No.6<br>「統一インボイス・レイアウト<br>キー」 WP. 4 /<br>117; INF.35     | 1975-09-26 |
| 041 | INCOTERMS コードの作成。<br>実行：勧告                                               | ECE 勧告 No.5<br>「INCOTERMS<br>略称コード」<br>WP. 4 /115;<br>INF.34    | 1974-10-04 |
| 047 | 国際貿易に ADP を導入した主要システム (既存または計画中) に関する情報収集。<br>実行：収集情報の更新と貿易簡易化ニュースによる広報。 | GE. 1 /R. 5,<br>R.21                                            | 1973-03-08 |
| 048 | データ処理、伝送、コードに関する専門用語集の作成。<br>実行：ISO・TC154へ作業委託                           | GE. 1 /R.11,<br>R.16<br>GE. 1 /CRP.<br>12                       | 1975-02-10 |
| 055 | 国際貿易関係書類における日付表示コード等の確立。<br>実行：勧告                                        | ECE 勧告 No.7<br>「貿易書類にお<br>ける日時、期間<br>の表示」WP. 4 /<br>117; INF.36 | 1975-09-26 |

\* 当該プロジェクトは部分的に完了しているもので、つぎに述べる検討中のテーマのリストでも同一項目ナンバーで登場する。

## 2 検討中のテーマ

### A 記載項目

| 項 目 | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                                                                                               | 目標年次 | 担当組織   |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------|
| 031 | 輸入手続およびドキュメンテーションに関する予備調査の開始。<br>対象資料：GE. 2 /R.66, R.90<br>目 標：簡易化を狙いとした諸手続の研究、関係書類統一の勧告。                                                                       | 1978 | TT-2.3 |
| 045 | 金融業務の簡素化および荷為替信用状の使用に関する調査研究。                                                                                                                                   |      |        |
| 026 | UCRN (Unique Consignment Reference Number : 貿易貨物一貫照合番号) 設定の可能性調査と試案の提起。<br>対象資料：GE. 2 /R.3, R.6, R.19, R.24, R.33, R.35, R.36, R.54, R.61, R.71, R.88<br>目 標：勧告 |      | TT-2.1 |
| 051 | あらゆる輸送形態に適用し得る輸送プロセス表記上の記載データを確定し、これらのデータの標準表現を準備。<br>対象資料：GE. 2 /R.31, R.41<br>目 標：調査結果の報告および提案                                                                | 1978 |        |



| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                                                                         | 目 標 年 次 | 担 当 組 織                      |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------------------------|
| 052          | 多様な輸送形態を特定する必要性を明確にし、コード策定を軸に必要なデータを抽出。<br>対象資料：GE. 2 /R.30, R.67, R.68, GE. 1 /R.44<br>目 標：報告書作成（可能なら勧告も）                                |         | 事 務 局                        |
| 053          | コード策定を想定し外国貿易に関連する種々の地点（都市、港湾、空港、国境、中継地等）を指定すべき必要性を明確化。<br>対象資料：GE. 1 /R.55, R.58, R.67, R.68, R.70, R.72, R.83, R.84<br>目 標：調査結果の報告および提案 | 1977    | 事 務 局                        |
| 054          | 貿易関係書類のさまざまな宛先や貨物の引渡先に必要とされるデータ・エレメントを確定し、同時にコード策定に見合う宛先の標準的表記法を考慮。<br>対象資料：GE. 2 /R.32, R.38<br>目 標：報告書作成（可能なら勧告も）                       |         | 事 務 局                        |
| 056          | 国際貿易で度量衡単位がどの程度必要か検討し、コード策定を想定したデータ・エレメントの抽出を行う。<br>対象資料：GE. 2 /R.29<br>目 標：調査結果の報告                                                       |         |                              |
| 030<br>(046) | 国際貿易関係書類に記載される署名の目的および様式を検討。<br>対象資料：GE. 2 /R.28, R.58, R.59, R.60, R.72, R.79, R.80, R.81, R.93<br>目 標：報告書作成（可能なら勧告も）                    |         | TT-2.2                       |
| 043          | 貿易書類作成上の要件を考慮し、ワルシャワ協定修正条項との関連性を調査研究。<br>対象資料：GE. 2 /R.62, R.93<br>目 標：調査結果の報告                                                            |         | TT-2.2                       |
| 050<br>(029) | 国際貿易面での必要性を満たすため INCOTERMS を分類整理、更新また場合によって拡充。                                                                                            |         | ICC<br>(1974-01, ICC<br>へ書簡) |

#### B ドキュメンテーション

| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                                                     | 目 標 年 次 | 担 当 組 織 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|
| 011          | 標準識別記号を有する国際貿易書類のリストの作成とその管理。<br>対象資料：GE. 2 /R.15, R.50, R.64<br>目 標：マニュアルの刊行                                         | 継 続 中   | 事 務 局   |
| 013          | 国際貿易における書類機能の定義。<br>対象資料：GE. 1 /R. 9, GE. 2 /R.27, R.44, R.64, R.76, R.82, R.94                                       |         | TT-2.6  |
| 019<br>(018) | 国際貿易取引で通常必要とされる関係書類の数量および形式に関する勧告試案の作成。<br>目 標：勧告                                                                     |         |         |
| 059          | ECE レイアウトキーに今後統一すべき書類を決定し、優先順位を付すとともに統一作業に関する提案を行う。<br>対象資料：GE. 2 /R.40, R.63, R.77, R.84, R.85, R.86, R.91<br>目 標：提案 |         | TT-2.4  |

| 項 目 | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                    | 目標年次 | 担当組織   |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|------|--------|
| 042 | 輸送関係書類の合理化と統一促進。<br>対象資料：GE. 2/R.41<br>目 標：提案                                        |      | TT-2.4 |
| 044 | 海上輸送書類の合理化。<br>対象資料：GE. 2/R.42; INF.31<br>目 標：提案                                     |      | TT-2.4 |
| 057 | 危険物輸送用の多用途 ECE 統一書類の制定可能性を検討。<br>対象資料：GE. 2/R.45, R.49, R.75, R.92<br>目 標：調査結果の報告と提案 | 1978 | TT-2.5 |
| 058 | 腐敗しやすい商品のドキュメンテーションの統一。<br>目 標：勧告                                                    |      | TT-2.4 |
| 027 | エアウェイビルを ECE レイアウトキーに統合。<br>対象資料：GE. 2/R. 2, R. 9, R.17, R.20, R.51<br>目 標：勧告        |      | TT-2.4 |

#### C 自動情報処理技術

| 項 目                                                                | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                      | 目標年次      | 担当組織   |
|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------|--------|
| 018<br>(019)                                                       | 各種関係者間で使用されている既存メッセージの数量および形式の調査。<br>目 標：研究成果の報告       | 1977/1978 | TT-1.2 |
| 017<br>(012)<br>(014)<br>(019)<br>(020)<br>(022)<br>(039)<br>(061) | 自動データ処理 (ADP) の利用によりデータ入力表現に生ずる制約条件の調査。<br>目 標：研究成果の報告 | 1977      | TT-1.2 |
| 020<br>(039)                                                       | 識別記号をもつ標準メッセージ・フォーマットの開発。<br>目 標：勧告                    |           | TT-1.2 |

#### D コー ド

| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                | 目標年次      | 担当組織  |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| 032          | 国際貿易に関連したコード・リストの確定とその管理。<br>対象資料：GE. 1/R.49, R.60<br>目 標：マニュアルの刊行               | 継 続 中     |       |
| 035          | 国際貿易で採用されたコードの刊行と維持に関する調整。<br>対象資料：GE. 1/R.26, R.63<br>目 標：マニュアルの刊行              | 継 続 中     | 事 務 局 |
| 006*         | ISO 標準国名コード (数値コード) に関する勧告草案の作成。<br>対象資料：GE. 1/R.71, R.81<br>目 標：勧告中に包含 (INF.32) |           |       |
| 033<br>(053) | 港名コードの作成。<br>対象資料：GE. 1/R.55, R.58, R.67, R.70, R.72, R.83, R.84<br>目 標：勧告       | 1977/1978 | ICS   |
| 034          | 船名コードの作成。<br>対象資料：GE. 1/R.40<br>目 標：勧告                                           | 1977      | ICS   |

| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                                  | 目 標 年 次 | 担 当 組 織            |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------|
| 036          | 国際貿易に関連する統一商品分類の開発に関し CCC(関税協力理事會) 統一システム委員会の作業を継承、支援する。<br>対象資料: GE. 1/R.75<br>目 標: 適宜報告書を作成      | 継 続 中   |                    |
| 037          | 国際取引の支払条件コード草案の作成。<br>対象資料: GE. 2/R.18<br>GE. 1/R.65, R.76<br>目 標: 勧告                              | 1978    | AT, BE,<br>ICC, RO |
| 038          | 輸送形態コードの作成。<br>対象資料: GE. 1/R.52<br>目 標: 勧告                                                         | 1977    | ICS                |
| 039          | フィールド識別コードの確立。<br>目 標: 勧告                                                                          |         | TT-1.1             |
| 040<br>(013) | 貿易関係書類識別コードとその機能の確立。<br>対象資料: GE. 2/R.50<br>目 標: マニュアルの刊行、また可能なら勧告も。                               |         |                    |
| 062          | コード開発を念頭においた荷姿および梱包方法を特定する必要性の検討。<br>対象資料: GE. 1/R.28, R.53, R.86<br>GE. 2/R.78<br>目 標: 調査結果の報告書作成 |         |                    |

#### E 貿易情報の交換

| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                            | 目 標 年 次 | 担 当 組 織           |
|--------------|--------------------------------------------------------------|---------|-------------------|
| 029<br>(050) | 国際的統一をめざした貿易用語の検討。                                           |         | TT-1.1            |
| 061          | 自動データ処理 (ADP) を採用した統一貿易書類アプリケーションの経験集約。<br>目 標: 調査結果の報告      |         | TT-1.3            |
| 015          | 貿易関係書類に記載されるデータの定義。<br>対象資料: GE. 1/R.78<br>目 標: 勧告           |         | TT-1.1            |
| 012<br>(014) | 標準識別符号を有する貿易書類データ・エレメントのリスト作成とその管理。<br>対象資料: GE. 1/R.8, R.78 |         | TT-1.1            |
| 014          | 貿易関係書類におけるデータ・エレメントの定義。<br>対象資料: GE. 1/R.87<br>目 標: 勧告       |         | TT-1.1            |
| 022<br>(014) | データ入力標準の定義。たとえば体系、桁数 (文字または数字)、固定長または可変長のフォーマット等。<br>目 標: 勧告 |         | TT-1.1,<br>TT-1.2 |
| 049          | チェック・ディジットの使用によるデータ管理の検討。<br>対象資料: GE. 1/R.34<br>目 標: 勧告     |         | FI, SE,<br>US     |

| 項 目          | テーマ、対象資料、進展段階等の概要                                                                   | 目 標 年 次 | 担 当 組 織              |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------|
| 060          | データ処理およびデータ伝送におけるセキュリティ要件と制約条件の調査研究。<br>対象資料：GE. 1 /R.56, R.66, R.74<br>目 標：調査結果の報告 |         | TT-2.2<br>(法的側面), FI |
| 046<br>(030) | 自動伝送される貿易書類の法的有効性および確実性を保証する手段の検討。<br>目 標：研究成果報告書の作成                                |         | TT-2.2               |

# 付 録

## COTIS 6 年間の活動経過



## (1) C O T I S 6 年間の活動経過

昭和 47 年度

5 月 9 日

「第 1 回総合貿易情報システム調査委員会 ( C O T I S )」開催  
( 鈴木正美委員長, 於赤坂プリンスホテル ゴールデンルーム )

5 月 22 日

「第 1 回総合貿易情報システム調査専門委員会」開催  
( 水野幸男委員長, 於機械振興会館 64 号会議室 )

8 月

米国 C S C ( Computer Science Corp. ) 社ニューマン氏 3 名来日  
( 英国 L A C E S システムの概要説明 )

10 月 7 日～11 月 5 日

貿易情報システム化海外調査団派遣  
( E C E 会議及び英国 ( 4 ケ所 ), フランス(1), 西ドイツ(1), 米国(4), カナ  
ダ(1), 水野専門委員長他 11 名 )

48 年 2 月 13 日

米国 D O T ハリマン氏並びに N C I T D ベイリス氏来日  
( 活動報告及び意見交換 )

昭和 48 年度

4 月 2 日～4 日

国連欧州経済委員会 ( E C E ) 貿易手続簡易化部会 ( W P. 4 ) 専門家会議  
出席  
( 広瀬専門委員外 1 名 )

5 月 22 日～25 日

英国 S I T P R O ・ I A T A 調査団来日（トラフォード氏外 3 名）

（ L A C E S の紹介と意見交換）

5 月 25 日

L A C E S に関する講演と映画の会（ S I T P R O 提供）

6 月 貿易情報パイロット・システムの開発に着手

6 月 4 日～7 日

E C E W P. 4 専門家会議出席（儘田専門委員）

9 月 17 日～18 日

S I T P R O 調査団訪日（ソニークロフト卿他 8 名）

（貿易情報システム化に関するパネル・ディスカッション）

10 月 15 日～31 日

E C E W P. 4 専門家会議出席及び海外調査

（ジュネーブ、フランス、イギリス、スウェーデン、西ドイツ、水野専門委員  
長外 5 名）

10 月 31 日

第 6 回 C O T I S 委員会開催

委託研究

「海貨通関業務の現状分析」（港湾経済研究所）

昭和 49 年度

4 月 8 日

米国 N C I T D デービス氏他 6 名来日

（貿易情報システム化に関する討議）

5 月 8 日～10 日

E C E W P. 4 専門家会議出席（鈴木（孝）専門委員他 1 名）

5 月 14 日～15 日

日加貿易情報 A D P 化計画会議への派遣

（於モントリオール、吉田委員外 2 名）



8月6日

第8回COTIS委員会開催

8月20日

第14回COTIS専門委員会開催

9月30日～10月4日

ECE WP. 4 専門家会議出席

(伊藤(皇)委員外4名, COTIS進捗状況報告)

10月23日

英国SITPROメンバー, トラフォード氏来日

(INTERFACEについての意見交換)

11月11日

英国SITPROメンバー, ウィーブル氏来日

(貿易情報システム化についての意見交換)

50年3月「貿易情報パイロット・システム(TIPS)」完成

委託研究

「輸入における海貨通関業務のフロー分析」(港湾経済研究所)

「貿易決済業務のフロー分析調査」(三井情報開発)

昭和50年度

4月9日

第23回 COTIS専門委員会開催

4月15日

INTERFACEに関するワーキング・グループ(伊藤(昭)主査)編成

5月29日

カナダCOSTPRO訪問

(COSTPRO会議及びINTERFACE問題, 水野専門委員長外1名)

6月2日～6日

ECE WP. 4 専門家会議出席(水野専門委員長外1名)

(メッセージ交換におけるエラー問題についてのレポート提出)

9月22日～26日

ECE WP. 4 専門家会議出席(伊藤(昭) 専門委員外1名)

(貿易情報ADP化におけるセキュリティ問題に関するレポート提出)

12月10日

第10回COTIS委員会開催

委託研究

「貿易データ共用のための基礎分析」(港湾経済研究所)

「セキュリティ問題に関する国内実態調査」(センチュリ・リサーチ・セン  
タ)

昭和51年度

5月20日

システム小委員会(伊藤(昭) 主査)の発足

(第2貿易情報システムの研究)

6月10日～11日

ECE WP. 4 専門家会議への出席(水野専門委員長外1名)

(COTISの現況及びデータベースのセキュリティのレポート提出)

6月18日

第11回COTIS委員会の開催

7月5日

第34回COTIS専門委員会の開催

8月26日

セキュリティ問題小委員会(水野委員長)発足

(貿易情報ADP化におけるセキュリティ問題の研究)

11月1日～5日

ECE WP. 4 専門家会議出席(水野専門委員長外1名)

(セキュリティ問題検討範囲に関するレポート提出)

11月2日

S O F I A システム訪問(水野専門委員長外1名)

委託研究

「海運貨物取引情報システム調査研究(I)」(港湾経済研究所)

昭和52年度

6月24日

第19回システム小委員会の開催

(貿易書類作成実験システムの研究)

9月26日

第39回総合貿易情報システム調査専門委員会の開催

9月28日

第13回総合貿易情報システム調査委員会の開催

10月18日

総合貿易情報システム編集専門委員会の発足

(貿易情報システム化啓蒙用冊子の作成)

12月15日

貿易書類作成実験システム総合テスト

53年1月13日

実験システム第2回総合テスト

1月31日

実験システム・デモンストレーション会

委託研究

「海運貨物取引情報システム調査研究(II)」(港湾経済研究所)

## (2) 総合貿易情報システム調査報告書経年目次

### (1) 昭和47年度

### 目 次

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| 1. 総 論 .....                     | 1   |
| 1.1 貿易の概況 .....                  | 1   |
| 1.2 貿易流通における円滑化効率化への要請 .....     | 2   |
| 1.3 貿易情報の有効活用 .....              | 3   |
| 1.4 国際機関における貿易情報システム化活動 .....    | 5   |
| 1.5 世界各国の専門機関における活動 .....        | 8   |
| 1.6 世界各国の貿易情報システム開発の動向 .....     | 13  |
| 1.7 貿易情報システム化の方向 .....           | 14  |
| 1.8 日本における貿易情報システム化の課題と対応策 ..... | 16  |
| 2. 総合貿易情報システム化構想 .....           | 18  |
| 2.1 システム化の概要 .....               | 18  |
| 2.2 システム化の効果 .....               | 19  |
| 2.3 総合貿易情報システム開発のアプローチ .....     | 21  |
| 2.4 総合貿易情報システム開発の手順 .....        | 26  |
| 2.5 第2貿易情報システム開発 .....           | 28  |
| 資料編 .....                        | 39  |
| 1. 国内における貿易情報システム化の動向 .....      | 39  |
| 2. 海外における貿易情報システム化の動向 .....      | 141 |
| 3. 国内の貿易情報フロー及びデータエレメント分析表 ..... | 283 |

### (2) 昭和48年度

### 目 次

|             |   |
|-------------|---|
| I 概 要 ..... | 1 |
|-------------|---|

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| Ⅱ 海貨通関業務の現状分析調査            | 11  |
| Ⅲ 業種別、機関別貿易情報システム化の現状と動向調査 | 141 |
| 1. 直接貿易メーカー                | 141 |
| 2. (社)日本貨物検数協会             | 147 |
| 3. (社)日本海事検定協会             | 171 |
| Ⅳ 海外における貿易情報システム化の動向調査     | 181 |
| Ⅴ 国連 E C E 貿易業務簡素化部会の動向    | 209 |
| Ⅵ 貿易関係書式の標準化に関する調査         | 213 |
| Ⅶ 附 録                      | 219 |
| Ⅷ 参考資料                     | 287 |

### (3) 昭和49年度 目 次

はじめに

#### 第1部 海外における貿易情報システム化の動向

|                      |    |
|----------------------|----|
| 1 序 論                | 1  |
| 2 国際貿易におけるメッセージ交換の規準 | 1  |
| 3 チェック・ディジットの研究      | 34 |
| 4 通貨コードの標準化          | 53 |

#### 第2部 輸入貨物及び輸入通関業務フローに関する実態調査

|                |     |
|----------------|-----|
| 1 総 論          | 79  |
| 2 ランディング・パッケージ | 98  |
| 3 カスタムズ・パッケージ  | 137 |
| 4 デリバリー・パッケージ  | 154 |
| 5 ま と め        | 174 |

#### 第3部 貿易決済業務の情報フロー分析

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 1 貿易における外国為替銀行の役割          | 180 |
| 2 外国為替銀行を中心とした貿易業務フローの現状分析 | 183 |

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 3 外国為替業務のシステム化 ..... | 204 |
| 第3部 資料編 .....        |     |

|              |     |
|--------------|-----|
| 1 業務分析 ..... | 211 |
| 2 帳票分析 ..... | 289 |

(4) 昭和50年度 目 次

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| I. 総 論 .....                             | 1  |
| 1. 調査研究の背景と経緯 .....                      | 1  |
| 1.1 貿易情報システム化の背景 .....                   | 1  |
| 1.2 COTISの活動 — 総合貿易情報システム化構想のアプローチ ..... | 1  |
| 2. 昭和50年度調査研究の概要 .....                   | 5  |
| 2.1 貿易データ共用のための基礎分析 .....                | 5  |
| 2.2 セキュリティ問題に関する調査研究 .....               | 6  |
| 2.3 内外における貿易情報システムの動向 .....              | 12 |
| 2.3.1 国連E C E貿易手続簡易化部会 .....             | 13 |
| 2.3.2 日本 .....                           | 14 |
| 2.3.3 英国 .....                           | 17 |
| 2.3.4 仏国 .....                           | 18 |
| 2.3.5 米国 .....                           | 18 |
| II. 各 論 .....                            | 21 |
| 1. 貿易データ共用のための基礎分析 .....                 | 21 |
| 1.1 輸出業務に関する関連機関 .....                   | 21 |
| 1.1.1 輸出業務に関する総括的フローチャート .....           | 21 |
| 1.1.2 基本帳票の選定及びExchange Centerへの関連 ..... | 23 |
| 1.1.3 Central Data Exchangeの構想 .....     | 26 |
| 1.1.4 関連密度の推定 .....                      | 26 |
| 1.2 データエレメントの分析 .....                    | 29 |

|       |                                  |     |
|-------|----------------------------------|-----|
| 1.2.1 | アプローチ                            | 29  |
| 1.2.2 | データエレメント分析                       | 31  |
| 1.3   | データ量及びデータサイズ、データの提供者と利用者         | 63  |
| 1.3.1 | トランザクション頻度                       | 63  |
| 1.3.2 | 入出力データサイズ、データの提供者と利用者、時間的要素      | 64  |
| 1.4   | 想定されるデータ共用システムのフィージビリティについて      | 65  |
| 1.5   | 付属資料                             | 68  |
| 1.5.1 | 基本データサイズ算出表                      | 68  |
| 1.5.2 | 荷主、海貨元請系統概要                      | 76  |
| 1.5.3 | 船主、作業元請系統概要                      | 86  |
| 1.5.4 | 輸出貨物の発送と受領について                   | 112 |
| 1.5.5 | 海運輸出入貨物滞留日数表                     | 117 |
| 1.5.6 | CARDISのデータエレメント、諸機能および<br>情報の標準化 | 118 |
| 1.5.7 | CARDISの潜在的データエレメントの機能分析          | 135 |
| 2     | セキュリティ問題に関する調査研究                 | 145 |
| 2.1   | わが国の貿易関係業界におけるセキュリティ問題調査         | 145 |
| 2.1.1 | 調査の範囲と方法                         | 145 |
| 2.1.2 | データのセキュリティに関する考察                 | 145 |
| 2.1.3 | 各業界におけるセキュリティ問題の現状               | 148 |
| 2.1.4 | データ共用システムの構想とセキュリティ問題            | 165 |
| 2.2   | 国際的な場において検討すべきセキュリティ問題の調査        | 175 |
| 3     | 米国CARDIS計画に関する調査研究               | 181 |
| 3.1   | CARDIS計画と開発の現状                   | 181 |
| 3.1.1 | CARDIS計画のスケジュールとその作業             | 181 |
| 3.1.2 | CARDISの開発における主要な活動               | 183 |
| 3.2   | CARDISの内容                        | 186 |

|              |     |
|--------------|-----|
| Ⅲ. 付 録 ..... | 191 |
|--------------|-----|

(5) 昭和51年度 目 次

第1部 総 論

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 第1章 総合貿易情報システムに関する調査 .....    | 1  |
| 1.1 はじめに .....                | 1  |
| 1.2 総合貿易情報システム化形状の必要性 .....   | 2  |
| 1.3 総合システムをサポートする情報処理技術 ..... | 6  |
| 1.4 問題点 .....                 | 10 |
| 第2章 昭和51年度調査の概要 .....         | 12 |
| 2.1 今年度調査研究の位置付け .....        | 12 |
| 2.2 第2貿易情報システムの研究 .....       | 15 |
| 2.3 海貨取引情報システムの研究 .....       | 16 |
| 2.4 E C E貿易手続簡易化部会の活動状況 ..... | 17 |

第2部 第2貿易情報システムの調査研究

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 第1章 はじめに .....                 | 19 |
| 第2章 想定される第2貿易情報システム .....      | 21 |
| 2.1 システムの概要 .....              | 21 |
| 2.2 システムの目的 .....              | 21 |
| 2.3 システム構想図 .....              | 22 |
| 2.4 共通情報の抽出 .....              | 25 |
| 2.5 関連必要ドキュメント .....           | 26 |
| 2.6 関連共通データ .....              | 27 |
| 2.7 各業界で期待されるメリット .....        | 27 |
| 第3章 本システム策定の背景 .....           | 32 |
| 3.1 システム小委員会の活動状況 .....        | 32 |
| 3.2 システム小委員会において検討した内容 .....   | 34 |
| 第4章 本システム策定における問題点と今後の課題 ..... | 64 |



|                         |                                |     |
|-------------------------|--------------------------------|-----|
| 4.1                     | 許認可諸手続に係わる法制上の問題とその改善要望事項      | 64  |
| 4.2                     | 商習慣上または関連業務に関する問題とその改善要望事項     | 66  |
| 4.3                     | 必要とされる関連サブシステムの問題              | 68  |
| 4.4                     | その他、書類フォーマットの標準化等の問題           | 69  |
| 第5章                     | まとめ                            | 70  |
| 第3部 海運貨物取引関係情報システムの調査研究 |                                |     |
| 第1章                     | 序 論                            | 71  |
| 1.1                     | 実験システムのモデル設定                   | 71  |
| 1.2                     | 本システム開発の基本方針                   | 72  |
| 1.3                     | システム設計へのアプローチ                  | 83  |
| 第2章                     | ジョブ処理の概要                       | 128 |
| 2.1                     | ジョブの配列                         | 128 |
| 2.2                     | ジョブ処理の内容                       | 129 |
| 第3章                     | 共同利用センターにおける輸出入情報システムのメリット     | 152 |
| 3.1                     | 本システムのメリット評価の方法                | 152 |
| 3.2                     | 輸出入情報システムのメリット評価               | 153 |
| 第4章                     | ドキュメンテーション・システムの概要             | 183 |
| 4.1                     | ドキュメンテーション・システムの業務処理概要         | 183 |
| 4.2                     | ドキュメンテーション・システムの仕様             | 185 |
| 第5章                     | 輸出入管理システムの概要                   | 195 |
| 5.1                     | 輸出貨物管理システムの業務処理概要              | 195 |
| 5.2                     | 輸出貨物管理システムのゼネラル・フロー            | 203 |
| 5.3                     | 輸出貨物管理システムの仕様                  | 212 |
| 5.4                     | 輸入貨物管理システムの業務概要                | 219 |
| 第6章                     | 共同利用センターのコンピュータ・システムの<br>規模と費用 | 226 |
| 6.1                     | 業務量の推定                         | 226 |

|       |                                                          |     |
|-------|----------------------------------------------------------|-----|
| 6. 2  | 共同利用センターのホスト・コンピュータの構成 .....                             | 228 |
| 6. 3  | 利用者に設置せる端末機 .....                                        | 230 |
| 6. 4  | 共同利用センターの費用概算 .....                                      | 234 |
| 6. 5  | 共同利用センター費用の評価尺度 .....                                    | 235 |
| 6. 6  | 1 シップメント当りの費用負担区分と効果 .....                               | 235 |
| 6. 7  | 結 論 .....                                                | 249 |
| 第 4 部 | 国連欧州経済委員会 ( E C E ) の活動 .....                            | 253 |
| 第 5 部 | 資 料 編 .....                                              | 255 |
| 1.    | Scope of Work for Security Problems                      |     |
| 2.    | コンピュータ・セキュリティに関する用語                                      |     |
| 3.    | 情報処理セキュリティ関係文献リスト                                        |     |
| 4.    | 自動データ処理における物理的セキュリティ<br>および危険管理のためのガイドライン ( 米国 )         |     |
| 5.    | プライバシー法 ( 1974 年 ) の施行に係るコンピュータ・<br>セキュリティ・ガイドライン ( 米国 ) |     |

—— 禁無断転載 ——

昭和 53 年 3 月 発行

発行所 財団法人 日本情報処理開発協会

東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号

機械振興会館内

TEL (434) 8211 (代表)

印刷所 三協印刷株式会社

東京都渋谷区渋谷 3 丁目 11 番 11 号

TEL (407) 7316



